

報告者\* 

整理番号	27	事業概要*	
使途項目*	07	01_調査研究費 02_研修費 03_広聴広報費 04_要請陳情等活動費 05_会議費 06_資料作成費 07_資料購入費 08_事務所費 09_事務費 10_人件費	
内容	北陸経済研究所発行の月刊誌「北陸経済」(H28.4月号~H29.3月号) 購読料		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		10,000-	
	《合計》*	10,000円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。	口座記号番号	007005	振替払込 料金加入 者負担
	加入者名	(一財)北陸経済研究所	
	金額	千 百 十 万 千 百 十 円 * 10000	
	ご依頼人	おなまえ * 鹿熊正一様	
	料金	日 附 印 28-04-11 富山県庁内 郵便局	
	備考	(32185) N94170022	

この受領証は、大切に保管してください。

收受 平成28年4月25日  
 決裁 平成28年5月2日  
 処理 平成28年5月2日



報告者\*

整理番号	28	事業概要*			
使途項目*	08	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
内容	事務所賃借料(4月分)				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
		15,000-	50%		
	《合計》*	15,000円			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

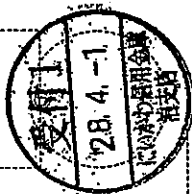
收受 平成28年4月25日  
 決裁 平成28年5月2日  
 処理 平成28年5月2日

**振込金受取書(兼振込手数料受取書)**

預金払戻請求書による振込受付書(兼振込手数料受取書)  
預金母便振替 (該当しない方を二条線により抹消する。)

※口座振替の時は不要  
振替(相手)科目  
当・普・他

収入印紙  
会員外月5万円  
(振込金+手数料)  
以上貼付



**にいかお信用金庫**

取扱店

振込金として現金または有価証券(当座小切手等)を受領した場合は、「振込金受取書(兼手数料受取書)」、預金払戻請求書による場合は、「振込受付書(兼手数料受取書)」として使用しています。

お願い  
● 振込依頼書は、なるべく午後2時までにお持ちください。この時刻以降のお受付分は、翌営業日のお取扱いとなることもありますのでご了承ください。

ご注意

- 電信送の場合には、受取人名等を力本文字で送信いたします。
- ご記入相違などの不備が有りました場合には、照会等のために、振込が遅延することがあります。
- やむを得ない事由による通信機器回線の障害等によって振込が遅延することがあります。お当金庫は責任を負いません。

定期的に、決まった先へ決まった金額をお振込になる場合には、「自動送金システム」をご利用頂くと大変便利です。どうぞ取扱店窓口までお申し出ください。


当金庫をご利用くださいますようお願い申し上げます。  
今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

ご依頼日	28	04	1	店
振込先	[Redacted]			
預金種目	[Redacted]	口座番号	[Redacted]	様
フリガナ	おなまえ			
お振込方法	電信報			
金額	十	千	百	円
手数料	現金	振替	[Redacted]	
フリガナ	おなまえ			
お受取人	依頼人			
おところ	電話 ( )			
おところ	電話 ( )			
おところ	4月分			

手数料には消費税が含まれています。

事務所賃貸料覚書

富山県議会議員 鹿熊正一（以下「甲」という）と鹿熊正一後援会（以下、「乙」という）とは、事務所の賃貸料について、次の条項により覚書を締結する。

第1条 甲と乙は、賃貸人 （以下、「丙」という）からの借受物件は、これを共同して使用するものとする。

第2条 甲と乙は、本物件を、富山県議会議員 鹿熊正一事務所兼鹿熊正一後援会事務所として使用し、その他の用途には使用しないものとする。

第3条 使用貸借の期間は、平成27年6月1日から平成28年5月31日までとする。以降においても、甲乙及び丙から申し出がなければ、1年間ずつ更新するものとする。

第4条 賃貸料は、月30,000円とする。

第5条 甲は、前条に定める賃貸料の2分の1を負担し、乙は、その残額の全てを負担する。丙に対する支払いは、乙が一括してこれを行うものとする。

第6条 甲は、乙に対し、前条に定める賃貸料15,000円を毎月10日までに支払うものとする。


第7条 この契約に定めのない事項については、必要に応じ甲乙協議して定めるものとする。

この覚書の締結を証するため、この覚書2通を作成し、両者記名押印のうえ、各自1通を保管するものとする。


平成27年6月1日

甲 富山県下新川郡朝日町殿町1495

自由民主党富山県議会議員

鹿熊正一 

乙 富山県下新川郡朝日町沼保977-1

鹿熊正一後援会 



## 建物賃貸借契約書（事務用）

賃貸人 [REDACTED]（以下「甲」と、賃借人 鹿熊正一後援会（以下「乙」）は、建物の賃貸借に関し、次のとおり契約（以下「本契約」）を締結した。

### （賃貸借の目的物）

第1条 甲は、乙に対し、次条以下の条件により、次に表示する物件（以下「本建物」）を賃貸する。

所在地 富山県下新川郡朝日町沼保 977-1

### （使用目的）

第2条 乙は、本建物を事務所の目的にのみ使用する。

### （契約期間）

第3条 本契約の期間は、平成27年 6月 1日より、平成28年 5月31日までの1カ年間とする。ただし、契約期限の2カ月前までに甲乙双方より特段の意思表示がないときは、自動的に同一条件で1年間契約が更新されるものとする。

### （賃料）

第4条 賃料は1カ月金 3万円とする。

### （賃料等の支払時期及びその方法）

第5条 毎月10日までに振込口座「[REDACTED]」に振込入金とする。賃料と諸費用（以下「賃料等」）の当月分を甲の指定する方法により甲に支払う。なお、契約月の賃料等は1カ月を30日とした日割計算とする。

### （賃料等の改訂）

第6条 甲は、賃料等が経済事情及び公租公課の変動または近隣の賃料等との比較により不相当となった場合、契約期間中であっても、賃料等の増額を請求することができる。

### （公租公課）

第7条 本建物に関する公租公課は、甲が支払う。

### （公共料金）

第8条 電気、ガス、水道等公共料金は、乙が支払う。

(少修繕義務)

第9条 本建物の部分的な小修繕は、乙がその費用を負担して行う。

(本建物等の破損等による損害賠償義務)

第10条 乙は、自己又は乙の同居者等の故意・過失により、本建物及び設備を破損・毀損、滅失、故障等させたときは、その損害を甲に賠償しなければならない。

2 乙が甲の承諾なく本建物に変更を加えたときは、甲はただちにこれを現状に回復させ、又は損害を賠償させることができる。

(契約解除)

第11条 甲は、乙が次の各号の一に該当したときは、催告その他の法定の手続きによらず、ただちに本契約を解除できる。

- 一 賃料を2カ月分以上滞納したとき
- 二 2カ月以上不在となり、本契約の継続意思がないと認められるとき
- 三 その他本契約に違反したとき

(行方不明の場合の措置)

第12条 前条第2号の場合、甲は連帯保証人その他立会人の立ち会いの上、乙の家財その他の所有物(以下「所有物等」)を適当な方法により任意の場所に保管し、その後1カ月を経過しても引取人のないときは、乙は所有物等に関する一切の権利を放棄する。

(契約の即時終了)

第13条 本契約は、次の各号のいずれかに該当する場合は、甲は乙に通知することなく、即時に終了する。

- 一 本建物が火災、地震等の災害その他の理由により滅失したとき
- 二 本建物の全部又は一部が公権力等により買い上げ、収容又は使用されることが判明したとき

(延滞損害金)

第14条 乙は、本契約により生じる金銭債務の支払いを遅滞したときは、延滞損害金として支払日までの利息年率10%を支払う。

(賃貸人の立入り)

第15条 甲は、緊急事態の発生及び本建物の維持管理上必要があると認められるときは、本建物内へ立入ることができる。

(建物の明渡し)

第16条 乙は、本建物の明渡しに際し、乙の保有する所有物等をすべて収去しなければ

ならない。

2 甲の承諾なく本建物に加えた変更については、本契約時の原状に復し、甲の立ち会いのもと本建物の引渡しを行う。

3 乙は、本契約終了時に、本建物の明渡しをしない間は、その開始月より月割で賃料等相当額の損害金を支払う。

4 乙は、本建物の明渡しに際し、甲に対して移転料その他の名目で金銭を請求することはできない。

(訴訟管轄)

第17条 本契約に関する訴訟は、本建物所在地の管轄裁判所とする。

[特約事項]

以上、本契約の成立を証するため、この契約書を2通作成して、当事者署名捺印の上、甲乙各1通を保有する。

平成 27 年 6 月 / 日

甲 (賃貸人) 住所 [REDACTED]

氏名 [REDACTED]

乙 (賃借人) 住所 富山県下新川郡朝日町沼保927-1

氏名 鹿熊正一 後援会 [REDACTED]



整理番号	28	事業概要*	
使途項目*	09	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	北一用紙		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		695	50%
		《合計》*	695円

お買上明細書

2016年 4月 7日(木)15:48 0832-0001  
2195

領収証No 000011864

28\*北一用紙 A4 ¥1,390  
( 5個 x @278)

小言十 ¥1,390  
(内消費税 8% ¥102)

2195

領 収 証

000011864号

鹿熊正一様

¥1,390.

(消費税 ¥102を含みます。)但し

扱者印



2016年04月07日 上記正に領収しました。  
株式会社コメリ 朝日店  
新潟県新潟市南区清水4501-1  
TEL 0765-83-9025

◇◇印刷面を内側に折って保管して下さい。◇◇

貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。

収受 平成 28 年 4 月 25  
決裁 平成 28 年 5 月 2  
処理 平成 28 年 5 月 2



整理番号	246	活動項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年3月1日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要 (内容)	高運代金	
場所			(備考)	

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × km =			
リース車 @18 × km =			
有料道	13,570		
駐車場		計	13,570円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 5 月 01 日  
 決裁 平成 28 年 6 月 03 日  
 処理 平成 28 年 6 月 03 日

ご利用年月日	ご利用店名	ポイント	ご利用金額(円)	お支払方法	今回回数	今回ご請求金額(円)	概要
			鹿熊 正一様				
		☆					
		☆					
16.3.4	ETC通行料金	☆	1210	1回払	1	1210 ETC 富山	黒部 普通車
16.3.4	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC 朝日	富山 普通車
		☆					
		☆					
		☆					
		☆					
16.3.11	ETC通行料金	☆	660	1回払	1	660 ETC 黒部	滑川 普通車
16.3.10	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC 富山	朝日 普通車
		☆					
		☆					
		☆					
		☆					
		☆					
16.3.14	ETC通行料金	☆	650	1回払	1	650 ETC 魚津	朝日 普通車
		☆					
		☆					
16.3.16	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC 富山	朝日 普通車
16.3.16	ETC通行料金	☆	1210	1回払	1	1210 ETC 黒部	富山 普通車
16.3.18	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC 富山	朝日 普通車
16.3.18	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC 朝日	富山 普通車
16.3.30	ETC前納・マイル超過	☆	220	1回払	1	220 ETC 黒部	入善スマー 普通車
16.3.31	ETC通行料金	☆	1210	1回払	1	1210 ETC 富山	黒部 普通車
16.3.31	ETC通行料金	☆	1210	1回払	1	1210 ETC 黒部	富山 普通車
	** 今回ご利用金額合計 **						
	** ご請求金額合計 **						

※ポイント:今回ポイント獲得対象のご利用に☆等を表示。※お支払方法:お支払方法またはお支払回数を表示(ボー1-ボーナス1回払い・ボー2-ボーナス2回払い)。※今回回数:今回のお支払いが何回目かを表示。  
 ※概要:ボーナス払いのお支払い月など一部のご利用についてのご説明(海外でのご利用には現地通貨額・通貨略称・換率レート)を表示。○は支払方法を変更できます。ただし一部ご要望にお応えできない場合がございます。

**ご案内**  
 TS3CARDは各種サービスなど特典が満載のカードです。  
 特典の詳細はご入会時にお送りした「総合ガイド」または「活用BOOK」やTS3CARDモール  
 (<http://ts3card.com>)でご確認ください。  
 ※一部のカードはTS3CARDモールの提供サービス内容が異なる場合がございます。

カードの紛失・盗難時の本ご利用額が異なります  
 詳細はご利用ガイドをご覧ください



管理番号	4138	提案期間	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年3月4日 から 平成 年 月 日 まで	活動の要	政調勉強会	
場所	県議会	(内容)	別紙:勉強会	(備考) 月尾→朝比→高山比 →県議会→高山比 →朝比→自宅
経費の内容				金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km =	4,440		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキ口数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28 年 4 月 15  
 決裁 平成 28 年 4 月 20



管理番号	4139	調査期間	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年3月10日 から	活動の概要	調査	
活動場所	果議会	(内容) 平糶特会の質問の調査 人口減少対策の社会増進 について調査	(備考) 能→黒部川→滑川 →果議会→高山川 朝日→月電	
経費の内容	単位	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車	@37 × 120 km =			4,440
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場		計		4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年4月15日  
 決裁 平成28年4月20日  
 処理 平成28年4月20日





経費番号	4140	経費明細	0/	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年3月4日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	魚津	(内容) 北陸職業能力開発大学校 への 企業人材育成支援と果樹 連携 について 意見交換	(備考) 能登 → 北陸職業能力 開発大学校 → 能登 → 能登 → 能登	
経費の内容		金額		金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 50 km =	1850-		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	1,850円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年4月15日  
決裁 平成28年4月20日



整理番号	4141	経費項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年3月16日 から 平成 年 月 日 まで	活動の種別	調査	
場所	米議会	(内容)	予算特別会の質問のみの調査 ・地球温暖化対策に係る 果敢取り組みについての調査	
		(備考)	自宅→黒部IC→高松IC →米議会→高松IC →朝飯→自宅	
経費の内訳		金額		合計
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km =	14,440		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年4月15日  
 決裁 平成28年4月20日  
 加印 平成28年4月20日



管理番号	4142	滞り回数	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 28年 3月 18日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	県議会	(内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内の食品衛生に関与取組状況について調査</li> <li>県内の土地改良事業の進捗状況について調査</li> </ul>	(備考)
				能→朝比→高比 →県議会→高比 →朝比→自宅
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 120 km = 4,440				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計	4,440円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28年 4月 15日  
 決裁 平成 28年 4月 20日  
 処理 平成 28年 4月 20日



整理番号	4146	使用回数	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
期間	平成 28 年 3 月 30 日 から	活動の概要	調査		
	平成 年 月 日 まで		(内容)	(備考)	
場所	黒部	YKK黒部事業所の 所長と 産業観光やハイキングの 取組についての意見交換		自走→YKK黒部事業所 →黒部川→入善川→月見	
経費の内容及び金額		経費の内容及び金額			
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 50 km = 1,850-				
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		1,850円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 4 月 15 日  
 決裁 平成 28 年 4 月 20 日  
 処理 平成 28 年 4 月 20 日



管理番号	4147	使用項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年3月31日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	某議会 入善	(内容)	・建設業の振興策について調査 ・入善建設協会役員と意見交換会	
		(備考)	自気→黒部川→高山市 →某議会→高山市 黒部川→滝八→自気	

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	3,000-
自家用車 @37 × 120 km =	4440-		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	7,440円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 書

平成28年3月31日

鹿熊 正一 様

¥3,000.-

但 意見交換会・懇親会費

富山県入善建設業協会



- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年4月15日  
 決裁 平成28年4月20日  
 処理 平成28年4月20日



管理番号	247	活動期間	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年4月 日 から 平成 年 月 日 まで	活動内容	調査, 視察	
場所	県議会 高志の国文学館	(内容)	(備考)	
		1. 県医療ビジョンの策定状況 について調査	伊能→黒部IC→高山IC →県議会・高志の国文学 館→高山IC→利根IC →伊能	
		2. 高志の国文学館「夢の跡」 の企画展を鑑賞		
経費の内容		経費の内容		金額
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車	@37 × 120 km = 4,440			
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場		計		4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28年 5月 31日  
 決裁 平成 28年 6月 3日  
 処理 平成 28年 6月 3日



管理番号	248	使用期間	02	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年4月2日 から	活動の概要	講演		
	平成 年 月 日 まで		(内容)	(備考)	
場所	ANAマカニマカザキビル	山田俊男参議院議員より 別紙、国政報告を聴講 する。		自宅→黒部IC→高松IC →ANAマカニマカザキビル →朝日IC→自宅	
経費の内容		経費の内容		金額	
鉄道・バス		宿泊料			
タクシー		食事代			
航空機		会費			
自家用車	@37 × 120 km = 4440				
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場		計		4,440円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は、  
 主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 5 月 31 日  
 決裁 平成 28 年 6 月 3 日  
 処理 平成 28 年 6 月 3 日

## 国政報告メモ

参議院議員 山田俊男

### 1、 今、農林水産業の分野で起こっていること

- ・ TPP交渉の合意
- ・ 農林水産物の関税削減と撤廃（自由化品目の率は81%へ拡大）
- ・ 農業委員会法と農協法を改正、課題はまだまだ続く
- ・ 「農政新時代」の対策づくり
- ・ 小泉農林部会長中心に骨太方針を策定へ
- ・ 驚かされた国家戦略特区の提案（農外企業の農地所有による参入）
- ・ 背景は、担い手の著しい減少と高齢化
- ・ 中山間地等で増える耕作放棄地
- ・ コメは、30年産から国による生産調整がない世界へ突入へ

### 2、 これから求められる対策

- ・ 牛肉・豚肉は経営安定対策を充実し法制化
- ・ 各作物に応じた、欧米並みの経営所得安定制度が必要
- ・ 自主的な生産調整はどんな仕組みで実施できるのか
- ・ 場合によれば食料法の改正が必要に
- ・ 水田フル活用による新しい作物と産地づくり
- ・ 農林水産業の担い手をどう作り上げるか
- ・ 農地の利用集積と基盤整備・用排水整備の推進
- ・ JAは、出資法人を作り地域農業の担い手を育てる
- ・ 林業は、山々の荒廃と鳥獣害対策が必要
- ・ 水産業は、担い手確保と資源の育成・確保
- ・ 農林水産物の需要拡大と輸出対策
- ・ 都市農地の活用と税制見直しの実現

### 3、 求められる「日本の将来像の共有」

- ・ 規制の岩盤を打ち砕くだけでは日本と地域が壊れる
- ・ 経済界・政府・党・国民の間で、将来像の共有が必要





整理番号	249	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年4月4日 から	活動の概要 (内容)	調査		
	平成 年 月 日 まで				
場所	学議会	早の就労支援制度の調査	(備考) 能→朝比→高山 →学議会→高山 →朝比→自主		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440-			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		4440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成28年5月31日  
 決裁 平成28年6月3日  
 処理 平成28年6月3日



経費合計	250	使用期間	6/	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年4月6日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	新川農林振興センター 委員会	(内容) 1. 新川農林振興センター 管内の土地改良事業の状況について 調査 2. 木材利用促進条例第12条について 調査	(備考) 自走→朝日IC→豊津IC →新川農林振興センター →豊津IC→高山IC→委員会 →高山IC→朝日IC→自走	
経費の名称	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 130 km =	4,810-			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計	4,810円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。  
(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成28年5月31日  
 決裁 平成28年6月3日  
 処理 平成28年6月3日



整理番号	251	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年4月1日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	果録会	(内容)	果道路課別 街路樹 の植栽業務の状況について ヒヤリング	
		(備考)	自気→朝比野→嵩山院 →果録会→高山院→ 朝比野→自気	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 120 km =	4,440			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計		4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年 5 月 31 日  
 決裁 平成28年 6 月 3 日  
 処理 平成28年 6 月 3 日



整理番号	252	基金種別	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期	平成28年4月12日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	果議会 果中央植物園	(内容)	1. 果村小学校におきまして水教育の状況について調査 2. 果中央植物園で、木乃乃大学附属植物園の誘引作(アロハ7024)の種子の水流等を視察 (備考) 能久→豊前→高山IC →果議会→果中央植物園 →高山IC→色津IC→自宅	
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 130 km = 4810				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	4810円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年5月31日  
 決裁 平成28年6月3日  
 処理 平成28年6月3日

案内番号	253	活動項目	61	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年4月13日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	果嶺会	(内容) 果嶺会の従業員数別の 賃金状況並びに、時間給の 実態を調査する	(備考) 自給→果嶺会→高松化 →果嶺会→高松化→ 豊沖化→自給	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 120 km =	4,440			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計	4,440円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。  
(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28年 5月 31日  
 決裁 平成 28年 6月 3日  
 処理 平成 28年 6月 3日



経理番号	254	使用項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
期間	平成28年4月15日 から	活動の概要	調査	(備考) 既完→県議会→既
	平成 年 月 日 まで			
場所	県議会	(内容) 県立特別通信制教育の 現状と課題について調査する		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km =	4,440-		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	4,440円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年5月31日 E  
 決裁 平成28年6月3日 E  
 処理 平成28年6月3日 E



経費品目	255	区分	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
期間	平成28年4月18日 から	目的	調査	
場所	果議会	(内容)	1. 果産物利用促進条例案の検討 2. 水と緑のまちづくり条例の延長を巡る状況について調査	
		(備考)	飯気→入善IC→高山IC →果議会→高山IC→黒部IC→自宅	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	合計
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 120 km =	4,440			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計		4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年5月31日  
 決裁 平成28年6月3日  
 処理 平成28年6月3日



整理番号	256	受取印	07	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
期間	平成28年4月9日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	果議会	(内容)	1. 大学入試改革を反映した 果の高校教育の現状について 調査等	(備考) 自民→尾野工→高田工 →果議会→高田工 →朝野→自民

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km = 4,440			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	4,440円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28年 5月 31日  
 決裁 平成 28年 6月 3日  
 処理 平成 28年 6月 3日





整理番号	257	活動項目	61	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年4月20日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査	(備考)
場所	新田町 新田児童福祉センター	(内容) 1. 新田町の児童福祉事業の現状について、新田町児童センターの取り組み 2. 新田児童福祉センターより、管内のクリーンセンターの現状について		白毛→呉総合庁舎 →新田町→新田町 →白毛
経費の内容		経費の内容		金額
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 50 km =	1,850-			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計		1,850円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 5 月 31  
 決裁 平成 28 年 6 月 3  
 処理 平成 28 年 6 月 3



整理番号	258	経費項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年4月21日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	卸会	
場所	果議会	(内容)	経済建設卸会 (別紙)	
		(備考)	自民 → 憲政 → 高山 → 果議会 → 高山 → 卸会 → 自民	
経費の内訳		経費の内訳		金額
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 120 km = 4440-				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計		4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28 年 5 月 21 日  
 決裁 平成 28 年 6 月 3 日  
 処理 平成 28 年 6 月 3 日

平成28年3月18日

自由民主党政務調査会  
経済建設部会 会員各位

自由民主党政務調査会  
経済建設部会長 藤井 裕久

### 経済建設部会の開催について

このことについて、下記のとおり開催しますので、ご出席くださいますようお願いいたします。

#### 記

- 1 日時 平成28年4月21日(木) 11:30頃～  
※正副委員長会議終了後【昼食付】
- 2 場所 県議会議事堂4階 第5委員会室
- 3 内容
  - (1) 県連大会で報告する政策項目について
  - (2) 6月定例会代表質問項目について
  - (3) 6月定例会意見書について
  - (4) 部会主催勉強会について
  - (5) 年間活動計画(視察等)について
  - (6) その他

※欠席の場合は、自民党控室へご連絡願います。

<自民党控室>

TEL: 076-431-5244

FAX: 076-441-8421



管理番号	259	経費項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年4月22日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査	(備考)
場所	県議会	(内容)	1. 警察官の健康管理の 状況から調査 (代表質問関連)	
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 120 km =		4,440		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年5月31日 E  
 決裁 平成28年6月3日 E  
 加印 平成28年6月3日 E



経費総額	260	使用期間	6/	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年4月25日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	県議会 県立12-01の特別支援学校	(内容)	協議員提案事例 2本12-01 検討 2 県立12-01の特別支援学校で 教育環境の状況等12-01ヒヤリング	(備考)
12-01 → 県議会 → 富山IC → 県議会 → 富山IC → 豊津IC → 12-01の特別 支援学校 → 12-01				
経費の内容		経費の内容		金額
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 130 km = 4,810-				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計		4,810円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28 年 5 月 31 日  
 決裁 平成 28 年 6 月 3 日  
 処理 平成 28 年 6 月 3 日



整理番号	261	使費項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年4月26日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	講演	
場所	ホテルケルミエーゼ (免津)	(内容)	別紙、講演を聴く (備考) 1日 → 朝日社 → 免津化 → ホテルケルミエーゼ → 免津化	
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 120 km = 4.440				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキ口数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 5 月 31 日  
 決裁 平成 28 年 6 月 3 日  
 処理 平成 28 年 6 月 3 日

魅力ある元気な

農山漁村をめざして

講 師

全国土地改良事業団体連合会会長会議

顧 問 進藤 かねひこ



整理番号	262	使用期間	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年4月28日 から	活動の要	講演		
	平成 年 月 日 まで	(内容)		(備考)	
場所	高山市第一礼	別紙、講演を聴く		自費→高山市第一礼 →自費	
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4,440			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28年 5月 31日  
 決裁 平成 28年 6月 3日  
 加印 平成 28年 6月 2日



平成 28 年 3 月 24 日

県連常任総務 各位

主権国家及び憲法改正を推進する  
富山県地方議員連盟  
会 長 中川 忠昭

「主権国家及び憲法改正を推進する富山県地方議員連盟」  
総会及び講演会の開催について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、主権国家及び憲法改正を推進する富山県地方議員連盟に対し格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成 25 年 6 月、主権国家としてのあり方や憲法改正の議論を地方議員である我々が責任をもって推進していくために、当連盟を設立させていただきました。

つきましては、本年度総会及び講演会を下記日程のとおり開催させていただきますのでご多繁の折とは存じますが万障御繰合せのうえご出席下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 開催日時 平成 28 年 4 月 28 日 (木) 13:00～ 総 会  
13:30～ 講演会
2. 開催場所 富山第一ホテル 3 階 「天平の間」  
富山市桜木町 10-10 TEL. 076-442-4411
3. 講 演 演題：「憲法改正にどう向き合うか」  
講師：駒沢大名誉教授 西 修 先生 (富山市出身)

(出欠報告用紙)

返信先：自民党県連事務局 FAX. 076-433-7010

4 月 28 日 (木) 主権国家及び憲法改正を推進する富山県地方議員連盟 総会		
ご芳名	ご出欠	
	総 会	ご出席 ・ ご欠席
	講演会	ご出席 ・ ご欠席

※ お手数ですが出欠のご回報を 4 月 12 日 (火) 迄にご連絡下さいますようお願い申し上げます。



報告者\*

整理番号	263	事業概要*	
使途項目*	03	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	HPホスティング料(4月分)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		8,467-	80%
		《合計》*	8,467円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 003955

鹿熊 正一 様 平成28年5月12日

¥ 10,587-

但し HPホスティング料(4月分)  
上記の金額正に領収いたしました。

株式会社 つかの印刷 寛  
代表取締役 寛  
〒633-0002 富山県富山市 05554-01

取扱者印

内	印刷物代金	¥
取	消費税	¥

收受 平成28年5月31日  
 決裁 平成28年6月3日  
 処理 平成28年6月3日



整理番号	264	事業概要*	
使途項目*	07	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費

内容	新聞代金(4月号)		
----	-----------	--	--

上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		6,742-	北日本新聞, 日経新聞
		3,060-	高知新聞
	《合計》*	9,802円	✓

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること)

28-05-02 新聞代金 \*6,742  
 28-05-02 \*3,060 トヤマシブアン

收受 平成 28 年 5 月 31  
 決裁 平成 28 年 6 月 3  
 処理 平成 28 年 6 月 31

報告者\*

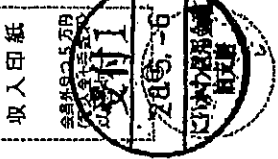


整理番号	265	事業概要*	
使途項目*	08	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	事務所賃借料 (5月分)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		15,000-	1/2
	《合計》*	15,000円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること)			

收受 平成 28 年 5 月 31  
 決裁 平成 28 年 6 月 3  
 処理 平成 28 年 6 月 3

**振込金受取書(兼振込手数料受取書)**  
 預金出戻り請求書による振込受付書(兼振込手数料受取書)  
 預金口座振替 (振替しない方を二筆線により抹消する。)

東口振替の戻り不要
戻金(有)項目
当・替・他



振込金として現金または有価証券(当座小切手等)を受領した場合は、「振込金受取書(兼手数料受取書)」上、預金払戻請求書による場合は、「振込受付書(兼手数料受取書)」として併用して使います。

**いひかお借入金庫**

取扱店

当金庫をご利用くださいますようお願い申し上げます。  
 今後ともよろしくお願い申し上げます。

手数料には消費税が含まれております。

- お願い
- 振込依頼書は、なるべく午後2時までにお持ちください。この時刻以降のお受付分は、翌営業日のお取扱いとなることとなりますのでご了承ください。
  - 注意
    - 電話振込の場合には、受取人名等をカナ文字で送信いたします。
    - ご記入間違えなどの不備がありました場合には、席会等のために、振込が遅延することがあります。
    - やむを得ない理由による通信機器の障害等によって振込が遅延することがあります。当金庫は責任を負いません。
- 定額引に、決まった先へ決まった金額をお振込になる場合には、「自動送金システム」をご利用頂くと大変便利です。どうぞお取扱店窓口までお申し出ください。

ご依頼日	2018 年 05 月 01 日
振込先	店
預金種目	口座番号
フリガナ	
おなまえ	様
おところ	電話 ( )
おところ	5月分
おとこ	電話 ( )

お振込方		手数料	振替	
金額		円	千	百
930000				
フリガナ	おなまえ			
おなまえ	鹿熊正一後援会 様			
おとこ	おとこ			

報告者\*



整理番号	266	事業概要*	
使途項目*	08	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	電気料金(4月分)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		2,607-	1/2
		《合計》*	2,607円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること)			
028- 5-13 電気料金 5,214 ホリウテンリヨ			

收受 平成 28 年 5 月 31 /  
 決裁 平成 28 年 6 月 3  
 処理 平成 28 年 6 月 3



整理番号	267	事業概要*				
使途項目*	09	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広報広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費

内容  
10-機 4-2科

上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		15,098-	1/2
	《合計》*	15,098円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

028-5-9    30,196 七百九十元

收受 平成 28 年 5 月 31 日  
 決裁 平成 28 年 6 月 3 日  
 処理 平成 28 年 6 月 3 日

報告者\*



整理番号	268	事業概要*	
使途項目*	89	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	A4-用紙		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		695	1/2
	《合計》*	695円	

付しきれない場合は、別紙に整理すること

お買上明細書

2016年 5月16日(月)11:51 0832-0002  
7372

領収証No 000029826

28\*ピ\*用紙 A4 ¥1,390  
( 5個 x @278)

7372

領 収 証

000029826号

辰 熊 正 一 様

¥1,390.

(消費税 ¥102を含みます。)但し

扱者印



2016年05月16日 上記正に領収しました。  
株式会社コメリ 朝日店  
新潟県新潟市南区清水4501-1  
TEL 0765-83-9025

◇◇印刷面を内側に折って保管して下さい。◇◇

収受 平成 28 年 5 月 31  
決裁 平成 28 年 6 月 3  
処理 平成 28 年 6 月 3





報告者\*

整理番号	269	事業概要*	
使途項目*	09	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	電話代 (3月分、4月分)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	3月分	2,162-	1/2
	4月分	1,774-	1/2
	《合計》*	3,936円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

収受 平成 28 年 5 月 31 日  
 決裁 平成 28 年 6 月 3 日  
 処理 平成 28 年 6 月 3 日

口座振替のご案内 (西日本ご利用分)



NTTファイナンス株式会社  
〒105-6791 港区芝浦1-2-1

938-0161  
下新川郡朝日町殿町1495

鹿熊 正一様



016042103012660866

05084

日頃、NTTファイナンスをご利用いただきまして誠にありがとうございます。  
下記に記載の料金をご指定の口座から振替させていただきます。

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) お客様番号 (CUSTOMER NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	振替日 (TRANSFER DAY)
0765-84-8200 [REDACTED]	2016年 4月ご請求分	3,549円	2016年 4月25日

【NTTファイナンスからのお知らせ】

\*\*\* NTTグループ各社ご請求金額 \*\*\*

NTT西日本分ご請求額 3,549円  
(合計) 3,549円 詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

\*\*\* 振替口座のお知らせ \*\*\*

振替口座情報

金融機関名: [REDACTED]

口座番号: [REDACTED]

\*\*\* NTTファイナンスからのお知らせ \*\*\*

ご請求料金の内訳がネットで確認できるNTTファイナンスのWebビリング(無料)をご利用下さい。  
詳細なご案内・お申込みは「NTTファイナンス Webビリング」で検索下さい。

紙発行が不要な方は、NTT西日本のWeb明細サービス「Myビリング」をお勧めします。  
お申込みはNTT西日本HPが便利です。→「NTT西日本 Myビリング」で検索下さい。

※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただく場合があります。 ※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替ができなかった場合は、原則、日から起算して15日後に再度振替させていただきます。

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (西日本ご利用分)  
RECEIPT OF TELECOMMUNICATION CHARGES

(2016年 4月12日)

お客様電話番号等  
(BILLING NUMBER)  
お客様番号  
(CUSTOMER NUMBER)  
0765-84-8200  
[REDACTED]

ご請求先氏名  
(CUSTOMER NAME)  
鹿熊 正一様

右記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。  
The following amount was transferred from your account.

2016年 3月ご請求分  
2016年 3月25日振替 ✓  
領収金額 (AMOUNT RECEIVED) 4,324  
金融機関名 BANK/POST OFFICE [REDACTED]  
口座番号 ACCOUNT [REDACTED]

印紙税申告納付につき乏  
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社  
〒105-6791  
港区芝浦1-2-1



口座振替のご案内 (西日本ご利用分)

NTTファイナンス



NTTファイナンス株式会社  
〒105-6791 港区芝浦1-2-1

938-0161  
下新川郡朝日町殿町1495

発行年月日 2016年 5月13日発行  
発行会社 NTTファイナンス株式会社  
料金センター  
お問合せ先 0800-3335550 (無料)  
【速付先】  
〒812 博多区大井1丁目 日本郵便  
-0001 博多北郵便局 私書箱1003号  
社用コード M30041311001 05063 04954 00  
01 000000 0 0 1605020

鹿熊 正一様



016052103012698017

05063

日頃、NTTファイナンスをご利用いただきまして誠にありがとうございます。  
下記に記載の料金をご指定の口座から振替させていただきます。

( 1 / 2 )

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) お客様番号 (CUSTOMER NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	振替日 (TRANSFER DAY)
0765-84-8200 [REDACTED]	2016年 5月ご請求分	3,693円	2016年 5月25日 ( )

お 知 ら せ

【NTTファイナンスからのお知らせ】

\*\*\* NTTグループ各社ご請求金額 \*\*\*

NTT西日本分ご請求額 3,693円  
(合計) 3,693円 詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

\*\*\* 振替口座のお知らせ \*\*\*

振替口座情報

金融機関名: [REDACTED]

口座番号: [REDACTED]

\*\*\* NTTファイナンスからのお知らせ \*\*\*

ご請求料金の内訳がネットで確認できるNTTファイナンスのWebビリング(無料)をご利用下さい。  
詳細なご案内・お申込みは「NTTファイナンス Webビリング」で検索下さい。

紙発行が不要な方は、NTT西日本のWeb明細サービス「Myビリング」をお勧めします。  
お申込みはNTT西日本HPが便利です。→「NTT西日本 Myビリング」で検索下さい。

当社は、2016年5月に本社を移転します。新たな本社住所は以下のとおりです。  
〒108-0075 東京都港区港南1-2-70

※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただきます。 ※口座振替をご利用のお客で、振替日に振替ができなかった場合は、原則、日から起算して15日後に再度振替させていただきます。

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (西日本ご利用分)  
RECEIPT OF TELECOMMUNICATION CHARGES

(2016年 5月13日)

お客様電話番号等  
(BILLING NUMBER)  
お客様番号  
(CUSTOMER NUMBER)  
0765-84-8200  
[REDACTED]

ご請求先氏名  
(CUSTOMER NAME)  
鹿熊 正一様

右記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。  
The following amount was transferred from your account.

2016年 4月ご請求分  
2016年 4月25日振替  
領収金額 (AMOUNT RECEIVED) 3,549  
金融機関名  
BANK/POST OFFICE [REDACTED]  
口座番号  
ACCOUNT [REDACTED]

印紙税申告納  
付につき芝  
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社  
〒105-6791  
港区芝浦1-2-1



報告者\*



整理番号	270	事業概要*	
使途項目*	10	01_調査研究費    02_研修費    03_広聴広報費    04_要請陳情等活動費    05_会議費 06_資料作成費    07_資料購入費    08_事務所費    09_事務費    10_人件費	

内容	人件費 (4A万)		
----	-----------	--	--

上記事業に要した経費	経費の内容*	金額 (円) *	備 考
	《合 計》*	40,248円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること)

収受 平成 28 年 5 月 31  
 決裁 平成 28 年 6 月 3  
 処理 平成 28 年 6 月 3

給料計算書

月	日	曜日	就業時間	時間	月	日	曜日	就業時間	時間
4	1	金	9:00~15:00	5	4	16	土		
	2	土				17	日		
	3	日				18	月	9:00~15:00	5
	4	月	9:00~15:00	5		19	火	9:00~14:00	4
	5	火	9:00~15:00	5		20	水	9:00~15:00	5
	6	水	9:00~15:00	5		21	木	9:00~15:00	5
	7	木	9:00~15:00	5		22	金	9:00~15:00	5
	8	金	9:00~15:00	5		23	土		
	9	土				24	日		
	10	日				25	月	9:00~15:00	5
	11	月	9:00~15:00	5		26	火		
	12	火	9:00~15:00	5		27	水	9:00~15:00	5
	13	水	9:00~15:00	5		28	木	9:00~15:00	5
	14	木	9:00~15:00	5		29	金		
	15	金	9:00~15:00	5		30	土		
			小計	55				小計	39
								合計	94

(時給) (時間)	交通費	
850 × 94 = 79,900円	1,000 円	80,496円
(雇用保険・被保険者負担分)		(5割) 40,248円
80,900 × 5/1000 = 404円		(5割) 40,248円

領収証

自由民主党富山県議会議員  
鹿熊正一様

¥ 40,248 円

平成28年 5 月 2 日

上記金額正に領収いたしました



## 雇用契約書

- 1 雇用日 平成23年6月13日
- 2 雇用期間 定め無し
- 3 勤務場所 自由民主党富山県議会議員 鹿熊正一事務所
- 4 業務内容
  - (1) 政務調査に関すること
  - (2) 後援会の事務に関すること
  - (3) その他に関すること
- 5 賃金  
時給850円を支給するものとする。
- 6 守秘義務  
業務上知りえた秘密を漏らしてはいけない。
- 7 その他  
上記雇用条件について雇用者甲と被雇用者乙との合意に基づき雇用契約を締結し、信義に従って誠実に履行するものとする。

平成23年6月13日

甲 雇用者

自由民主党富山県議会議員

鹿熊正

乙 被雇用者

## 使用人賃金等分担契約書

富山県議会議員鹿熊正一(以下、「甲」という。)と、鹿熊正一後援会(以下、「乙」という。)は、共同して使用する使用人の賃金等について、次の条項により契約を締結する。

### (雇用期間)

第1条 雇用期間は、特に定めない。

### (賃金の額)

第2条 賃金は、時間給とし、一時間850円とする。  
交通費は、必要額を支給する。

### (賃金の分担割合)

第3条 甲は、前条に定める賃金の50%を負担し、乙は、その残額の全てを負担するものとする。

### (賃金等条件の変更)

第4条 甲及び乙との間で、その雇用契約に定める賃金等の変更がなされた場合は、甲乙双方の協議のうえ、新たに負担割合を協議するものとする。

### (協議)

第5条 この契約に定めのない事項については、必要に応じて甲乙が協議して定めるものとする。この契約の締結を証するため、この契約書2通を作成し、両者記名押印のうえ、各自一通を保有するものとする。

平成23年7月1日

甲 富山県下新川郡朝日町殿町1495

鹿熊正一

乙 富山県下新川郡朝日町沼保1173-

鹿熊正一後援会



整理番号	600	報告期間	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年4月1日 から 平成28年4月30日 まで	活動の概要 (内容)	(備考)		
場所		高速代			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × km =				
リース車	@18 × km =				
有料道		22,440			
駐車場			計		22,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28 年 6 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 7 月 5 日  
 処理 平成 28 年 7 月 6 日



ご利用 年月日	ご利用店名	ポイント	ご利用 金額(円)	お支払 方法	金額 回数	今回ご請求 金額(円)	概要
			鹿熊 正一様				
16/4/1	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC	富山 朝日 普通車
16/4/1	ETC通行料金	☆	1210	1回払	1	1210 ETC	富山 朝日 普通車
16/4/2	ETC特別割引	☆	630	1回払	1	630 ETC	滑川 朝日 普通車
16/4/2	ETC特別割引	☆	850	1回払	1	850 ETC	黒部 富山 普通車
16/4/4	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC	富山 朝日 普通車
16/4/4	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC	朝日 富山 普通車
16/4/6	ETC通行料金	☆	650	1回払	1	650 ETC	朝日 魚津 普通車
16/4/6	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC	富山 朝日 普通車
16/4/6	ETC通行料金	☆	950	1回払	1	950 ETC	魚津 富山 普通車
		☆					
		☆					
		☆					
		☆					
		☆					
		☆					
		☆					
		☆					
16/4/11	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC	富山 朝日 普通車
16/4/11	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC	朝日 富山 普通車
16/4/12	ETC通行料金	☆	950	1回払	1	950 ETC	富山 魚津 普通車
16/4/12	ETC通行料金	☆	1210	1回払	1	1210 ETC	黒部 富山 普通車
16/4/13	ETC通行料金	☆	950	1回払	1	950 ETC	富山 魚津 普通車
16/4/13	ETC通行料金	☆	1210	1回払	1	1210 ETC	黒部 富山 普通車
		☆					
		☆					
		☆					
		☆					
		☆					
16/4/18	ETC通行料金	☆	1210	1回払	1	1210 ETC	富山 黒部 普通車
16/4/18	ETC通行料金	☆	1330	1回払	1	1330 ETC	入善スマー 富山 普通車
16/4/19	ETC通行料金	☆	1210	1回払	1	1210 ETC	黒部 富山 普通車
16/4/19	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC	富山 朝日 普通車

\*\* 今回ご利用金額合計 \*\*  
\*\* ご請求金額合計 \*\*

※ポイント:今回ポイント獲得対象のご利用に☆等を表示。※お支払方法:お支払方法またはお支払回数を表示(ボーナス1回払い・ボーナス2回払い)。※今回回数:今回のお支払いが何回目かを表示。  
※概要:ボーナス払いのお支払い月など一部のご利用についてのご説明(海外でのご利用には現地通貨額・通貨略称・換率レート)を表示。○は支払方法を変更できます。ただし一部ご要望にお応えできない場合がございます。

ご案内  
TS3CARDは各種サービスなど特典が満載のカードです。  
特典の詳細はご入会時にお送りした「総合ガイド」または「活用BOOK」やTS3CARDメール  
(http://ts3card.com)でご確認ください。  
※一部のカードはTS3CARDメールの提供サービス内容が異なる場合がございます。

お問い合わせ先: 各店舗の窓口利用が基本です。  
お問い合わせ先: 各店舗の窓口利用が基本です。  
お問い合わせ先: 各店舗の窓口利用が基本です。



調査番号	247	使用項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
実施期間	平成28年4月1日 から 平成 年 月 日 まで	実施内容	調査, 視察	
実施場所	県議会 高志の国文学館	(内容)	(備考)	
		1. 県医療ロジックの推進状況について調査 2. 高志の国文学館「夢の杯」の企画展を鑑賞	仙台→黒部IC→高志IC →県議会・高志の国文学館→高志IC→利根IC →帰宅	
経費の内訳		経費の内訳	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車	@37 × 120 km = 4,440			
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場		計	4,440円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28年 5月 31日  
 決裁 平成 28年 6月 3日  
 処理 平成 29年 2月 2日



管理番号	248	助成番号	02	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年4月2日 から 平成 年 月 日 まで	活動内容	講演		
場所	ANAホール 羽咋市	(内容)	山田俊男参議院議員より 別紙、国政報告を聴講 する。		(備考) 自宅→黒部IC→高松IC →ANAホール→瑞穂IC →朝日IC→自宅
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		4440円
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成28年5月31日

決裁 平成28年6月3日

処理 平成28年6月2日



理番番号	249	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年4月4日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査		
場所	県議会	(内容)	県の就労支援制度の調査		
		(備考)	自民→朝野政→高野政 →県議会→高野政 →朝野政→自民		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4,440-			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 5 月 31 日  
 決裁 平成 28 年 6 月 3 日  
 処理 平成 28 年 6 月 3 日



経費	250	経費項目	6/	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
期間	平成28年4月6日 から	活動の概要	調査	
	平成 年 月 日 まで	(内容)		(備考)
場所	新川農林振興センター ・ 委員会	1. 新川農林振興センターで 管内の主な改良事業の状況について 調査 2. 木材利用促進条例第12条について 調査		自宅→朝日社→旭津社 →新川農林振興センター →旭津社→高心社→委員会 →高心社→朝日社→自宅
経費の名称		単位		金額
鉄道・バス				宿泊料
タクシー				食事代
航空機				会費
自家用車	@37 × 130 km =		4,810-	
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場				計 4,810円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年5月31日  
 決裁 平成28年6月3日

調査番号	251	経費種別	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年4月1日 から 平成 年 月 日 まで	活動の要	調査	
場所	果議会	(内容)	果道路課別 街路樹 の植栽作業の状況について ヒヤリング	
		(備考)	自宅→朝日IC→嵩山IC →果議会→高山IC→ 朝日IC→自宅	
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km =	4,440		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年5月31日  
決裁 平成28年6月3日



報告者\*

整理番号	252	調査項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年4月2日 から	活動内容	調査	
場所	果議会 果中央植物園	(内容)	1 果中央植物園におきまして、少人数教育の状況について調査 2 果中央植物園で、木質化の状況や、果中央植物園の種子の状況等を視察	
	平成 年 月 日 まで	(備考)	自先 → 豊前 → 高山市 → 果議会 → 果中央植物園 → 高山市 → 豊前 → 自先	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	合計
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 130 km =	4,810			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計		4,810円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28 年 5 月 31 日  
 決裁 平成 28 年 6 月 3 日  
 加印 平成 28 年 6 月 3 日



経費番号	253	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 28 年 4 月 13 日 から	活動内容	調査	
場所	果樹会	(内容)	1. 果内業の従業員数別の賃金状況並びに、時間給の算定を調査する	
		(備考)	自走 → 豊後 → 高松 → 果樹会 → 高松 → 豊後 → 自走	

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km =	4,440		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	4,440円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 5 月 31  
 決裁 平成 28 年 6 月 3  
 加押 平成 28 年 6 月 2





経費番号	255	活動の種別	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年4月18日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	果議会	(内容)	1. 果産物利用促進条例案の検討 2. 水と緑の条例案の延長を巡る状況について調査	
		(備考)	佃舎→入善IC→高山IC →果議会→高山IC→ 黒部IC→自宅	
経費の内容		経費の内容		金額
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 120 km =	4,440			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計		4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成28年5月31日  
 決裁 平成28年6月3日  
 平成 年 月 日



経費番号	256	経費種別	07	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年4月9日 から 平成 年 月 日 まで	活動内容	調査	
場所	県議会	(内容)	1. 大学入試改革を反映した 県の高専教育の現状について 調査	
		(備考)	自民→県議選→高専選 →県議会→高専選 →朝日→自民	
経費の内訳				
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km =	4,440		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は、主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年5月31日  
 決裁 平成28年6月3日  
 処理 平成28年6月3日



管理番号	601	経費項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年5月2日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要		
場所	早稲倉	(内容) 代表質問の調査 (トクターハリの完結等)	(備考) 自毛→朝日社→高山社 →米議会→高山社→ 朝日社→自毛	
経費の内訳				
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km = 4,440			
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。  
(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 6 月 29 日  
決裁 平成 28 年 7 月 5 日  
加印 平成 28 年 7 月 6 日



活動番号	602	活動種別	61	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
実施期間	平成28年5月6日 から	活動の概要	調査	
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	果議会	・果が主催のH29採用 企業説明会の計画と応募 企業数等に関する調査	自毛→入善IC→高山IC →果議会→魚津IC→ 朝日IC→自毛	
経費の内訳				
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 120 km = 4440				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計		4440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。  
(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28年 6 月 29 日 E  
 決裁 平成 28年 7 月 5 日 E  
 処理 平成 28年 7 月 6 日 E



経費コード	603	経費項目	02	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年5月7日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	講演	
場所	果教育文化会館	(内容) ・果教育文化の日記念式典 ・記念講演	(備考) 自宅→豊田IC→高山IC →果教育文化会館→ 滑川IC→朝日IC→自宅	
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km =	4440		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	4440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28年 6月 29日 E  
 決裁 平成 28年 7月 5日 E  
 処理 平成 28年 7月 4日 F

整理番号	604	使用項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年5月9日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	県議会	(内容)	最近3年間の富山県への UIJターンの実態について 調査	
		(備考)	自院→豊前北→高山北 →県議会→高山北 →朝日北→自院	
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km =	4440		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	4440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。  
(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 6 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 7 月 5 日  
 処理 平成 〇〇 年 〇 月 〇 日



報告者

申請番号	605	経費項目	01.04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年5月10日 から	活動の概要	調査、要請活動	
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	入善土木事務所 果鏡会	<ul style="list-style-type: none"> <li>入善土木事務所へ要請活動</li> <li>代表随問について調査 (震災対策等)</li> </ul>	白毛 → 入善土木事務所 → 黒部IC → 高山IC → 果鏡会 → 高山IC → 朝日 IC → 白毛	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 125 km =	4,625			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計	4,625円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年6月29日  
 決裁 平成28年7月5日  
 処理 平成28年7月6日



管理番号	606	経費コード	01, 04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費		
期間	平成28年5月11日	から	活動の概要	調査, 陳情		
	平成 年 月 日	まで		(内容)	(備考)	
場所	県議会			・代表質問について調査 (捜査の可視化等) ・果土波連から知事への陳情	日産→足利→高山 →県議会→高山→ 朝日→自宅	
経費の内容		金額		経費の内容		金額
鉄道・バス				宿泊料		
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4,440-				
リース車	@18 × km =					
有料道						
駐車場				計		4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年6月29日 E  
 決裁 平成28年7月5日 E  
 処理 平成28年7月6日 F





607		01		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成28年5月12日 から		活動の概要		調査, 視察	
平成 年 月 日 まで		(内容)		(備考)	
県議会 広域漁防防災センター		・四季防災館の施設概要 について視察 ・代表質問について調査 (少人数教育等)		飯尾→黒部川→高山川 →広域漁防防災センター →県議会→滑川川→ 朝日川→白尾	
経費の内容		経費の内容		経費の内容	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 125 km =		4,625			
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場				計	
				4,625円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年6月29日 E  
 決裁 平成28年7月5日 E  
 処理 平成28年7月6日 E



活動番号	608	活動種別	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年5月13日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	県議会	(内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>県民利用促進新案について検討</li> <li>代表質問について調査 (DMOについて等)</li> </ul>	(備考) 日誌 → 県議会 → 日誌
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 120 km =	4,440-			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計	4,440円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年6月29日 E

決裁 平成28年7月5日 E

処理 平成28年7月6日 E



整理番号	609	区分	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年5月5日 から 平成 年 月 日 まで	活動の内容	調査, 視察	
場所	県会館	(内容)	47 富山環境大臣会舎に関連した 環境関連展示物を視察する (備考) 自宅 → 朝日 → 富山北 → 県会館 → 富山北 → 朝日 → 自宅	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 126 km =	4,440			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計	4,440円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年6月29日 E  
 決裁 平成28年7月5日 E  
 処理 平成28年7月6日 E

(展示物の一例)

# Toyama Environmental Efforts 2016

# とやまの環境 2016



Panoramic view of the Tateyama Mountain Range from Amaharashi Coast  
雨晴海岸から海越しに眺める立山連峰



TOYAMA Prefectural Government

(展示物の一例)

# Foreword

ごあいさつ



Takakazu Ishii  
Governor of  
Toyama prefecture

富山県知事  
石井 隆一

Toyama Prefecture prides itself on its phenomenal natural beauty, from the majestic peaks of the Tateyama Mountain Range to the mysterious mirages that can be seen on Toyama Bay. Toyama has the greatest percentage of natural vegetation of forests of any prefecture on the main island of Japan, as well as the nation's finest pure water environment. Toyama Prefecture is truly blessed with natural abundance and natural beauty.

However, in the past, the people of Toyama have also felt the grave influence of Itai-itai Disease, one of the four major pollution-related diseases of Japan. Victim organizations, responsible parties, the government, and others have made ceaseless efforts to overcome the great suffering caused by this disease, and continue to make further efforts, including thorough anti-pollution measures, victim relief, and restoration of contaminated rice paddies.

In recent years, the combined efforts of Toyama's government and citizens toward environmental conservation have been visible, including efforts like introducing renewable energy sources such as small hydropower generators, eliminating the distribution of free plastic shopping bags at stores prefecture-wide, introducing a new Toyama-specific tax to help conserve woodlands, and restricting bus exhaust gases in the Tateyama mountain area. Moreover, Toyama is home to the Regional Coordinating Unit of the Northwest Pacific Action Plan (NOWPAP), established under UNEP, was the site of the ninth Tripartite Environmental Ministers Meeting among China, Japan and Korea (TEMM, 2007), and is a member of the Association of North East Asia Regional Governments (NEAR), through which international environmental cooperation has been strengthened between the prefecture, neighboring countries, and relevant organizations.

Given these efforts toward environmental conservation, Toyama is honored to have been selected to host the G7 Environment Ministers Meeting 2016.

The people of Toyama Prefecture will continue to work to be leaders in environmental conservation and energy matters in the Northwest Pacific region.

富山県は、雄大で美しい立山連峰や盛気楼が見られる神秘的な海富山湾、さらには本州一の植生自然比率を誇る森林、全国一の清らかな水環境など、豊かで美しい自然に恵まれています。

一方、本県では、かつて日本の四大公害病の一つと言われるイタイイタイ病が発生し、地元住民等に深刻な影響を及ぼしてきましたが、被害者団体や原因企業、行政などのたゆまぬ努力により、多くの困難を克服し、公害防止対策の徹底、被害者救済、汚染農用地の復元などを実現してきました。

また、本県では、小水力発電等の再生可能エネルギーの導入、県内全域でのレジ袋の無料配布廃止、「水と緑の森づくり税」を活用した森づくり、立山におけるバスの排ガス規制など、県民総参加で環境保全に取り組むとともに、国連の北西太平洋地域海行動計画(NOWPAP)地域調整部の設置や日中韓の三カ国環境大臣会合の開催、北東アジア地域自治体連合による国際環境協力などを積極的に推進してきたところです。

こうした中、2016年G7環境大臣会合が富山県富山市で開催されることは、大変光栄なことであります。

県では、今後とも、環日本海地域をリードする「環境・エネルギー先端県」を目指して取り組んでまいります。

## Toyama G7 Environment Ministers Meeting 2016

### 2016年G7富山環境大臣会合について

#### ■ The Environment Ministers Meeting

This international meeting provides representatives from the G7 nations (Canada, France, Germany, Italy, Japan, the United Kingdom, and the United States), as well as EU ministers responsible for the environment and representatives from related international organizations, with an opportunity to exchange points of view and opinions regarding the grave environmental issues facing international society. The Environment Ministers Meeting also precedes the main G7 Summit as a way of setting goals for environmental contributions.

#### ■ Dates

Sunday, May 15 and Monday, May 16, 2016

#### ■ Venue

Toyama International Conference Center, Toyama City, Toyama Prefecture

#### ■ 環境大臣会合とは

G7(伊、加、仏、米、英、独、日)及びEUの環境担当大臣や関係国際機関の代表等が出席し、国際社会が直面する主要な環境問題に関する意見交換を行うとともに、サミット(主要国首脳会議)に環境面から貢献することを目的として、サミットに先立ち開催されています。

#### ■ 開催日

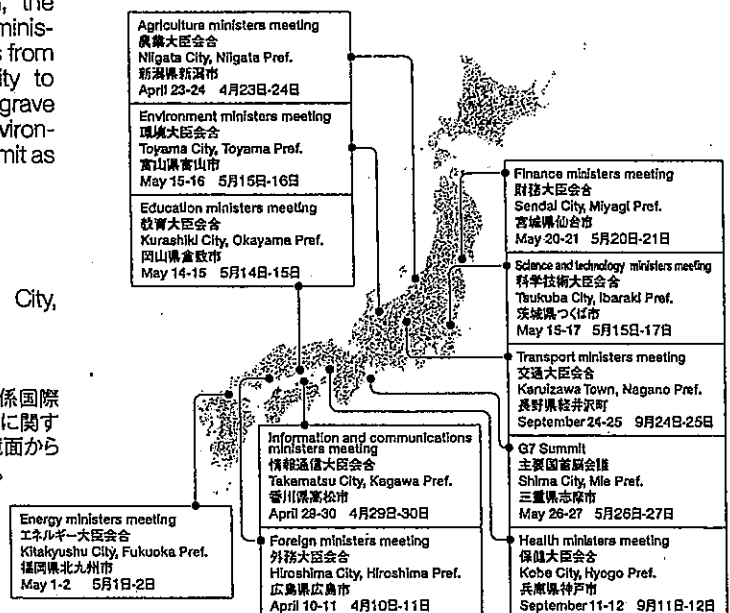
2016年5月15日(日)~16日(月)

#### ■ 開催場所

富山県富山市 富山国際会議場

#### ■ Venues of 2016 G7 Summit and Ministers Meetings

#### ■ 2016年主要国首脳会議・関係閣僚会合の開催地



### Action of low carbon Multi-Purpose Mobility as a modal shift from vehicle

自動車からのモダールシフトを目指す低炭素なマルチパーパスモビリティの取組み

- ◆ Basic Concept: CO2 emissions reduction would be carried out before you notice!  
基本コンセプト：気づいたらCO<sub>2</sub>削減になっている！
- ◆ Realization of environmental, social and human friendly "Multi-Purpose Mobility"  
地球環境・社会・人間に優しい『マルチパーパスモビリティ』の実現
  - Adapting to a super-aging society, men and women of all ages can chose smart mobility, and can spend healthy and wonderful life.  
超高齢化社会に対応し、老若男女も格好いい移動手段を選択して、健康で素敵な生活を送る
  - People can move in seamless and smooth ways under good connection with public transportation  
公共交通機関と連携したスムーズな移動ができる
  - Car accidents and social welfare costs can be reduced  
自動車事故・社会福祉費などを抑制することができる

As the result,  
結果として、

- CO<sub>2</sub> emissions can be reduced, thus prevent global warming  
CO<sub>2</sub> 排出を抑止することで地球温暖化を防止することができる

#### <現状> Current status



車椅子で生活  
Wheelchair



歩行が困難  
Difficulty in walking

#### <人間と機械の融和の姿> Picture of "harmony of human and machine"



ご自宅・施設内での利用  
庭先・近所へのお散歩

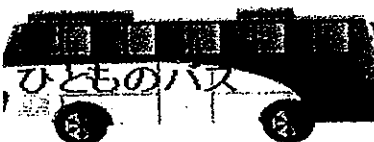
Use in home and facilities  
Outing to neighborhood



自動車で送迎  
Drop and pickup



自動車を運転  
Drive himself



近所へのお出かけ  
公共交通への持ちこみ

Outing to neighborhood  
Carry into public transportations

(展示物の一例)



# つなげよう、支えよう 森里川海 プロジェクト



整理番号	610	調査項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年5月16日 から 平成 年 月 日 まで	活動内容	調査	
場所	県議会	(内容)	代表質問について調査 (森がり系列の延長等について)	
		(備考)	自民→朝日→山王 →県議会→山王→ 入善→自民	

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km = 4,440-			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	4,440円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 6 月 29 日 E  
 決裁 平成 28 年 7 月 5 日 E  
 処理 平成 28 年 7 月 6 日 E





整理番号	611	基金番号	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年5月17日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査等	
場所	果議舎 高田二木多一本テイル H.7.22テラス	(内容) ・代表室門について調査 (果王強以化計画について等) ・政調下マツク会議	(備考) 伊勢→朝日IC→高田IC →果議舎→高田二木多一本テイル →H.7.22テラス→朝日IC →自宅	
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 160 km =	5,920-		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	5,920円
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年6月29日  
 決裁 平成28年7月5日  
 処理 平成28年7月6日



612		01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成28年5月8日	から	調査	
平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
県議会 高山第一ホテル		・県の29年度国への要望内容 について ・北陸新幹線建設促進大会 に出席	自見→朝比→高山駅 →県議会・高山第一ホテル →自見
経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km = 4.440			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	4.440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年6月29日 E  
 決裁 平成28年7月5日 E  
 処理 平成28年7月6日 E

春暖の候 貴台にはますますご清祥のこととお慶び申しあげます。

日頃、北陸新幹線の建設促進や関連する諸課題の解決につきまして、格別のご尽力を賜り、厚くお礼申しあげます。

お陰をもちまして、昨年三月の長野・金沢間の開業により、沿線地域に顕著な開業効果が現れております。また、金沢・敦賀間については、皆様のご支援により、平成三十四年度末の完成・開業に向けて整備が進められ、更なる前倒し開業についても検討されております。

これもひとえに皆様方のお力添えによるものと、心から感謝申しあげます。今後、本協議会としましては、金沢・敦賀間の確実な開業はもとより、敦賀・大阪間のフル規格での整備方針及びルートの早期決定について強力に訴えるなど、北陸新幹線の建設促進のための運動を粘り強く推進してまいりたいと考えております。

つきましては、左記のとおり、富山県北陸新幹線対策連絡協議会・北陸新幹線建設促進富山県民協議会合同決起大会を開催し、建設促進等への県民の熱意を県内外に強く訴えることといたしたいと存じますので、ご臨席賜りますようご案内申しあげます。

### 記

富山県北陸新幹線対策連絡協議会  
北陸新幹線建設促進富山県民協議会 合同決起大会

一日時 平成二十八年五月十八日(水) 午後一時三十分から  
二場所 富山市桜木町一〇一〇

富山第一ホテル 三階「天平の間」  
電話 〇七六―四四二―四四二一

平成二十八年四月

富山県北陸新幹線対策連絡協議会

会長 富山県知事 石井隆一

お手数ですが、ご出欠を五月六日(金)までに同封の葉書によりご回報願います。



報告者

整理番号	613	使金額	01.04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年5月19日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査、要請	
場所	- 県会館 - ホテルアリア	(内容)	・政調5部会と友好団体の懇談会 ・同文有藤山地区への要望 (備考) 自宅→朝日→富山北→県会館・ホテルアリア→富山北→朝日→自宅	
経費の内訳				金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km =	4,440		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28年 6 月 29 日 E  
 決裁 平成 28年 7 月 5 日 E  
 処理 平成 28年 7 月 6 日 E

国土交通省

北陸地方整備局長

藤山秀章 殿

要 望 書

平成28年5月19日

自由民主党富山県議会議員会



活動番号	614	活動種別	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費																												
実施期間	平成28年5月22日 から 平成 年 月 日 まで	実施内容	視察																													
実施場所	・ 足尾 桃山運動公園 ・ 智恵丸	(内容) ・ 全国植樹祭FAL大会に出席し、 会場の状況や植樹活動等を 視察 ・ 県道整備協会が足尾地区に 出席し、会の活動状況等を学ぶ	(備考) 足尾 → 桃山運動公園 → 高山電鉄ビル → 高山駅 → 朝日 → 自宅																													
経費の内訳	<table border="1"> <tr> <td>鉄道・バス</td> <td></td> <td>宿泊料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タクシー</td> <td></td> <td>食事代</td> <td></td> </tr> <tr> <td>航空機</td> <td></td> <td>会費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自家用車</td> <td>@37 × 125 km = 4625-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>リース車</td> <td>@18 × km =</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>有料道</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>駐車場</td> <td></td> <td>計</td> <td>4625円</td> </tr> </table>				鉄道・バス		宿泊料		タクシー		食事代		航空機		会費		自家用車	@37 × 125 km = 4625-			リース車	@18 × km =			有料道				駐車場		計	4625円
鉄道・バス		宿泊料																														
タクシー		食事代																														
航空機		会費																														
自家用車	@37 × 125 km = 4625-																															
リース車	@18 × km =																															
有料道																																
駐車場		計	4625円																													
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)																																

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年6月29日  
 決裁 平成28年7月5日  
 処理 平成28年7月6日

平成 28 年 5 月 13 日

第 68 回全国植樹祭プレ大会  
(第 17 回とやま森の祭典) ご来賓各位

富山県農林水産部 森林政策課長 佐藤 宏

「第 68 回全国植樹祭プレ大会 (第 17 回とやま森の祭典)」  
における駐車場について (ご案内)

薫風の候ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、公私御多用の折にもかかわらず、5 月 22 日 (日曜日) に開催する「第 68 回全国植樹祭プレ大会 (第 17 回とやま森の祭典)」への御出席いただきますこと、主催者として厚く御礼申し上げます。

つきましては、下記のとおり当日の駐車場のご案内を申し上げますので、お繰り合わせのうえ御出席下さいますようお願いいたします。

記

1. 開催場所 魚津市出地内「魚津桃山運動公園」
2. 開催日時 平成 28 年 5 月 22 日 (日曜日)  
開場 9:30 式典 10:00~  
閉場 14:00  
(詳細な日程につきましては、別添「プログラム (案)」をご覧ください)
3. 駐車場 別添「駐車場案内図」にお示しした「来賓駐車場 A」をご利用下さい。  
なお、同封いたします「駐車券」をダッシュボード等の見えやすい場所へ掲示いただきますようお願い致します。  
(当日は係員が誘導いたします)
4. 会場までのルート  
高速道路利用者は、魚津 I C で下車し、案内標識 (桃山運動公園) に従いご来場ください。  
旧 8 号線を利用される方は友道交差点を、新 8 号線を利用される方は友道 (東) 交差点に設置してある案内標識 (桃山運動公園) に従いご来場ください。

(事務担当：森林整備班 磯)

TEL 076-444-3386

FAX 076-444-4429

～たぐさんの 緑かがやき 澄んだ水～

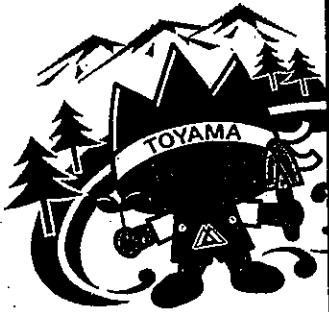
第68回

# 全国植樹祭

## 第17回とやま森の祭典

と き 平成28年5月22日(日) 9時30分～14時00分

ところ 魚津市出地内 「魚津桃山運動公園」



- 開場 9:30
- オープニング 9:35～
- 式典 10:00～
  - 1 開会宣言 花とみどりの少年団
  - 2 国歌斉唱 国旗、県旗、魚津市旗、県緑化推進機構旗 掲揚
  - 3 式辞 富山県知事、(公社)とやま緑化推進機構理事長
  - 4 歓迎のことば 魚津市長
  - 5 表彰 知事表彰状授与  
魚津市長感謝状授与  
(公社)とやま緑化推進機構理事長賞授与
  - 6 来賓祝辞
  - 7 全国植樹祭に向けたメッセージ
  - 8 PRキャラバン隊による全国植樹祭PR
  - 9 ふるさとの空 合唱
  - 10 閉会
- 記念植樹・森林整備活動 11:00～
- プランターカバーの製作 11:00～
- アトラクションなど 11:00～
- 森のおもしろ体験 12:00～
- 終了 14:00



平成28年度

# 定時総会資料

日時 平成28年5月22日(日)午後1時30分

場所 富山電気ビルディング5階大ホール

公益社団法人 富山県柔道整復師会



整理番号	615	活動種別	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年5月3日 から	活動内容	要請活動	
活動期間	平成 年 月 日 まで	(内容)	国交省, 農林水産省, 文科省 に要請活動を行う。	(備考) 既→ 黒部市宮新幹線駅 → 既
場所				

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 30 km = 1110			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場	500	計	1,610円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること、枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

黒部市宮新幹線駅第1駐車場

### 領 収 証

入庫日時 2016年05月23日 06時41分  
 出庫日時 2016年05月23日 21時09分  
 No.01-000022 券No.01-014725

駐車料金(一般) 500円  
 料金計 500円  
 投入現金 1,000円  
 釣銭額 500円

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年6月29日  
 決裁 平成28年7月5日  
 処理 平成28年7月6日

党本部及び農水省、国交省陳情活動日程「変更1」

○党本部、農水省、国交省 陳情実施日：平成28年5月23日（月）

平成28年5月21日（土）11:30 現在

5月23日（月）日程

場所

	(往路) 「はくたか」 552号 06:28 新高岡 駅 06:37 富山 駅 06:50 黒部宇奈月温泉 駅  09:20 東京 駅(着)	
10:00	○農林水産省 室本 隆司 農村振興局次長 (15分間) 農林水産省 印藤 久義 整備部長	(※山田事務所 島貫秘書と農水省受付で合流) ○農林水産省 5階 室本次長室
10:15	○農林水産省 荒川 隆 官房長 (15分間)	○農林水産省
10:30	○農林水産省 本川 一善 事務次官 (10分間)	○農林水産省
11:00	○自由民主党 小泉進次郎 農林水産部会長 (10分間)	○党本部 8階 リバティ1号室
11:15	○自由民主党 稲田 朋美 政務調査会長 (10分間)	○党本部 6階 政調会長室
11:30	○自由民主党 谷垣 禎一 幹事長 (15分間)	○党本部 4階 総裁応接室
12:00	【昼食】	
14:00	○国土交通省 金尾 健司 水管理・国土保全局長 (15分間)	(※野上事務所 野村秘書と国交省受付で合流) ○国土交通省 1階
15:10	○国土交通省 徳山日出男 事務次官 (10分間)	○国土交通省 4階
15:25	○国土交通省 西脇 隆俊 国土交通審議官 (10分間)	○国土交通省 4階
15:45	○国土交通省 森 昌文 道路局長 (15分間)	○国土交通省 1階
16:00	○国土交通省 土井 亨 国土交通副大臣 (15分間)	○国土交通省 4階
	(復路) 「かがやき」 539号 19:56 東京駅 発 22:07 富山 駅 22:16 新高岡 駅  (復路) 「はくたか」 577号 20:12 東京駅 発 22:45 黒部宇奈月温泉 駅	

役職	氏名	23日（月）											
		10:00 農村振興局次長 農水省	10:15 事務次官 農水省	10:30 官房長 農水省	11:00 農部会長 本部8階	11:15 政調会長 本部6階	11:30 幹事長 本部4階	【昼食】	14:50 水理・国土保全局長 国交省	15:10 事務次官 国交省	15:25 審議官 国交省	15:45 道路局長 国交省	16:00 副大臣 国交省
県連会長	宮腰 光寛 衆議院議員	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
常任顧問	田畑 裕明 衆議院議員	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
常任顧問	橘 慶一郎 衆議院議員	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
常任顧問	野上浩太郎 参議院議員	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
常任顧問	堂故 茂 参議院議員	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
常任顧問	山田 俊男 参議院議員	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×
会長代行	米原 蕃 県議会議員	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
常任顧問	四方 正治 県議会議員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
副会長	鹿熊 正一 県議会議員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
幹事長	中川 忠昭 県議会議員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総務会長	渡辺 守人 県議会議員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
政調会長	山本 徹 県議会議員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
事務局長		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

国土交通大臣

石井啓一殿

要 望 書

平成28年5月23日

自由民主党富山県議会議員会

農林水産大臣

森 山 裕 殿

要 望 書

平成28年5月23日

自由民主党富山県議会議員会

自由民主党

幹事長 谷垣 禎一 殿

要 望 書

平成28年5月23日

自由民主党富山県議会議員会



整理番号	616	報告番号	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年5月24日 から 平成 年 月 日 まで	活動内容	講演会, 調査		
場所	・ 果議会 ・ ANAホテル	(内容)	・ 2016 年 東京 日中友好の集い ・ 代表質問の調査 (航空空港の活性化等)		(備考) 自宅 → 朝日 → 湯川 → 果議会・ANAホテル → 湯川 → 朝日 → 自宅
経費の内訳	金額	経費の内訳	金額		
鉄道・バス		宿泊料			
タクシー		食事代			
航空機		会費			
自家用車	@37 × 120 km = 4,440				
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場		計		4,440/4	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年6月29日  
 決裁 平成28年7月5日  
 机理 平成28年7月6日

(別紙)

『2016とやま日中友好の集い』日程

I 2016年度特定非営利活動法人富山県日中友好協会通常総会

**日 時** 2016年5月24日(水) 15:30～16:20

**場 所** ANAクラウンプラザホテル富山 孔雀の間

II 『富山日中友好の集い』

□ 講演会

**日 時** 2016年5月24日(火) 14:00～15:20

**場 所** ANAクラウンプラザホテル富山 鳳の間

**講 師** 公益社団法人日中友好協会 丹羽宇一郎会長(元中国大使)

**演 題** 『多極化進む世界の中での日中関係のこれから』

■ 交流懇親会

**日 時** 2016年5月24日(火) 16:30～18:30

**場 所** ANAクラウンプラザホテル富山 鳳の間

**招 待** 富山県知事(富山県日中友好団体連合会会長)  
富山県議会議長、日中友好富山県議員連盟会長  
富山県華僑華人会会長、富山県中国人留学生友好联谊会会長  
中国在名古屋総領事(葛廣彪氏)  
富山県国際交流員(中国)、富山県(中国人)県費留学生等



報告者\*

活動番号	617	経費種別	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
開始日	平成28年5月25日	終了日	から
終了日	平成 年 月 日	まで	
場所	県議会	(内容)	調査 代表質問について調査 (警察官の勤務環境と 健康管理等)
		(備考)	自宅→県議会→自宅
経費の内訳		経費の内訳	
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車	@37 × 120 km =		4,440
リース車	@18 × km =		
有料道			
駐車場		計	4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年6月29日  
 決裁 平成28年7月5日  
 処理 平成28年7月6日



報告番号	618	経費項目	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
期間	平成28年5月26日 から 平成 年 月 日 まで	内容	要望, 調査
場所	入善土木事務所 県議会	(内容) ・柳田地区の要望活動を入善 土木事務所に行き ・代表質問の調査 (「温室効果ガスの削減」 等について)	(備考) 自宅→入善土木事務所 →豊後駅→高松駅→ 県議会→高松駅→柳田 →自宅
経費の内訳		経費の内訳	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 125 km = 4625			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	4625
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 6 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 7 月 5 日  
 処理 平成 28 年 7 月 2 日



整理番号	619	経費項目	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年5月30日 から 平成 年 月 日 まで	活動内容	調査
場所	県議会	(内容)	代表質問の調査 (消費税引上げ再延期の 影響等について)
		(備考)	自宅→朝歌→高松 →県議会→自宅
経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km =	4,440		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年6月29日  
 決裁 平成28年7月5日  
 処理 平成28年7月4日



整理番号	620	経費項目	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年5月31日 から	活動の要	調査	
	平成 年 月 日 まで		(内容)	(備考)
場所	早議会		代表質問1000調査 (若御生産性の向上等1000)	自民→早議会→ 議決→異議決→ 自民
経費の内訳				
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km =	4,440		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28 年 6 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 7 月 5 日  
 処理 平成 28 年 7 月 6 日



整理番号	621	事業概要*	
使途項目*	03	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	6月定例会代表質問写真撮影代		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		12,960-	
	《合計》*	12,960A	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 鹿熊正一様 No. \_\_\_\_\_

★ ¥12,960.-

但 撮影料 (6月定例会代表質問)

28年6月13日 上記正に領収いたしました



内 訳  
 収入  
 印紙  
 税抜金額  
 消費税額等(%)  
 コクヨ ウケ-56N

フォトニクス  
 横井弘幸 横井  
 〒930- 富山市上富居2-19  
 0835 ☎ 076-454-7413

收受 平成 28 年 6 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 7 月 5 日  
 処理 平成 28 年 7 月 6 日



201606\_001.jpg

201606\_002.jpg

201606\_003.jpg

201606\_004.jpg

201606\_005.jpg



201606\_006.jpg

201606\_007.jpg

201606\_008.jpg

201606\_009.jpg

201606\_010.jpg



201606\_011.jpg

201606\_012.jpg

201606\_013.jpg

201606\_014.jpg

201606\_015.jpg



201606\_016.jpg

201606\_017.jpg

201606\_018.jpg

201606\_019.jpg

201606\_020.jpg



201606\_021.jpg

201606\_022.jpg

201606\_023.jpg

201606\_024.jpg

201606\_025.jpg



201606\_026.jpg

201606\_027.jpg

201606\_028.jpg

201606\_029.jpg

201606\_030.jpg



201606\_031.jpg

201606\_032.jpg

201606\_033.jpg

201606\_034.jpg

201606\_035.jpg



201606\_036.jpg

201606\_037.jpg

201606\_038.jpg

201606\_039.jpg

201606\_040.jpg



201606\_041.jpg

201606\_042.jpg

201606\_043.jpg

201606\_044.jpg

201606\_045.jpg



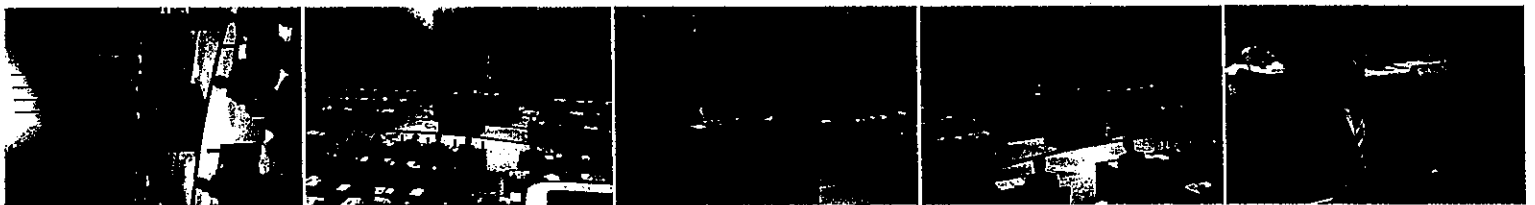
201606\_046.jpg

201606\_047.jpg

201606\_048.jpg

201606\_049.jpg

201606\_050.jpg



201606\_051.jpg

201606\_052.jpg

201606\_053.jpg

201606\_054.jpg

201606\_055.jpg



201606\_056.jpg

201606\_057.jpg

201606\_058.jpg

201606\_059.jpg

201606\_060.jpg



201606\_061.jpg

201606\_062.jpg

201606\_063.jpg

201606\_064.jpg

201606\_065.jpg



整理番号	822	事業概要*	
使途項目*	03	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	HPホスティング料(5月分)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		8,467-	80%
	《合計》*	8,467円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

### 領 収 証

003971

鹿熊正一様

平成28年6月10日

¥ 10,584-

領し・HPホスティング料(5月分)  
上記の金額正に領収いたしました。

内	印刷物代金	等
取	消費	

株式会社 かの印刷

代表取締役 菅野 隆

〒100-0021 東京都千代田区千代田 5-1-1

収入印紙

取扱青印

收受 平成28年6月29日  
 決裁 平成28年7月5日  
 処理 平成28年7月6日





報告者\*

整理番号	623	事業概要*	
使途項目*	07	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	新聞代金 (4紙, 5月分)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額 (円) *	備考
		6,742-	日経, 北0本
		3,060-	富山
		3,093-	読売
	《合計》*	12,895円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

28-05-31 新聞代金 \*6,742(日経,北0本)  
28-06-02 \*3,060 トヤマシマ



領収書

区 域	全 戸 数	お問い合わせ先
34	84.00	1899

お名前 鹿熊 正一様

殿町1495

28年 5 月分

84-8305

銘 柄	部 数	金 額
1 読売新聞	1	3,093
2		
3		
合 計		3,093 円

◇左記の通り領収しました

領収日 28年6月5日

便利な自動振替受付中! 手数料はいりません

Y C 泊

富山県下新川郡朝日町泊318



\*裏面もあわせて内容を十分お読みください。

收受 平成28年6月29日  
決裁 平成28年7月5日  
処理 平成28年7月6日

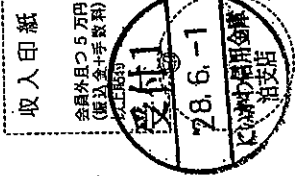


整理番号	624	事業概要*	
使途項目*	08	01_調査研究費    02_研修費    03_広聴広報費    04_要請陳情等活動費    05_会議費 06_資料作成費    07_資料購入費    08_事務所費    09_事務費    10_人件費	
内容	事務所賃借料(5割)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		15,000-	50%
		《合計》*	15,000円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。			

收受 平成 28 年 6 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 7 月 5 日  
 処理 平成 28 年 7 月 6 日

**振込金受取書(兼振込手数料受取書)**  
 預金払戻請求書による振込受付書(兼振込手数料受取書)  
 預金口座振替(該当しない方を二条線により捺消する。)

※口座振替の際は不要  
 振替(相手)科目  
 当・普・他



振込金として現金または有価証券(当座小切手等)を受領した場合は、「振込金受取書(兼手数料受取書)」、預金払戻請求書による場合は、「振込受付書(兼手数料受取書)」として使用しています。

**におかお信用金庫**

取扱店

当金庫をご利用くださいますようお願い申し上げます。  
 今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

お願い  
 ●振込依頼書は、なるべく午後2時までにお持ちください。この時刻以降のお受付分は、翌営業日のお取扱いとさせていただきますのでご了承ください。

- ご注意
- 電信振の場合には、受取人名等をカナ文字で送信いたします。
  - ご記入相違などの不備がありました場合には、照会等のために、振込が遅延することがあります。
  - やむを得ない事由による通信機器回線の障害等によって振込が遅延することがあります。当金庫は責任を負いません。

定期的に、決まった先へ決まった金額をお振込になる場合には、「自動送金システム」をご利用頂くと大変便利です。どうぞ取扱店窓口までお申し出ください。

ご依頼日	2018年08月17日	店	
振込先	[Redacted]	預金種目	[Redacted]
お受取人	[Redacted]	フリガナ	おなまえ
		おとごころ	おとごころ
		電話	( ) -
		電話	( ) -
		おとごころ	6月分

金額	千	百	十	万	千	百	十	円
90000								
現金振替								
フリガナ	おなまえ							
ご依頼人	鹿熊正一 復縁会 様							

手数料には消費税が含まれています。



整理番号	625	事業概要*	
使途項目*	09	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費

内容  
電気料金 (571円)

上記事業に要した経費	経費の内容*	金額 (円) *	備考
		1,702 -	50%
	《合計》*	1,702円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

D28- 6- 8 電気料金 3,405 木リクテ"ンリヨ

收受 平成 28 年 6 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 7 月 5 日  
 処理 平成 28 年 7 月 6 日

政務活動費対象事業実績報告書

報告日\* 平成28年6月29日

報告者\*



整理番号	626	事業概要*	
使途項目*	09	01_調査研究費 02_研修費 03_広聴広報費 04_要請陳情等活動費 05_会議費 06_資料作成費 07_資料購入費 08_事務所費 09_事務費 10_人件費	
内容	10-(セ・ワ・ツ)代		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		12,905 -	50%
	《合計》*	12,905円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			
D28- 5-23		25,811. SMBC(セ・ワ・ツ)	

收受 平成 28 年 6 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 7 月 5 日  
 処理 平成 28 年 7 月 6 日



報告者\*

整理番号	627	事業概要*	
使途項目*	09	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	電報代(50%)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		1,846-	50%
	《合計》*	1,846円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成28年6月29日  
 決裁 平成28年7月5日  
 処理 平成28年7月6日

口座振替のご案内 (西日本ご利用分)

938-0161  
下新川郡朝日町殿町1495

鹿熊 正一様



016062103028462408

05019

NTTファイナンス



NTTファイナンス株式会社  
〒105-6791 港区芝浦1-2-1

発行年月日 2016年 6月12日発行  
発行会社 NTTファイナンス株式会社  
料金センター  
お問合せ先 0800-3335550 (無料)  
【添付先】  
〒812 博多区大井1丁目 日本郵便  
-0001 博多北郵便局 私書箱1003号  
社用コード M30041311001 05019 04900 00 ( 81 010000 0 0 180802011

日頃、NTTファイナンスをご利用いただきまして誠にありがとうございます。  
下記に記載の料金をご指定の口座から振替させていただきます。

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) お客様番号 (CUSTOMER NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	振替日 (TRANSFER DAY)
0765-84-8200 [REDACTED]	2016年 6月ご請求分	3,587円	2016年 6月27日(月)

お 知 ら せ

【NTTファイナンスからのお知らせ】

\*\*\* NTTグループ各社ご請求金額 \*\*\*

NTT西日本分ご請求額 3,587円  
(合計) 3,587円 詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

\*\*\* 振替口座のお知らせ \*\*\*

振替口座情報

金融機関名: [REDACTED]

口座番号: [REDACTED]

\*\*\* NTTファイナンスからのお知らせ \*\*\*

ご請求料金の内訳がネットで確認できるNTTファイナンスのWebビリング(無料)をご利用下さい。  
詳細なご案内・お申込みは「NTTファイナンス Webビリング」で検索下さい。

紙発行が不要な方は、NTT西日本のWeb明細サービス「Myビリング」をお勧めします。  
お申込みはNTT西日本HPが便利です。→「NTT西日本 Myビリング」で検索下さい。

当社は、2016年5月に本社を移転しました。新たな本社住所は以下のとおりです。  
〒108-0075 東京都港区港南1-2-70

※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただきます。 ※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替ができなかった場合は、原則、振替日から起算して15日後に再度振替させていただきます。

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (西日本ご利用分)  
RECEIPT OF TELECOMMUNICATION CHARGES

(2016年 6月12日発)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) お客様番号 (CUSTOMER NUMBER)
0765-84-8200 [REDACTED]

ご請求先氏名 (CUSTOMER NAME)
鹿熊 正一様

右記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。  
The following amount was transferred from your account.

2016年 5月ご請求分	
2016年 5月25日振替	
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	3,693
金融機関名 BANK/POST OFFICE	[REDACTED]
口座番号 ACCOUNT	[REDACTED]

印紙税申告約  
付につき芝  
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社  
〒105-6791  
港区芝浦1-2-1





整理番号	628	事業概要*	
使途項目*	09	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	177		

上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		1,280-	50%
	《合計》*	1,280円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



テックランド入善店  
0765-74-2600  
御来店誠に有り難う御座います  
携帯de安心会員募集中!

令頁又

No. 1234-312-102701 [現金売]

2016/06/04 14:15

レジ担当: 703941

販売担当: 703941

会員No.

3198530014 BC340XL 340  
キャノン 1:持帰 外08 05  
¥2,372

小計 ¥2,372

消費税 ¥2,561

税込計 ¥4,933

ポイント値引 OP

合計 **¥2,561**

(内消費税 ¥180)

現金 ¥2,561

お預り ¥3,061

お釣り ¥500

收受 平成 28年 6月 29日  
 決裁 平成 28年 7月 5日  
 処理 平成 28年 7月 6日



報告者\*



整理番号	629	事業概要*				
使途項目*	10	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費

内容  
人件費 (5桁)

上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		34,362-	
	《合計》*	34,362円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

収受 平成 28年6月29日  
 決裁 平成 28年7月5日  
 処理 平成 28年7月6日

## 給料計算書

月	日	曜日	就業時間	時間	月	日	曜日	就業時間	時間
5	1	日			5	16	月	9:00~15:00	5
	2	月	9:00~15:00	5		17	火	9:00~15:00	5
	3	火				18	水	9:00~15:00	5
	4	水				19	木	9:00~15:00	5
	5	木				20	金		
	6	金	9:00~15:00	5		21	土		
	7	土				22	日		
	8	日				23	月	9:00~15:00	5
	9	月	9:00~15:00	5		24	火	9:00~15:00	5
	10	火	9:00~15:00	5		25	水	9:00~15:00	5
	11	水	9:00~15:00	5		26	木		
	12	木	9:00~15:00	5		27	金	9:00~15:00	5
	13	金				28	土		
	14	土				29	日		
	15	日				30	月	9:00~15:00	5
						31	火	9:00~15:00	5
			小計	30				小計	50
								合計	80

(時給) (時間)	交通費	
$850 \times 80 = 68,000$ 円	1,000 円	68,724円
(雇用保険・被保険者負担分)		(5割) 34,362円
$69,000 \times 4/1000 = 276$ 円		(5割) 34,362円

## 領 収 証

自由民主党富山県議会議員  
鹿熊正一様

¥ 34,362 円

平成28年 6 月 / 日

上記金額正に領収いたしました





経費種別	904	経費項目	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
期間	平成28年5月1日 から	活動の概要	(内容) 高連代	
	平成28年5月31日 まで			
場所				
経費の内訳				
経費の内訳	金額	経費の内訳	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × km =				
リース車 @18 × km =				
有料道	29,840			
駐車場		計	29,840	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年7月29日 E  
 決裁 平成28年8月4日 E  
 処理 平成28年8月4日 E

ご利用年月日	ご利用店名	ポイント	ご利用金額(円)	お支払方法	金額	今回ご請求金額(円)	概要
6/5/2	ETC前納・マイル超過	☆	1350	1回払	1	1350 ETC	富山 朝日 普通車
6/5/6	ETC通行料金	☆	650	1回払	1	650 ETC	魚津 朝日 普通車
6/5/6	ETC通行料金	☆	1330	1回払	1	1330 ETC	入善スマー 富山 普通車
6/5/7	ETC特別割引	☆	630	1回払	1	630 ETC	滑川 朝日 普通車
6/5/7	ETC特別割引	☆	850	1回払	1	850 ETC	黒部 富山 普通車
6/5/9	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC	富山 ← 朝日 普通車
6/5/9	ETC通行料金	☆	1210	1回払	1	1210 ETC	黒部 → 富山 普通車
6/5/10	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC	富山 ← 朝日 普通車
6/5/10	ETC通行料金	☆	1210	1回払	1	1210 ETC	黒部 → 富山 普通車
6/5/11	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC	富山 朝日 普通車
6/5/11	ETC通行料金	☆	1210	1回払	1	1210 ETC	黒部 富山 普通車
6/5/12	ETC通行料金	☆	900	1回払	1	900 ETC	滑川 朝日 普通車
6/5/12	ETC通行料金	☆	1210	1回払	1	1210 ETC	黒部 富山 普通車
6/5/15	ETC特別割引	☆	1010	1回払	1	1010 ETC	富山 朝日 普通車
6/5/15	ETC特別割引	☆	1010	1回払	1	1010 ETC	朝日 富山 普通車
6/5/16	ETC通行料金	☆	1330	1回払	1	1330 ETC	富山 入善スマー 普通車
6/5/16	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC	朝日 富山 普通車
6/5/17	ETC通行料金	☆	1770	1回払	1	1770 ETC	小杉 朝日 普通車
6/5/17	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC	朝日 富山 普通車
6/5/18	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC	朝日 富山 普通車
6/5/19	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC	富山 朝日 普通車
6/5/19	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC	朝日 富山 普通車
6/5/30	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC	朝日 富山 普通車
6/5/31	ETC通行料金	☆	1210	1回払	1	1210 ETC	富山 黒部 普通車
** 今回ご利用金額合計 **							
** ご請求金額合計 **							

※ポイント:今回ポイント獲得対象のご利用に☆等を表示、※お支払方法:お支払方法またはお支払回数を表示(ホ-1-ボーナス1回払い・ホ-2-ボーナス2回払い)、※今回回数:今回のお支払いが何回目かを表示、※概要:ボーナス払いのお支払い月など一部のご利用についてのご説明(海外でのご利用には現地通貨額・通貨名称・換算レート)を表示、◎は支払方法を変更できます。ただし一部ご要望にお応えできない場合がございます。

**ご案内**  
 TS3CARDは各種サービスなど特典が満載のカードです。  
 特典の詳細はご入金時にお送りした「総合ガイド」または「活用BOOK」やTS3CARDモール  
 (<http://ts3card.com>)でご確認ください。  
 ※一部のカードはTS3CARDモールの提供サービス内容が異なる場合がございます。

**カードの紛失・盗難後の不正利用が増えています!**  
 駐車中の車や、飲食店、電車内等でのカードの紛失・盗難による不正利用が、多発しております。カードの保管・管理には十分ご注意ください。また、カードの紛失・盗難に気づかれた際は、速やかに弊社までご連絡ください。



調査番号	601	調査期間	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年5月2日 から	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)
場所	県議会		代表質問の調査 (ドクターハリの完結等)	自宅→朝日社→高山社 →県議会→高山社→ 朝日社→自宅
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 120 km = 4440				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計	4440円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年6月27日  
 決裁 平成28年7月5日  
 処理 平成28年7月6日



調査番号	602	調査項目	61	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
調査期間	平成28年5月6日 から	調査の概要	調査	
	平成 年 月 日 まで	(内容)		(備考)
場所	果議会	・果が主催のH29採用 企業説明会の計画と応募 企業数等に関する調査		自宅→入善IC→高松IC →果議会→魚津IC→ 朝日IC→自宅
経費の内訳				
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km =	4440		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	4440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28年 6 月 29 日  
 決裁 平成 28年 7 月 5 日  
 処理 平成 28年 7 月 6 日



整理番号	603	使用項目	02	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年5月7日 から	活動内容	講演	
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	果教育文化会館	・ 果教育文化の日誌式典 ・ 記念講演	自院 → 果部院 → 高山院 → 果教育文化会館 → 滑川院 → 朝野院 → 自院	
経費の内容		金額	合計	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km =	4440		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	4440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28年 6月 29日  
 決裁 平成 28年 7月 5日  
 処理 平成 28年 7月 6日



整理番号	604	割合	0%	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年5月9日 から	活動の概要	調査	(備考) 能→豊田北→高山北 →果議会→高山北 →朝日北→自宅
	平成 年 月 日 まで			
場所	果議会	(内容) 最近3年間の高山果への UIJターンの実態について 調査する		
経費の内訳				
経費の内訳	金額	経費の内訳	金額	金額
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 120 km =	4,440			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計		4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28 年 6 月 29 日  
決裁 平成 28 年 7 月 5 日





経費番号	605	経費科目	01.04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年5月10日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査、要請活動	
場所	入善土木事務所 果鏡会	(内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>入善土木事務所へ要請活動</li> <li>代表随問のハコ調査 (震災対策等)</li> </ul>	(備考) 自宅 → 入善土木事務所 → 豊田IC → 高山IC → 果鏡会 → 高山IC → 朝日IC → 自宅
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 125 km =	4,625			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計	4,625円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成28年6月29日  
 決裁 平成28年7月5日  
 処理 平成28年7月6日



調査番号	606	使途コード	01, 04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年5月11日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査, 陳情	
場前	県議会	(内容)	・代表質問の調査 (調査の可視化等) ・県立波速から知事への陳情 (備考) 波速→県議会→高山化 →県議会→高山化→ 朝日→自民	

経費の内容	単位	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km =			4,440
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	4,440円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 6 月 29  
 決裁 平成 28 年 7 月 5  
 処理 平成 28 年 7 月 6



行程番号	607	調査項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年5月12日 から	活動の概要	調査, 視察		
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
場所	県議会 広域消防防災センター	・四季防災館の施設概要 について視察 ・代表質問の視察 (小教教育等)	徳島 → 豊前 → 高知 → 広域消防防災センター → 県議会 → 滑川IC → 朝比 → 白尾		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 125 km =	4,625			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		4,625円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28 年 6 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 7 月 5 日  
 処理 平成 28 年 7 月 6 日



整理番号	609	利用区間	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年5月5日 から	活動の種別	調査, 視察	
場所	県会館	(内容)	G7 高山環境大臣会合に関連した環境関連展示物を視察する	
	平成 年 月 日 まで	(備考)	自宅 → 朝日社 → 高山北 → 県会館 → 高山北 → 朝日社 → 自宅	

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 126 km = 4,440			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	4,440円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成28年6月29日  
 決裁 平成28年7月5日



整理番号	610	調査項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年5月16日 から 平成 年 月 日 まで	活動内容	調査	
場所	県議会	(内容)	代表質問について調査 (森がり条例の延長等について)	
		(備考)	白尾→榑ヶ丘→高山IC →県議会→高山IC→ 入善IC→月尾	
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km =	4,440-		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28 年 6 月 29  
 決裁 平成 28 年 7 月 5  
 処理 平成 28 年 7 月 6



整理番号	611	経費項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年5月17日 から 平成 年 月 日 まで	活動内容	調査等	
備考	果議会 高田ニホキニホキル ・H.7.727272	(内容) ・代表質問について調査 (果議会以外計画について等) ・政調下マツク会議	(備考) 自宅→朝日社→高田社 →果議会→高田ニホキニ ホキル→ホキル社→朝日社 →自宅	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 160 km =	5,920-			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計	5,920円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年6月29日  
 決裁 平成28年7月5日  
 処理 平成28年7月6日



調査番号	612	調査項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
期間	平成28年5月8日 から 平成 年 月 日 まで	調査内容	調査	
場所	果議会 高山第一ホテル	(内容)	・果の29年度用への要望内容 について ・北陸新幹線建設促進大会 に出席	
		(備考)	自宅→朝比→高山駅 →果議会・高山第一ホテル →自宅	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 120 km =	4,440			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計	4,440P	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年6月29日  
 決裁 平成28年7月5日  
 処理 平成28年7月6日



経理番号	613	期別	01.04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年5月19日 から	活動の概要	調査, 要請		
場所	平成 年 月 日 まで - 県会館 - 本庁(1)2192	(内容)	・政調5部会と友好団体との 懇談会 ・田交有 藤山 隆への要請		(備考)
			自宅→朝歌→高山市 → 県会館・本庁(1)2192 → 高山市→朝歌→自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4,440			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28年 6 月 29 日  
 決裁 平成 28年 7 月 5 日  
 処理 平成 28年 7 月 6 日





	619		
		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
期間	平成28年5月30日 から	内容	調査
場所	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)
	県議会	代表質問の調査 (消費税引上げ再延期の 影響等について)	自定→朝日→高2IC →県議会→白電
経費の内訳			
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km = 4,440			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年6月29日 E  
 決裁 平成28年7月5日 E



620		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成28年5月31日	から	調査	
平成 年 月 日	まで	(内容) 代表質問の調査 (若柳生産性の向上等について)	(備考) 自宅→早議会→ 新井→豊田→ 自宅
早議会			
経費の内訳		金額	
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車	@37 × 120 km = 4,440		
リース車	@18 × km =		
有料道			
駐車場		計	4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28 年 6 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 7 月 5 日  
 処理 平成 28 年 7 月 6 日



申請番号	905	使途	0/	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成28年6月3日 から	活動内容	調査	
場所	果議会	(内容)	代表質問項目(25項目)について調査等	(備考) 自走 → 果議会 → 高心化 → 朝日化 → 自走

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km =	4,440		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	4,440円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28 年 7 月 29 日 E  
 決裁 平成 28 年 8 月 4 日 E  
 処理 平成 28 年 8 月 4 日 E



管理番号	906	経費項目	01,04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
開始日	平成 28年 6月 7日 から	終了日	要望、調査	
期間	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	県議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>県産材利用促進等の関係知事への要望</li> <li>代表質問項目(25項目)について最終のやりとり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>飯島→黒部川→高松川→県議会</li> <li>高松川→急津川→新川川→白鳥</li> </ul>	
経費の内容		経費の内容		金額
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車	@37 × 120 km = 4,440			
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場		計		4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28年 7月 29日  
 決裁 平成 28年 8月 4日  
 処理 平成 28年 8月 4日



整理番号	907	区分	0102	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年6月9日 から 平成 年 月 日 まで	活動内容	研修	
場所	果議会 果運	(内容)	MDA議連と明社会との 合同研修会 ① 統合医療について ② 環境にやさしい農業について (備考) 住宅→果議会・果運 →住宅	
経費の内訳		経費の内訳		
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 120 km =	4440			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計		4440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成28年7月29日  
 決裁 平成28年8月4日  
 処理 平成28年8月4日



経費番号	908	経費項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
開始日	平成28年6月15日	から		
終了日	平成 年 月 日	まで		
場所	県議会	(内容)	勉強会	(備考)
		保健支援助議員連盟 による勉強会		月尾→朝比→ 高止→県議会→ 高止→入善→月尾

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km = 4,440			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	4,440円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 7 月 29 日 E  
 決裁 平成 28 年 8 月 4 日 E  
 処理 平成 28 年 8 月 4 日 E

# 富山県自衛隊支援議員連盟勉強会

と き 平成28年6月15日(水)

12時20分～

ところ 県庁本館 4階 大会議室

1 開 会

2 講 演

(1) テーマ「我が国周辺の安全保障環境について」

講 師 自衛隊富山地方協力本部

本部長 一等陸佐 すわ 諏訪 くにしげ 国重 氏

(2) 質疑応答・意見交換

3 閉 会



案内番号	909	使用科目	61	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 28年 6月 6日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	果議会	(内容)	経営企画委員会 128.43 質問の応答の調査 ①経済文化センターと統合 計画との関係について ②私学振興について (備考) 日誌 → 果議会 → 日誌	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 126 km =	4,440			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計	4,440円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28年 7月 29日 E  
 決裁 平成 28年 8月 4日 E  
 処理 平成 28年 8月 4日 E





活動番号	910	活動種別	02	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費																																	
活動期間	平成28年6月8日 から	活動の種別	講演																																		
	平成 年 月 日 まで	(内容)		(備考)																																	
場所	ホテルアワ黒部	弘前県を愛する会(愛経) 総会並に講演会		自見→朝日→黒部 →ホテルアワ黒部→自見																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費の内容</th> <th>金額</th> <th>経費の内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄道・バス</td> <td></td> <td>宿泊料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タクシー</td> <td></td> <td>食事代</td> <td></td> </tr> <tr> <td>航空機</td> <td></td> <td>会費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自家用車 @37 × 35 km = 1,295</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>リース車 @18 × km =</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>有料道</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>駐車場</td> <td></td> <td>計</td> <td>1,295円</td> </tr> </tbody> </table>						経費の内容	金額	経費の内容	金額	鉄道・バス		宿泊料		タクシー		食事代		航空機		会費		自家用車 @37 × 35 km = 1,295				リース車 @18 × km =				有料道				駐車場		計	1,295円
経費の内容	金額	経費の内容	金額																																		
鉄道・バス		宿泊料																																			
タクシー		食事代																																			
航空機		会費																																			
自家用車 @37 × 35 km = 1,295																																					
リース車 @18 × km =																																					
有料道																																					
駐車場		計	1,295円																																		
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>																																					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年7月29日 E  
 決裁 平成28年8月4日 E  
 処理 平成28年8月4日 F



経費項目	911	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
実施期間	平成 28年 6月 28日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	県議会 富山県立高校	(内容)	1. 民間事業の取組について調査 2. 富山高校において、高大接続の取組について調査 (備考) 自宅→朝日→富山→県議会→富山高校→高山→朝日→自宅	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 125 km =	4,625-			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計	4,625円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキ口数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28年 7 月 29 日 E  
 決裁 平成 28年 8 月 4 日 E  
 処理 平成 28年 8 月 4 日 E



整理番号	912	使用回数	0/	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
期間	平成28年7月9日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	新川広域圏事務所 県議会	(内容)	1. 新川広域圏事務所、新川 広域圏協議会の定例会 等において調査、協議等 2. 新川広域圏協議会の状況について 調査等	(備考) 白毛→朝日CC→元津北 →新川広域圏事務所 →元津北→高山北→ 県議会→高山北→朝日CC →白毛
経費の内容		経費の内容		金額
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 125 km = 4.625				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計		4,625円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。  
(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 7 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 8 月 4 日  
 処理 平成 28 年 8 月 4 日



報告者\*

整理番号	913	事業概要*	
使途項目*	03	01_調査研究費    02_研修費    03_広聴広報費    04_要請陳情等活動費    05_会議費 06_資料作成費    07_資料購入費    08_事務所費    09_事務費    10_人件費	
内容	HPドメイン更新代 HPホスティング料(6ヶ月)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	HPドメイン更新代	8,640-	80%
	HPホスティング料(6ヶ月)	8,467-	80%
	《合計》*	17,107円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。			
別紙 ②			

收受 平成 28 年 7 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 8 月 4 日  
 処理 平成 28 年 8 月 4 日

別紙②

領 収 証

001940

鹿熊 正一 様

平成 18 年 7 月 12 日

¥ 10,800 -

収 入  
印 紙

但し、ホームページドメイン更新料  
上記の金額正に領収いたしました。

内	印刷物代金	¥
取	消費 税	¥

株式会社 野がの印刷

代表取締役 寛  
〒938-0802 富山県砺波市若菜2-3-11 (056)54-0121

取扱者印



領 収 証

001939

鹿熊 正一 様

平成 28 年 7 月 12 日

¥ 10,584 -

収 入  
印 紙

但し HPホスティング料(6月分)  
上記の金額正に領収いたしました。

内	印刷物代金	¥
取	消費 税	¥

株式会社 野がの印刷

代表取締役 寛  
〒938-0802 富山県砺波市若菜2-3-11 (056)54-0121

取扱者印





整理番号	914	事業概要*	
使途項目*	07	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	新聞代金 6月分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		6,742-	日経新聞、富山新聞
		3,060-	富山新聞
		3,093-	読売新聞
	《合計》*	12,895円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

28-06-30 | 新聞代金 | \*6,742  
 28-07-04 | | \*3,060: トクマシフン



領収書

区	域	全	戸	№	お問い合わせ先
34		84.00			1899

お名前 鹿熊 正一様  
 殿町1495

28年 6 月分

84-8305

銘	柄	部数	金額
1	読売新聞	1	3,093
2			
3			
合計			3,093 円

◇ 左記の通り領収しました

領収日 28年 6月 30日

便利な自動振替受付中!手数料はいりません  
 YC泊  
 富山県下新川郡朝日町泊318



\*裏面も合わせて内容を  
 十分読みください。

収受 平成 28 年 7 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 8 月 4 日  
 処理 平成 28 年 8 月 4 日



報告者\*

整理番号	915	事業概要*	
使途項目*	07	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	学会報(年4回発行)(平成28年度分)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		4,000	
	《合計》*	4,000円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

振替払込請求書  
兼受領証

00100-1-900686

一般社団法人 学 士 会

金 額 4 0 0 0

銀行 富山県信用金庫 富山支店

(住所非表示払込書)

鹿熊 正一 様

代行業社 三菱UFJファイターズ (CVS店舗様)

日 附 印

28-07-08  
富山県庁内  
郵便局

(32185)  
N94140008

この受領証は 大切に保管してください。

收受 平成 28年 7月 29日  
 決裁 平成 28年 8月 4日  
 処理 平成 28年 8月 4日



整理番号	916	事業概要*	
使途項目*	08	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	事務用電気代 (6月分)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額 (円) *	備考
		1,816	50%
	《合計》*	1,816円	

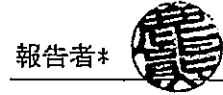
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

13	[REDACTED]		
14	[REDACTED]		
15	[REDACTED]		
16	[REDACTED]		
17	[REDACTED]		
18	D28- 7-11 電気料金	3,632	ホリクテソコ
19	[REDACTED]		
20	[REDACTED]		
21	[REDACTED]		
22	[REDACTED]		
23	[REDACTED]		
24	[REDACTED]		

1. 領収書に金額のときは摘要欄に記号(通称、略称)と科目を印字し、  
 4. 印刷しのできる日付、上記日付の年を空欄に置き、  
 2. 摘要欄に「\*A.D\*」「\*C.D\*」等の「\*」を凡て取別に「\*」  
 により記載してください。

收受 平成 28年 7月 29日  
 決裁 平成 28年 8月 4日  
 処理 平成 28年 8月 4日

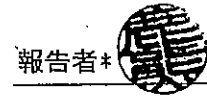




整理番号	917	事業概要*	
使途項目*	08	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	事務許負借料(7月分)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		15,000	50%
	《合計》*	15,000円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			
別紙 ⑥			

收受 平成 28 年 7 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 8 月 4 日  
 処理 平成 28 年 8 月 4 日





整理番号	918	事業概要*	
使途項目*	09	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	電話代 (6月分)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額 (円) *	備 考
		1,793	50%
	《合 計》*	1,793円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			
別紙 (A)			

收受 平成 28 年 7 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 8 月 4 日  
 処理 平成 28 年 8 月 4 日

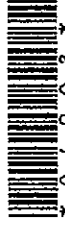
発行年月日 2016年 7月12日発行  
発行会社 NTTファイナンス株式会社  
料金センター  
お問合せ先 0800-3335550 (無  
【通付先】  
〒812 博多区大井1丁目 日本郵便  
-0001 博多北郵便局 私書箱1003号  
社用コード M30041331001 05004 04983 00  
61 000000 0 0 1607020

口座振替のご案内 (西日本ご利用分)

938-0161  
下新川郡朝日町殿町1495

鹿熊 正一様

別紙 (d)



05004



016072103043281939

日頃、NTTファイナンスをご利用いただきまして誠にありがとうございます。  
下記に記載の料金をご指定の口座から振替させていただきます。

( 1 / 2 )

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) お客様番号 (CUSTOMER NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	振替日 (TRANSFER DAY)
0765-84-8200 [REDACTED]	2016年 7月ご請求分	3,361円	2016年 7月25日

お知らせ

【NTTファイナンスからのお知らせ】

\*\*\* NTTグループ各社ご請求金額 \*\*\*

NTT西日本分ご請求額 3,361円  
(合計) 3,361円 詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

\*\*\* 振替口座のお知らせ \*\*\*

振替口座情報

金融機関名: [REDACTED]

口座番号: [REDACTED]

\*\*\* NTTファイナンスからのお知らせ \*\*\*

ご請求料金の内訳がネットで確認できるNTTファイナンスのWebビリング (無料) をご利用下さい。  
詳細なご案内・お申込みは「NTTファイナンス Webビリング」で検索下さい。

紙発行が不要な方は、NTT西日本のWeb明細サービス「Myビリング」をお勧めします。  
お申込みはNTT西日本HPが便利です。→「NTT西日本 Myビリング」で検索下さい。

お知らせは次ページに続きま

※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただく場合があります。 ※口座振替をご利用のお客で、振替日に振替ができなかった場合は、原則、日から起算して15日後に再度振替させていただきます。

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (西日本ご利用分)  
RECEIPT OF TELECOMMUNICATION CHARGES

(2016年 7月12日)


お客様電話番号等  
(BILLING NUMBER)  
お客様番号  
(CUSTOMER NUMBER)  
0765-84-8200  
[REDACTED]

ご請求先氏名  
(CUSTOMER NAME)  
鹿熊 正一様

右記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。  
The following amount was transferred from your account.

2016年 6月ご請求分  
2016年 6月 27日振替  
領収金額 (AMOUNT RECEIVED) 3,587  
金融機関名  
BANK/POST OFFICE [REDACTED]  
口座番号  
ACCOUNT [REDACTED]

印紙税申告納  
付につき  
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社  
〒108-0075  
東京都港区港南1-2-70 



整理番号	919	事業概要*	
使途項目*	09	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	1=7代		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額 (円) *	備考
		1,383-	50%
	《合計》*	1,383円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			
別紙①			

收受 平成 28年 7月 29日  
 決裁 平成 28年 8月 4日  
 処理 平成 28年 8月 4日

別紙②



株式会社 ヤマダ電機

本部 群馬県高崎市栄町1-1  
http://www.yamada-denkiweb.com

テックランド入善店  
0765-74-2600  
御来店誠に有り難う御座います  
携帯d e 安心会員募集中!

金額又書

No.1234-312-104793 [現金売]

2016/07/10 13:55  
レジ担当:308105

販売担当:308105

会員No.

3198532018 BC341XL 340

キャンセル 1:持帰 外08 05  
¥2,562

小計 ¥2,562

+消費税 ¥2,766

税込計 ¥2,766

ポイント値引 0P

合計 ¥2,766

(内消費税 ¥204)

現金 ¥2,766

お預り ¥5,000

お釣り ¥2,234

ポイント会員No. [Redacted]  
前回累計ポイント数 P  
値引ポイント数 P  
今回ポイント数 P  
累計ポイント数 P



B1234312104793B

商品の返品につきましては、必ずこのレシートとお客  
ポイントカード(お持ちのお客様)をお持ち下さい。  
お持ちでないと返品が出来ません。

印紙税申告納  
付につき高崎  
税務署承認済

★出張修理受付ダイヤル★  
0120-22-3833  
(9:00~21:00)

□□□□□□□□□□□□□□□□

◆ YAMADA買取 ◆

□□□□□□□□□□□□□□□□

ファッションやゲームなど無料査定  
不用なモノが現金やポイントに  
詳しくは【ヤマダ買取】で検索!

【お問合せレシート番号】

1234-312-104793

整理番号	920	事業概要*	
使途項目*	10	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	人件費(6月分)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		35,632	
	《合計》*	35,632円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			
別紙②			

收受 平成 28年 7月 29日  
 決裁 平成 28年 8月 4日  
 処理 平成 28年 8月 4日

別紙②

給料計算書

月	日	曜日	就業時間	時間	月	日	曜日	就業時間	時間
6	1	水	9:00~15:00	5	6	16	木	9:00~15:00	5
	2	木	9:00~15:00	5		17	金	9:00~15:00	5
	3	金	9:00~15:00	5		18	土		
	4	土				19	日		
	5	日				20	月		
	6	月				21	火		
	7	火				22	水	9:00~15:00	5
	8	水	9:00~15:00	5		23	木	9:00~15:00	5
	9	木	11:00~15:00	3		24	金	9:00~15:00	5
	10	金	9:00~15:00	5		25	土		
	11	土				26	日		
	12	日				27	月	9:00~15:00	5
	13	月	9:00~15:00	5		28	火	9:00~15:00	5
	14	火	9:00~15:00	5		29	水	9:00~15:00	5
	15	水	9:00~15:00	5		30	木		
			小計	43				小計	40
								合計	83

(時給) (時間)	交通費	
850 × 83 = 70,550円	1,000 円	71,264円
(雇用保険・被保険者負担分)		(5割) 35,632円
71,550 × 4/1000 = 286円		(5割) 35,632円

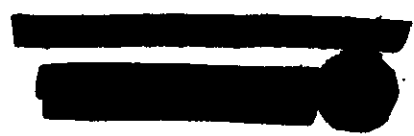
領 収 証

自由民主党富山県議会議員  
鹿熊正一様

¥ 35,632 円

平成28年 7 月 / 日

上記金額正に領収いたしました







案件番号	1186	経費項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年6月 日 から	活動の概要 (内容)		(備考)
	平成 年6月30日 まで			
場所		高速代		
経費の内容		金額		合計
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × km =			
リース車	@18 × km =			
有料道		13,190		
駐車場			計	13,190円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28年 8 月 29  
 決裁 平成 28年 8 月 30  
 処理 平成 28年 8 月 30

ご利用年月日	ご利用店名	ポイント	ご利用金額(円)	お支払方法	今回回数	今回ご請求金額(円)	摘要
			鹿熊 正一様				
		☆					
		☆					
6/6/3	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC 富山	朝日 普通車
		☆					
		☆					
6/6/7	ETC通行料金	☆	650	1回払	1	650 ETC 魚津	朝日 普通車
6/6/7	ETC通行料金	☆	1210	1回払	1	1210 ETC 黒部	富山 普通車
6/6/7	ETC通行料金	☆	950	1回払	1	950 ETC 富山	魚津 普通車
		☆					
		☆					
		☆					
6/6/15	ETC通行料金	☆	1330	1回払	1	1330 ETC 富山	入善スマー 普通車
6/6/15	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC 朝日	富山 普通車
		☆					
		☆					
6/6/18	ETC特別割引	☆	250	1回払	1	250 ETC 朝日	黒部 普通車
		☆					
		☆					
		☆					
6/6/28	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC 富山	朝日 普通車
6/6/28	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC 朝日	富山 普通車
6/6/29	ETC通行料金	☆	650	1回払	1	650 ETC 朝日	魚津 普通車
6/6/29	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC 富山	朝日 普通車
6/6/29	ETC通行料金	☆	950	1回払	1	950 ETC 魚津	富山 普通車
		☆					
		☆					
** 今回ご利用金額合計 **							
** ご請求金額合計 **							

※ポイント:今回ポイント獲得対象のご利用に☆等を表示、※お支払方法:お支払方法またはお支払回数を表示(ボ-1-ボーナス1回払い、ボ-2-ボーナス2回払い)、※今回回数:今回のお支払いが何回目かを表示、※摘要:ボーナス払いのお支払い月など一部のご利用についてのご説明(海外でのご利用には現地通貨額・通貨略称・換算レート)を表示、○は支払方法を変更できます。ただし一部ご要望にお応えできない場合がございます。

**ご案内**  
 TS3CARDは各種サービスなど特典が満載のカードです。  
 特典の詳細はご入会時にお送りした「総合ガイド」または「活用BOOK」やTS3CARDメール (<http://ts3card.com>) でご確認ください。  
 ※一部のカードはTS3CARDメールの提供サービス内容が異なる場合がございます。

**カードの紛失・盗難後の不正利用が増えています!**  
 駐車中の車や、飲食店、駐車内等でのカードの紛失・盗難による  
 正使用が、多発しております。カードの保管・管理には十分ご注意  
 いただきとともに、カードの紛失・盗難に気づかれた際は、速や  
 に弊社までご連絡ください。



管理番号	905	調査項目	0/	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年6月3日 から 平成 年 月 日 まで	活動内容	調査	(備考) 自走 → 果議会 → 高心化 → 朝日化 → 自走
場所	果議会	(内容)	代表質問項目(25項目) について調査等	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 120 km =	4,440			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計	4,440円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28 年 7 月 29  
 決裁 平成 28 年 8 月 4  
 処理 平成 28 年 8 月 4



経費番号	906	期	01/04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
開始日	平成28年6月7日	から	要望、調査	
終了日	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	県議会		<ul style="list-style-type: none"> <li>県資料利用促進等の関係</li> <li>知事への要望</li> <li>代表質問項目(25項目)</li> <li>について最終のやりとり</li> </ul>	借入→黒印紙→ 官公庁→県議会 官公庁→各課紙→ 新聞紙→月会
経費の内訳				
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km =	4,440		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28年 7月 29日  
 決裁 平成 28年 8月 4日  
 処理 平成 28年 8月 4日



整理番号	908	報告項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年6月15日 から	活動の概要	勉強会	
場所	早稲会	(内容)	月衛家支援議員連盟 128勉強会	(備考) 月衛 → 朝日 → 高松 → 早稲会 → 高松 → 入喜 → 月衛

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km = 4,440			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	4,440円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 7 月 29  
 決裁 平成 28 年 8 月 4  
 処理 平成 28 年 8 月 4



整理番号	910	要請項目	02	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
開始	平成28年6月8日	から		
終了	平成 年 月 日	まで		
場所	ホテルアパルメント	(内容)	講演	(備考) 自民→朝日→黒部 →ホテルアパルメント→自民
			総会並みに講演会	

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 35 km = 1,295			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	1,295円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成28年7月29日  
 決裁 平成28年8月4日  
 処理 平成28年8月4日



整理番号	911	便箋番号	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
報告期間	平成 28年 6月 28日 から	活動の概要	調査		
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
県議会 県立高松高校		1. 民間事業者の取組について調査 2. 高松高校において、高大接続の取組について調査	自気 → 朝山IC → 高松IC → 県議会 → 高松IC → 高松IC → 朝山IC → 自気		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 125 km = 4,625-				
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		4,625円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28年 7月 29日  
 決裁 平成 28年 8月 4日  
 処理 平成 28年 8月 4日



912		01		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成28年7月9日	から	調査		
平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
新川広域圏事務所 県議会		1. 新川広域圏事務所、新川 地域推進協議会の等々 等について調査、協議等 2. 概要の「パンフレット」の状況について 調査等	白毛→朝日CC→免津IC →新川広域圏事務所 →免津IC→高山IC→ 県議会→高山IC→朝日CC →白毛	
経費の内容		経費の内容		
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車	@37 × 125 km = 4,625			
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場		計	4,625円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 7 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 8 月 4 日  
 処理 平成 28 年 8 月 4 日





整理番号	1187	調査項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
実施期間	平成28年7月4日 から	調査の要	調査(意見交換)	
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	県議会	酒井首相国本部長と「日本橋 こけし館」の状況並びに、首相 国本部長の活動状況について 意見交換を行う。	自室→朝日→ 朝日→県議会→ 朝日→朝日 →自室	
経費の内容		経費の内容		金額
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車	@37 × 120 km = 4,440			
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場		計		4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。  
(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキ口数を入力すると金額が自動計算されます。  
(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 8 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 8 月 30 日  
 処理 平成 28 年 8 月 30 日



整理番号	1188	区分	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
開始日	平成 28 年 7 月 5 日	終了日	から	調査
終了日	平成 年 月 日	まで		
場所	米議会	(内容)	1. 知事と締結する政策協定書 並びに覚書の内容について調査。 又、踏切改良促進法改正の 内容等について、水口道路課長 よりコピー機を行う。	
		(備考)	白毛→黒部川→高山川 →米議会→高山川 →朝日川→白毛	
経費の内訳	金額	経費の内訳	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 120 km = 4440				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計		4440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 8 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 8 月 30 日  
 処理 平成 28 年 8 月 30 日



整理番号	1189	報告番号	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年7月11日 から 平成 年 月 日 まで	活動内容	調査	
場所	自営果園	(内容)	知事と締結した政策協定書の 内容について調査、検討を 行う  (備考) 同定→県部会→ 高山会→果園→ 高山会→JA部会→ 自営	
経費項目	金額	経費項目	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車	@37 × 120 km = 4440			
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場		計		4440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 8 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 8 月 30 日  
 処理 平成 28 年 8 月 30 日



調査番号	1190	活動区分	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年7月12日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	県議会	(内容)	須田高朋高校理事長より 私立高校の現状と課題 についてインタビューを行う。	
		(備考)	帰宅→黒部川→ 高2川→県議会→ 高2川→朝川→ 自宅	
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km =	4,440		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 8 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 8 月 30 日  
 処理 平成 28 年 8 月 30 日



報告番号	1191	経費項目	01.04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
報告期間	平成28年 月 日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	派遣、要請活動	
場所	入善土木事務所 県議会	(内容)	(備考)	
		1. 入善土木事務所にて、入善町上江地区の要望活動を行う。 2. 知事への政策協定書、党署の内容について検討を行う。	伊能→入善土木事務所 →県議会→高山北→ 県議会→高山北→ 朝北→伊能	
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 125 km =	4,625		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	4,625円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 8 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 8 月 30 日

上今江地区の入善土木事務所要望箇所 H28.7.19

1. (主) 朝日宇奈月線 上今江地区の側溝整備 (山側)
  
2. (主) 朝日宇奈月線 上今江地区の道路舗装の整備
  
3. 舟川 上今江神社裏の法面の整備
  
4. 舟川 スーパー農道下流左カーブの狭くなっている個所の整備



報告者

経費番号	1192	経費項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
開始日	平成28年7月20日	終了日	から	
活動の概要	香背活動		(内容)	(備考)
活動の場所	朝加町の平成28年度香背活動を行う。(別紙) 能 → 東の風地子鉄道 → 果庁 → 国史有高山 工事事務所 → 目毛			
経費の内訳	金額	経費の内訳	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 120 km = 4440				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計		4440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年8月9日

決裁 平成28年8月30日

富山県議会議員

鹿熊正一様

要望書

富山県朝日町



# 重要要望事業の推進について

朝日町の行政諸施策の推進につきましては、日頃から格別のご指導ご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

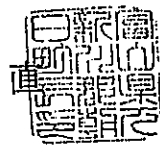
当町では、平成28年度より「第5次朝日町総合計画」をスタートいたしました。「夢と希望が持てるまちづくり」を将来像として、「子育て・教育」、「健康・福祉」、「産業振興」、「観光・交流」、「定住」、「安全・安心」「生活基盤」を基本目標とし、まちづくりを鋭意進めているところであります。

本計画の実現にあたっては、町民、地域、団体、事業者、そして行政のまちづくりに携わる全ての人々が、主体的に参加し、情報を共有し、協力・連携する「オール朝日町」での取組みを行うこととしております。

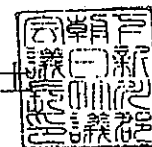
つきましては、厳しい財政状況にあることは承知いたしておりますが、当町の主要事業の推進に関し、格段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年7月20日

朝日町長 笹原 靖



朝日町議会議長 水野 仁



<< 平成29年度国県予算に対する重要要望事項要望巡回スケジュール >>

No.	訪問先	連絡先	訪問先	確定時間	訪問時間
1	あいの風富山鉄道	076-444-1304		8:40~8:50	10

2	教育長	076-444-3430	教育長	9:00~9:30	30
3	厚生部	076-444-3196	厚生部長	9:40~10:00	20
4	農林水産部	076-444-9622	農林水産部長	10:00~10:30	30
5	観光・地域振興局	076-444-3114	観光・地域振興局長	10:40~11:00	20
6	副知事	076-444-9693	副知事	11:00~11:15	25
7	知事	076-444-2174	知事	11:15~11:30	15
8	知事政策局	076-444-4493	知事政策局長	11:30~11:55	15

昼食(県民会館8F予約済) 076-432-4110

9	経営管理部	076-444-3162	経営管理部長	13:10~13:20	10
10	土木部	076-444-3307	土木部長(次長対応)	13:30~14:00	30

11	富山河川国道事務所	076-443-4701	所長	14:10~14:25	15
----	-----------	--------------	----	-------------	----

12	新川土木センター所長	22-9114	所長	15:10~15:30	20
13	新川農林振興センター	22-9133	所長	15:30~15:50	20

14	黒部河川事務所	52-1122	所長	16:10~16:20	10
15	黒部河川事務所入善海岸出張所	72-0130		黒部河川事務所で受ける	

16	入善土木事務所	72-1133	所長	16:40~16:55	15
----	---------	---------	----	-------------	----

※あいの風とやま鉄道への訪問が、8:40であることから、役場出発は7:40としたい。



整理番号	1193	調査項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
期間	平成28年7月29日 から 平成 年 月 日 まで	活動の種別	調査	
場所	県議会	(内容)	1. 経済建設部会で、代表質問 項目12件 検討を行う 2. 12m幅の公園施設改修 計画12m幅、障害物撤去と意見交換 を行う。	
		(備考)	自宅→朝飯→高山IC →県議会→高山IC→ 朝飯→自宅	
経費の内容		経費の内容		
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 120 km = 4440				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計		4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年8月29日  
 決裁 平成28年8月30日



整理番号	1194	事業概要*	
使途項目*	03	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	HPホスティング社(7月分)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		8,467円	80%
		《合計》*	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

鹿熊 正一 様

平成 28 年 8 月 12 日

001946

収入印紙

10,584-

但し HPホスティング社(7月分)  
上記の金額正に領収いたしました。

株式会社 まかの印刷

代表取締役 寛

〒938-0802 富山県砺波市(岩瀬2-4) (056)54-0120

取扱者印

内 印刷物代金 等
取 消費税 等

收受 平成 28 年 8 月 29  
 決裁 平成 28 年 8 月 30  
 処理 平成 28 年 8 月 30



整理番号	1195	事業概要*	
使途項目*	07	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費

内容	新聞代金 (7月号)		
----	------------	--	--

上記事業に要した経費	経費の内容*	金額 (円) *	備考
		6,742-	北日本新聞, 日経新聞
		3,060-	高松新聞
	《合計》*	9,802円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

12	28-08-01	新聞代金	*6,742	
14	28-08-02		*3,060	トヤマシンク

収受 平成 28 年 8 月 29  
 決裁 平成 28 年 8 月 30  
 処理 平成 28 年 8 月 30



整理番号	1196	事業概要*	
使途項目*	08	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	<p>新聞賃借料 (8115)</p>		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		15,000	50%
	《合計》*	15,000円	
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>			

收受 平成28年8月29日  
 決裁 平成28年8月30日  
 処理 平成28年8月30日

**振込金受取書(兼振込手数料受取書)**  
 預金払戻請求書による振込受付書(兼振込手数料受取書)  
 預金口座振替 (該当しない方を二条線により抹消する。)

※口座振替の際は不要

振替(相手)科目  
 当・普・他

お願い  
 ●振込依頼書は、なるべく午後2時までにお持ちください。この時刻以降のお受付分は、翌営業日のお取扱いとなることありますのでご了承ください。

ご注意  
 ●電信扱の場合には、受取人名等をカナ文字で送信いたします。  
 ●ご記入相違などの不備がありました場合には、照会等のために、振込が遅延することがあります。  
 ●やむを得ない事由による通信機器回線の障害等によって振込が遅延することがありましても当金庫は責任を負いません。

定期的に、決まった先へ決まった金額をお振込になる場合には、「自動送金システム」をご利用頂くと大変便利です。どうぞ取扱店窓口までお申し出ください。

振込金として現金または有価証券(当座小切手等)を受領した場合は、「振込金受取書(兼手数料受取書)」、預金払戻請求書による場合は、「振込受付書(兼手数料受取書)」として使用しています。

収入印紙

会員外且つ5万円(振込金+手数料)以上貼付



にいがた信用金庫

泊支店

取扱店

当金庫をご利用くださりましてありがとうございます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

依頼日	2018年08月03日	お振込方法	電信扱	手数料 (消費税含む)	現金 振替	
お振込先 店名	XXXXXXXXXX 店	金額	十億 億 千万 百万 拾万 万 千 百 拾 円	300000		
預金種目	XXXXXXXXXX 口座番号	フリガナ	おなまえ			
お振込先 フリガナ	XXXXXXXXXX	おなまえ	鹿熊正一後援会様			
お振込先 おなまえ	XXXXXXXXXX	ご依頼人	XXXXXXXXXX			
お振込先 おところ	電話 ( ) -	おところ	電話 ( ) -			
			8月分			

手数料には消費税が含まれています。







整理番号	1198	事業概要*	
使途項目*	09	01_調査研究費    02_研修費    03_広聴広報費    04_要請陳情等活動費    05_会議費 06_資料作成費    07_資料購入費    08_事務所費    09_事務費    10_人件費	
内容	1500円用紙		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		691-	50%
		《合計》*	691円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 28 年 8 月 29  
 決裁 平成 28 年 8 月 30  
 処理 平成 28 年 8 月 30

# ひらせいホームセンター

ひらせいホームセンター朝日店  
TEL 0765-82-2315  
営業時間 09:30~20:00

2016年07月12日(火) No. 0001  
\*\*\*\*\* リプリント \*\*\*\*\*  
No007  
4545244270865 JAN  
001408 ビデオA4 ¥1,280  
小計 ¥1,280  
(外税(タイヨウ) ¥1,280)  
外税 ¥102  
合計 ¥1,382

2016年07月12日(火)

領 収 証  
熊正広 様



¥1,382-

上記正に領収しました(消費税等 102円を含みます)

印 紙

ひらせいホームセンター 朝日店  
富山県下新川郡朝日町平柳字西島688番地5  
電話 0765-82-2315

\*保管上のお願  
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

担当者  
0001-2496-4509



整理番号	1199	事業概要*	
使途項目*	09	01_調査研究費    02_研修費    03_広聴広報費    04_要請陳情等活動費    05_会議費 06_資料作成費    07_資料購入費    08_事務所費    09_事務費    10_人件費	
内容	電話代 (7月分)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額 (円) *	備考
		1,680 -	50%
		《合計》*	1,680円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。			

收受 平成 28 年 8 月 29  
 決裁 平成 28 年 8 月 30  
 処理 平成 28 年 8 月 30

口座振替のご案内 (西日本ご利用分)

938-0181  
下新川郡朝日町殿町1-4-95

鹿熊 正一 様



016082103029989167

04965



NTTファイナンス株式会社  
〒108-0075 東京都港区港南1-2-7

発行年月日 2016年 8月11日発行  
発行会社 NTTファイナンス株式会社  
料金センター  
お問合せ先 0800-3335550 (無料)  
[受付先]  
〒812 博多区大井1丁目 日本郵便  
-0001 博多北郵便局 私書箱1003号  
社用コード M30041311001 04965 04946 00  
81 00000 0 0 16080201

日頃、NTTファイナンスをご利用いただきまして誠にありがとうございます。  
下記に記載の料金をご指定の口座から振替させていただきます。

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) お客様番号 (CUSTOMER NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	振替日 (TRANSFER DAY)
0765-84-8200 [REDACTED]	2016年 8月ご請求分	4,230円	2016年 8月25日(木)

お 知 ら せ

【NTTファイナンスからのお知らせ】

\*\*\* NTTグループ各社ご請求金額 \*\*\*

NTT西日本分ご請求額 4,230円  
(合計) 4,230円 詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

\*\*\* 振替口座のお知らせ \*\*\*

振替口座情報

金融機関名: [REDACTED]

口座番号: [REDACTED]

\*\*\* NTTファイナンスからのお知らせ \*\*\*

ご請求料金の内訳がネットで確認できるNTTファイナンスのWebビリング(無料)をご利用下さい。  
詳細なご案内・お申込みは「NTTファイナンス Webビリング」で検索下さい。

紙発行が不要な方は、NTT西日本のWeb明細サービス「Myビリング」をお勧めします。  
お申込みはNTT西日本HPが便利です。→「NTT西日本 Myビリング」で検索下さい。

お知らせは次ページに続きます。

※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただく場合があります。 ※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替ができなかった場合は、原則、日  
If the payment cannot be transferred on that date, interest on any unpaid balance may be charged. 日から起算して15日後に再度振替させていただきます。

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (西日本ご利用分)  
RECEIPT OF TELECOMMUNICATION CHARGES

(2016年 8月11日)

お客様電話番号等  
(BILLING NUMBER)  
お客様番号  
(CUSTOMER NUMBER)  
0765-84-8200  
[REDACTED]

ご請求先氏名  
(CUSTOMER NAME)  
鹿熊 正一 様

右記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。  
The following amount was transferred from your account.

2016年 7月ご請求分	
2016年 7月25日振替	
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	3,361
金融機関名 BANK/POST OFFICE	[REDACTED]
口座番号 ACCOUNT	[REDACTED]

印紙税申告納  
付につき芝  
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社  
〒108-0075  
東京都港区港南1-2-70





整理番号	1200	事業概要*	
使途項目*	10	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	人件費(7月分)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		36,478-	
	《合計》*	36,478A	
	《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		

收受 平成 28 年 8 月 29  
 決裁 平成 28 年 8 月 30  
 処理 平成 28 年 8 月 30

給料計算書

月	日	曜日	就業時間	時間	月	日	曜日	就業時間	時間
7	1	金			7	16	土		
	2	土				17	日		
	3	日				18	月		
	4	月	9:00~15:00	5		19	火	9:00~15:00	5
	5	火	9:00~15:00	5		20	水	9:00~15:00	5
	6	水	9:00~15:00	5		21	木	9:00~15:00	5
	7	木	9:00~15:00	5		22	金	9:00~15:00	5
	8	金	9:00~15:00	5		23	土		
	9	土				24	日		
	10	日				25	月		
	11	月	9:00~15:00	5		26	火	9:00~15:00	5
	12	火	9:00~15:00	5		27	水	9:00~15:00	5
	13	水				28	木	9:00~15:00	5
	14	木	9:00~15:00	5		29	金	9:00~15:00	5
	15	金	9:00~15:00	5		30	土		
						31	日		
			小計	45				小計	40
								合計	85

(時給) (時間)	交通費	
850 × 85 = 72,250円	1,000 円	72,957円
(雇用保険・被保険者負担分)		(5割) 36,478円
73,250 × 4/1000 = 293円		(5割) 36,479円

領収証

自由民主党富山県議会議員

鹿熊正一様

¥ 36,478 円

平成28年 8 月 / 日

上記金額正に領収いたしました



28. 9. 30



報告者\*

申請番号	1509	経費項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
期間	平成28年7月1日 から 平成28年7月31日 まで	活動の概要 (内容)	(備考)	
場所		高速代		
経費の内容		経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × km =				
リース車 @18 × km =				
有料道		16,590		
駐車場		計		16,590円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成28年9月30日  
 決裁 平成28年10月3日  
 処理 平成28年10月3日







活動番号	1187	活動項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年7月4日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査(意見交換)	
場所	県議会	(内容)	酒井首相園本部長と「日本橋 こけし館」の状況並びに、首相 園本部長の活動状況について 意見交換を行う。	(備考) 自宅→朝日社→ 朝日社→県議会→ 朝日社→朝日社 →自宅
経費の内容		金額		合計
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車	@37 × 120 km = 4,440			
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場		計		4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。  
(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28 年 8 月 29  
決裁 平成 28 年 8 月 30  
加印 平成 28 年 8 月 30



1188	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成28年7月5日 から	調査	
平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)
県議会	1. 知事と締結する政策協定書 並びに覚書の内容について調査。 又、踏切改良促進法改正の 内容等について、水口道野課長 よりヒアリングを行う。	自宅→黒部川→高山川 →県議会→高山川 →朝日川→自宅
鉄道・バス		宿泊料
タクシー		食事代
航空機		会費
自家用車 @37 × 120 km = 4440		
リース車 @18 × km =		
有料道		
駐車場		計 4440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。  
(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28 年 8 月 29 日  
決裁 平成 28 年 8 月 30 日  
加印 平成 28 年 8 月 29 日



報告番号	1189	項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
期間	平成28年7月11日 から	内容	調査	
場所	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
	自民党県連	知事締結の政策協定書の 内容について調査、検討を 行う。	同県→朝日川→ 高山川→果穂→ 高山川→早川川→ 自民	
経費の内訳				
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km =	4,440		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 8 月 29 日  
決裁 平成 28 年 8 月 30 日



管理番号	1190	経費項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年7月12日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	県議会	(内容)	須田高朋高校理事長より 私立高校の現状と課題 について説明あり。	(備考) 日程→黒部川→ 高山市→県議会→ 高山市→朝日川→ 自宅
経費の内容		経費の内容		金額
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車	@37 × 120 km =		4,440	
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場		計		4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 8 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 8 月 30 日



管理番号	1191	経費種別	01.04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年7月9日 から 平成 年 月 日 まで	活動の種別	報道、要請活動	
場所	入善本事務所 県議会	(内容)	1. 入善本事務所 2. 入善町と今江地区の要望活動(代行) 2. 知事への政策協定書、党署の内容の検討(代行)	
		(備考)	自毛→入善本事務所 →黒部川→高山川→ 県議会→高山川→ 黒部川→自毛	
経費の内訳		経費の内訳		金額
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 125 km = 4,625				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計		4,625円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28 年 8 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 8 月 30 日  
 加印 平成 28 年 8 月 30 日



報告者\*

調査研究費 1195	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成28年7月29日 から	新値	
平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)
県議会	1. 経済建設部会で代表質問 項目1m.2 検討を行う 2. 川口町の公園施設改修 計画1m.2、障害福祉課と意見交換 を行う。	自宅→朝飯→高山IC →課議会→高山IC→ 朝飯→自宅
経費の内訳		
鉄道・バス		宿泊料
タクシー		食事代
航空機		会費
自家用車 @37 × 120 km = 4440		
リース車 @18 × km =		
有料道		
駐車場		計 4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。  
(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28年 8月 29日  
 決裁 平成 28年 8月 30日  
 加印 平成 28年 8月 30日



経費番号	1570	使途	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
期間	平成28年8月1日 から	活動の概要	調査, 陳情等	
場所	黒部市役所 果議会	(内容)	(備考)	
		1. 黒部市役所で、下新州海岸の 周への陳情の取組等。 2. 果議会における外国人観光 客の対応の取組等、関係課 と意見交換	月尾 → 朝日 → 黒部北 → 黒部市役所 → 黒部北 → 高山北 → 果議会 → 高山北 → 朝日 → 月尾	
経費の内容		経費の内容		
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車	@37 × 125 km = 4,625			
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場		計		4,625円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。  
(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 9 月 30 日  
決裁 平成 28 年 10 月 3 日



管理番号	1511	活動項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
期間	平成28年8月4日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	要請活動	
場所	北陸農政局(金沢)	(内容)	自派議員会にて、北陸農政局小林局長他に、別紙の要請活動を行った。 (備考) 月尾→朝日IC→高山IC →米議会→金沢→ 米議会→高山IC→朝日IC→月尾	
経費の内訳				
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km =	4,440		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年9月30日  
 決裁 平成28年10月3日



## 北陸農政局への要望活動について

### 1. 日程

8月4日(木)

13:00

県庁正面から出発

(県連車両で移動)

(農水部随行者と北陸農政局ロビーで合流)

14:00

北陸農政局 着 (金沢広坂合同庁内)

①北陸農政局長への要望書提出 (20~30分)

②関係部課長の説明と意見交換 (1時間程度)

15:30頃 北陸農政局 発

16:30頃 議事堂 着

### 2. 出席者(6名)

自由民主党富山県議会議員会

米原 蕃 顧問

四方 正治 常任顧問

鹿熊 正一 議員会長

中川 忠昭 幹事長

渡辺 守人 総務会長

山本 徹 政務調査会長

### 3. 要望事項

- (1) 土地改良事業予算の確保 (第2次補正、29当初)
- (2) ため池等の防災・安全対策の推進 (農家負担の軽減)
- (3) 国営総合農地防災事業「庄川左岸地区」等の促進と建設工事及び業務委託に係る地元建設業者等の受注機会の確保等

#### 4. 北陸農政局関係役職員

局長 小林 厚司 (こばやし あつし)  
次長 木内 岳志 (きうち たけし)  
次長 柏原 卓司 (かしはら たくじ)  
地方参事官 垂井 良充 (たるい よしみつ)  
地方参事官 鹿糠 幸夫 (かぬか ゆきお)  
農村振興部長 田中 龍太

設計課長 富田 晋司  
農村計画課長 石橋 正之  
土地改良管理課長 前田 仁  
農村環境課長 大塚 文哉  
事業計画課長 家元 隆佳  
用地課長 竹本 政広  
水利整備課長 伊藤 光弘  
農地整備課長 緒方 博則  
地域整備課長 岡本 佳久  
防災課長 後藤 高広  
設計課事業調整室長 吉原 春彦

#### 5. 県随員

農林水産部農村整備課長 志村 和信  
議会事務局調査課課長補佐 中家 立雄



01\_調査研究費・02\_研修費  
03\_広聴広報費・04\_要請陳情等活動費

整理番号	1512	活動項目	01
報告期間	平成28年8月8日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査活動
場所	木下川町黒部	(内容)	〇 別紙の各会議の開催。 → 新川地域の諸課題 について、意見交換並びに 研修を行う。
		(備考)	白室 → 木下川町黒部 → 白室

鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車	@37 × 34 km = 1,258-		
リース車	@18 × km =		
有料道			
駐車場		計	1,258円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 9 月 30 日  
 決裁 平成 28 年 10 月 3 日  
 加印 平成 28 年 10 月 3 日

平成 28 年 6 月 3 日

富山県議会議員 鹿熊正一 様

新川地域推進協議会  
会長 鹿熊正一

新川地域推進協議会の開催について

このことについて、下記のとおり開催しますので、ご出席下さいますようお願い  
します。

記

- 1 日 時 平成 28 年 8 月 8 日 (月) 午後 3 時 30 分から
- 2 場 所 ホテルアクア黒部 (黒部市天神新 353-1)
- 3 内 容
  - ・平成 27 年度事業報告及び決算について
  - ・平成 28 年度事業計画 (案) 及び予算 (案) について
  - ・県に対する要望について

以上

事務担当 : 新川広域圏事務組合  
総務課 河崎拓也  
TEL 0765-23-1024  
FAX 0765-24-2953

新川広域圏関係諸会議日程一覧(案)

開催日	時間	会議名称	出席者	会場
8月8日 (月)	14:00~14:30	魚津・朝日間湾岸道路建設促進期成同盟会総会	※事務担当 朝日町	ホテルアリア黒部
	14:30~15:00	日本海・関東首都圏連絡道路(新川・大北直結道)建設構想推進会議	※事務担当 黒部市	
	15:00~15:30	下新川海岸整備事業促進議員連盟	※事務担当 黒部市議会	
	15:30~17:00	新川地域推進協議会	※事務担当 新川広域圏事務組合 各市町長、各市町議長、県議会議員	



整理番号	1513	経費項目	01, 02	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
開催期間	平成 28年 9月 9日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査活動 講演	
開催場所	蛭谷(朝日町) 県会館	(内容)	(備考)	
		・1ヶ月～3ヶ月の蛭谷の 報告会に参考し意見交換を行う (別紙) ・元来地す村ハルマ推進大会 で講演を聴く(別紙)	自宅→蛭谷自治振興 会館→黒部川→高山川 →早稲田川→高山川→ 魚津川→自宅	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 125 km = 4,625				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計	4,625円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28年 9月 30日  
 決裁 平成 28年 10月 3日  
 処理 平成 28年 10月 3日

山梨県協議会

鹿熊正一様

平成28年7月29日

「とやま農山漁村インターンシップ in びるだん」の開催について

【目的】

首都圏を中心とした都市部の若者を受入れ、農林業や地域づくり活動を通して、地域の実情や課題の把握、課題解決の提案を行うことにより、地域の活性化を目指すもの。

【日時】平成28年8月3日(水)～9日(火)

【場所】朝日町蛭谷地域

【式次第】

- ・ 8月3日(水) 13:00 から 開講式  
県あいさつ、来賓あいさつ、地域世話人あいさつなど
- ・ 8月9日(火) 9:30 から 12:00 成果発表会、閉講式  
県あいさつ、来賓あいさつ、地域世話人あいさつなど

※なお、期間中については、別添プログラム参照

【参加者一覧】

8/3～9びるだん(朝日町)  
合計14名(男8 女6) +2名

	性別	大学	所属	学年	出身県
1	女	東京農工大学	地域生態システム学科	3年	愛知
2	女	東京農業大学	農学部バイオセラピー学科野生動物学研究室	3年	富山
3	男	東京農工大学	農学部生物生産学科植物生態生理学研究室	4年	埼玉
4	男	松蔭大学	観光メディア文化学部観光文化学科	2年	群馬
5	男	松蔭大学	観光メディア文化学部観光文化学科	4年	神奈川
6	女	明治学院大学	文学部芸術学科美術史学系列	3年	千葉
7	男	日本大学	生物資源科学部食品ビジネス学科地域経済論研究室	3年	東京
8	男	日本大学	生物資源科学部国際地域開発学科	3年	埼玉
9	男	法政大学	人間環境学部人間環境学科	3年	神奈川
10	女	立教大学	法学部国際ビジネス法学科	3年	神奈川
11	女	一橋大学	大学院商学研究科経営学修士コース	M1	栃木
12	女	京都経済短期大学	経営情報学科	1年	京都
13	男	富山大学	経済学部経済学科	4年	埼玉
14	男	日本大学			

▼前年度参加者(短期滞在予定)

(15)	女	東海大学	観光学部観光学科	4年	富山
(16)	女	立教大学	観光学部交流文化学科	4年	埼玉

主催  
山梨

山梨県

山梨県 観光課 観光課 観光課 とやま

# 第10回「元気とやま」むらづくり推進大会開催要領

富山県農村振興課

## 1. 趣旨

本県では、農業・農村の振興と多面的機能の発揮を図るため、多面的機能支払制度、中山間地域等直接支払制度、耕作放棄地対策や都市農山漁村交流を推進しています。

これらの取組の必要性や成果を県民の皆さんに広くお知らせするとともに、活動指導者の情報交換等を図るため、大会を開催するものです。

2. 主催 富山県

3. 開催日時 平成28年8月9日(火) 13:30~16:30

4. 開催場所 富山県民会館(ホール)  
(ロビー(1階)において農産物・加工品等の「一日市場」を併催)

## 5. 開催日程

(1) 式典 13:30~16:30

- ① 知事挨拶
- ② 来賓祝辞(北陸農政局長、県議会議長、県土連会長)
- ③ 農村振興・環境保全優良活動表彰式
- ④ パネルディスカッション
- ⑤ 事例発表(知事賞受賞団体)
- ⑥ 大会宣言

(2) 展示・販売 11:30~17:00

- ① 一日市場(県内各地の特産品の販売)
- ② パネル展示(多面的機能支払制度、中山間地域等直接支払制度、都市農山漁村交流等)

## 6. 参集範囲

活動組織(多面的機能支払、グリーン・ツーリズム等)、集落協定参加者(中山間)、一般県民、市町村、農業協同組合、土地改良区、農業団体等

## 7. 参加人数

約800名

## 8. 後援団体(予定)

市町村、富山県土地改良事業団体連合会、富山県農業協同組合中央会、富山県農業会議、(公社)富山県農林水産公社、多面的機能支払推進組織、地域耕作放棄地対策協議会、NPO法人グリーンツーリズムとやま





整理番号	1514	区分	01.02	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
期間	平成28年8月10日 から 平成 年 月 日 まで	活動概要	調査, 研究	
場所	高山第一ホテル 果議會	(内容)	(備考)	
		1) 高山果田中友好議友連盟 総会時に講演を聴く。 (別紙)	自走→朝日IC→ 高山IC→果議會。 第一ホテル→高山IC→ 朝日IC→自走。	
		2) 果の経済文化長期ビジョンの 検討状況及び内容について調査		
経費の内訳		経費の内訳		金額
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 120 km = 4,440				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計		4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年9月30日  
決裁 平成28年10月3日  
処理 平成28年10月3日

平成28年5月27日

日中友好富山県地方議員連盟会員 殿

日中友好富山県地方議員連盟  
会長 鹿熊 正一

平成28年度日中友好富山県地方議員連盟総会の開催について

時下 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
日頃から当議員連盟の活動に格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。  
さて、当議員連盟の平成28年度総会を下記のとおり開催しますので、ご案内  
いたします。

記

- 1 総会日時 平成28年8月10日(水)  
(総会) 14:00～14:30  
(講演会) 14:35～15:35
- 2 場 所 富山第一ホテル 3階「白鳳の間」  
(富山市桜木町10-10 TEL076-442-4411)
- 3 記念講演 演題 未定  
講師 富山大学 極東地域研究センター  
センター長 今村 弘子 氏

事務局：富山県議会事務局調査課 直 (なお)

TEL 076-444-3413 FAX 076-444-3471



整理番号	1515	基金目録	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年8月7日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	黒部駅	(内容)	(備考) 自宅→黒部駅 →自宅	
		別紙の各会議の開催。 その中で、入基土木事務所より 各路線の事業の概要、 今後の予定等の報告を受け 意見交換を行う。		
経費の項目	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 32 km =	7,184			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計	7,184円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。  
(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28 年 9 月 30 日  
 決裁 平成 28 年 10 月 3 日  
 処理 平成 28 年 10 月 3 日

平成 28 年 7 月 19 日

富山県議会議員  
鹿熊正一 殿

主要地方道朝日宇奈月線改良促進期成同盟会  
会 長 黒部市長 堀 内 康 男

平成 28 年度主要地方道朝日宇奈月線改良促進期成同盟会総会の開催に  
ついて

盛夏の候 貴殿におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
日頃より、本同盟会の事業促進に格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。  
つきましては、標記総会を下記のとおり開催いたしますので、ご多忙の折とは存じ  
ますが、ご出席を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 平成 28 年 8 月 17 日(水) 午後 3 時 30 分～
2. 場 所 黒部市役所 2 階 201・202・203 会議室
3. 議 事
  - (1) 平成 27 年度事業報告について
  - (2) 平成 27 年度歳入歳出決算報告について
  - (3) 平成 28 年度事業計画(案)について
  - (4) 平成 28 年度歳入歳出予算(案)について
  - (5) 役員の改選について
  - (5) その他

※ なお、誠に恐縮ですが、出欠のご都合を別添のはがきにて、8月10日(水)まで  
にご報告くださいますようお願いいたします。

事務局：〒938-8555  
黒部市三日市 1301  
黒部市建設課 南保  
TEL 0765-54-2111 (内線 2132)



平成28年7月14日

富山県議会議員

鹿熊 正一 殿

(主)黒部朝日公園線改良促進期成同盟会  
会長 入善町長 笹島 春人

平成28年度(主)黒部朝日公園線改良促進期成同盟会総会の開催について

向暑の候 貴職におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
日頃より本期成同盟会の事業促進に格段のご尽力を賜り、厚く感謝お礼申し上げます。  
つきましては、平成28年度の総会を下記のとおり開催いたしますので、ご多用の折  
りとは存じますが、ご出席賜りたくご案内申し上げます。  
なお、出欠の回答を別添ハガキにて8月8日(月)までご返送頂ければ幸いです。

記

- 1 日 時 平成28年8月17日(水) 午後3時30分～
- 2 場 所 黒部市役所2階 201・202・203会議室  
【住所】黒部市三日市1301 【電話】(0765)54-2111
- 3 議 題 (1)平成27年度事業報告及び歳入歳出決算について  
(2)平成28年度事業計画(案)及び歳入歳出予算(案)について
- 4 その他 入善土木事務所より事業の概要説明

事務担当：入善町建設課 広多・扇原  
TEL：0765(72)1100 (内331)  
FAX：0765(74)2108

平成 28 年 7 月 19 日

県議会議員

鹿熊 正一 殿

東部土木振興会

会長 黒部市長 堀内 康 男

平成 28 年度東部土木振興会総会の開催について

盛夏の候、貴殿におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素より当会の事業推進につきまして、格別のご支援を賜り深く感謝申し上げます。  
つきましては、下記により標記総会を開催いたしますので、ご多忙の折とは存じま  
すが、ご出席を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 平成 28 年 8 月 17 日(水) 午後 14 時 30 分～
2. 会 場 黒部市役所 2 階 201-203 会議室
3. 議 事
  - (1) 平成 27 年度事業報告について
  - (2) 平成 27 年度歳入歳出決算報告について
  - (3) 平成 28 年度事業計画(案)について
  - (4) 平成 28 年度歳入歳出予算(案)について
  - (5) その他

※ なお、誠に恐縮ですが、出欠のご都合を別添のはがきにて、8月3日(水)まで  
にご報告くださいますようお願いいたします。

事務局：〒938-8555

黒部市三日市 1301

黒部市建設課 新浜

TEL 54-2111 (内線 2132)



申請番号	1576	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
開始日	平成28年8月18日	終了日			
活動の概要	果議会		内容	(備考) 船→果議会 →月会	
果議会			内容	・地域医療ヒシツンについて その策定に向けての進捗状況 や課題、今後の予定を話し 合う。	
経費の内容	金額	経費の内容	金額		
鉄道・バス		宿泊料			
タクシー		食事代			
航空機		会費			
自家用車 @37 × 120 km =	4,440				
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場		計		4,440円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28年 9月 30日  
 決裁 平成 28年 10月 3日  
 処理 平成 28年 10月 3日



管理番号	1517	使用項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年8月2日 から	活動の概要	調査	
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	果議会	9月補正予算状況及び 果業手帳の新方針について意見 交換を行う。	白毛→黒部川→高山区 →果議会→高山区 →黒部川→白毛	
経費の内容及び金額				
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km =	4,440		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 9 月 30 日  
 決裁 平成 28 年 10 月 3 日  
 処理 平成 28 年 10 月 3 日





整理番号	1518	経費項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
期間	平成28年8月23日	から	内容	調査
	平成 年 月 日	まで		
場所	果議会	(内容) 1) 果農兼兼業事業の現状と課題について、広沢課長おしやりに対し、研修を行う。 2) 地域医療セミナーについて、座長おしやりに対し、研修を行う。		(備考) 自走→魚津IC→高山区→果議会→高山区→朝日IC→自走
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 12.0 km =	4,440		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年9月30日  
 決裁 平成28年10月3日  
 処理 平成28年10月3日



整理番号	1519	経費項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年8月24日 から	活動の概要	意見交換		
	平成 年 月 日 まで	(内容)	・高知県農業経済組合の 林会長他役員の皆様と 意見交換を行う		
場所	果連	(備考)	自宅→朝山IC→ 高山IC→果連→ 高山IC→朝山IC→ 自宅		
経費の名称		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4,440			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成28年9月30日  
 決裁 平成28年10月3日  
 処理 平成28年10月3日

経費番号	1520	経費項目	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
申請期間	平成28年8月25日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	要請活動
場所	果議会	(内容)	新川地域推進協議会 の果への要請活動を行う。 (別紙)
		(備考)	月夜→朝日社→ 高山社→果議会 →高山社→朝日社 →月夜
経費の内訳		経費の内訳	
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km = 4,440			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。  
(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 9 月 30 日  
 決裁 平成 28 年 10 月 3 日  
 処理 平成 28 年 10 月 3 日

初川地域推進協議会 示 女 至 日 仕

1 期 日 平成28年8月25日(木)

2 日 程

要望先	担当課	時 間	部 屋
集 合		9:00	東別館4階 489号室
富山県教育長 渋谷 克人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習・文化財室</li> <li>・県立学校課</li> </ul>	9:10~9:20 (10分)	教育長室 (南別館4階)
知事政策局長 新田 一郎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知事政策局</li> <li>・防災・危機管理課</li> <li>・総合交通政策室</li> <li>・総合教育会議・高等教育振興担当</li> </ul>	9:25~9:40 (15分)	局長室 (本館3階)
観光・地域振興局長 亀井 明紀	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域振興課</li> <li>・地方創生推進室</li> </ul>	9:45~9:55 (10分)	局長室 (本館3階)
富山県知事 石井 隆一	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域振興課</li> </ul>	10:00~10:15 (15分)	知事応接室 (本館3階)
土木部長 加藤 昭悦	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路課</li> <li>・河川課</li> <li>・砂防課</li> <li>・港湾課</li> </ul>	10:20~10:40 (20分)	部長室 (本館4階)
商工労働部長 大坪 昭一	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立地通商課</li> </ul>	10:45~10:55 (10分)	部長室 (東別館3階)
生活環境文化部長 山本 修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然保護課</li> </ul>	11:00~11:10 (10分)	部長室 (南別館3階)
農林水産部長 伍嶋 二美男	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農村整備課</li> <li>・農村振興課</li> <li>・森林政策課</li> <li>・水産漁港課</li> </ul>	11:15~11:25 (10分)	部長室 (南別館2階)
厚生部長 蔵堀 祐一	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医務課</li> <li>・厚生企画課</li> <li>・障害福祉課</li> </ul>	11:30~11:40 (10分)	部長室 (本館2階)
富山県議会議長 大野 久芳		11:45~12:00 (15分)	議長室 (本館3階)

## 知事への重点要望項目

- ①立山黒部地域のユネスコ世界ジオパークの認定と世界文化遺産登録等について  
・・・ 2 ページ
- ②有害鳥獣対策の推進について・・・ 10 ページ
- ③道路網の整備について・・・ 15 ページ
- ④バランスの取れた県立高校の配置について  
・・・ 24 ページ
- ⑤社会福祉法人新川むつみ園施設整備事業について  
・・・ 25 ページ

整理番号	1521	経費項目	01, 02	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
開始時間	平成28年8月26日 から	活動の概要	調査・研修	
終了時間	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町役場</li> <li>・果議会</li> <li>・YKK</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 伊東市市長と市役所と横断道路構想について意見交換</li> <li>② 9月修正果半対策について協議</li> <li>③ 中部加047の2ホールの大会に出席し、各ホールの状況を調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伊東→新田→湯川</li> <li>→市町役場→果議会</li> <li>→富山→黒部→YKK→自宅</li> </ul>	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車	@37 × 135 km = 4,995			
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場		計		4,995円
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年9月20日  
 決裁 平成28年10月3日  
 処理 平成28年10月3日

富山県議会議員 鹿熊 正一 様

一般社団法人 立山黒部ジオパーク協会  
会長 中尾 哲雄

第4回日本ジオパーク中部ブロック大会 in 立山黒部の出席について(お願い)

大暑の候、貴職におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より、当協会の活動に対しご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

現在、2020年の東京オリンピックまでにユネスコ世界ジオパーク認定を目標に掲げ取り組んでいるところですが、このたび、当協会主催で「地域の特性を活かした個性的な活動」をテーマに、9県11地域ジオパークからなる中部ブロックの大会を開催する運びとなりました。

本大会は立山黒部ジオパーク協会が初めて主催する大会です。また、世界認定を目指すために弾みをつける重要な大会と位置づけ、YKK株式会社 代表取締役会長CEO 吉田 忠裕 様に特別講話を行っていただきます。多くの方に参加いただくことが、民間主導(会員制)のジオパークらしさを表現することになると考えています。

つきましては、大変ご多忙とは存じますが、貴職にご臨席を賜り大会を盛りあげていただければ幸いです。

記

1. 日 時 平成 28 年 8 月 26 日 (金) 13:30~17:10(受付 13:00~)
2. 会 場 YKK黒部事業所 50ビル 国際会議場(黒部市吉田 200 TEL 0765-54-8181)  
交流会会場:ホテルアクア黒部(黒部市天神新 353-1 TEL 0765-54-1000)
3. 次 第 13:30 開会挨拶:(一社)立山黒部ジオパーク協会 会長 中尾 哲雄  
13:50 特別講話:YKK株式会社 代表取締役会長CEO 吉田 忠裕 様  
14:25 糸魚川ジオパーク、白山手取川ジオパークからの報告  
14:50 各ジオパークからの発表、質疑応答  
17:10 閉会  
18:10 交流会(受付 17:30~)
4. 交流会費 6,000 円(1 名様。当日交流会会場にて集金いたします。)
5. そ の 他 8月5日(金)までに下記担当まで別紙により出欠のご返事を賜りたくお願い申し上げます。(E-mailまたはFAXでお願いいたします。)

事務担当:(一社)立山黒部ジオパーク協会 事務局  
〒930-0856 富山市牛島新町 5-5 タワー111ビル 1階  
TEL:076-431-2089 FAX:076-482-3204  
E-mail

# 第4回日本ジオパーク中部ブロック大会

## in 立山黒部

■日 時 平成28年8月26日(金) 13:30~17:10 (受付 13:00~)  
■場 所 YKK株式会社 黒部事業所 50ビル国際会議場  
■次 第

開会挨拶 立山黒部ジオパーク協会 会長 中尾 哲雄

歓迎挨拶 立山黒部ジオパーク支援自治体会議 会長 堀内 康男 様

特別講話 「YKKの取り組みについて」

YKK株式会社 代表取締役会長 CEO 吉田 忠裕 様

～ 休憩 (14:20-14:30) ～

報告事項 「ジオパーク新潟国際フォーラムについて」 糸魚川ユネスコ世界ジオパーク

「ユネスコジオパーク誕生記念フォーラム及び第8回JGN全国研修会について」  
白山手取川ジオパーク

発 表 「地域の特性を活かした個性的な活動」について。

コーディネーター：竹内 章 (立山黒部ジオパーク協会 会長代行)

発 表 順 佐渡ジオパーク

伊豆半島ジオパーク

高山市ジオパーク協議会

東三河ジオパーク構想

南アルプス～中央構造線エリア～ジオパーク

立山黒部ジオパーク

苗場山麓ジオパーク

恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク

糸魚川ユネスコ世界ジオパーク

白山手取川ジオパーク

※発表テーマは別紙をご覧ください。

～ 休憩 (16:15-16:25) ～



申請番号	1522	申請項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費
申請期間	平成28年8月9日 から 平成 年 月 日 まで	活動の種別	意見交換	
場所	果議会	(内容)	企画委員会の中で、 9月本市正千等及び今後の 果政について、知事等と意見 交換を行う。	
		(備考)	伊豆→朝日川→ 高山川→果議会→ 高山川→朝日川→伊豆	
経費の種別		金額		
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 120 km = 4,440				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計		4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 9 月 30 日  
 決裁 平成 28 年 10 月 3 日  
 処理 平成 28 年 10 月 3 日



整理番号	1523	申請項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年8月30日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	意見交換	
場所	果連	(内容)	(備考)	
		果農協中央会の各支と 果農業を巡る諸問題 について意見交換(行)	自宅→朝山→ 高山→果連→ 高山→朝山→ 自宅	
経費の内訳				
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km =	4,440		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成28年9月30日  
 決裁 平成28年10月3日  
 処理 平成28年10月3日

自由民主党富山県支部連合会

会長 宮 腰 光 寛 殿

平成29年度富山県農業政策  
および予算に関する要請書

平成28年8月30日

富山県農業協同組合中央会

会 長 伊 藤 孝 邦

富山県農協農政対策本部

本 部 長 伊 藤 孝 邦

28. 9. 30



報告者\*

整理番号	1524	事業概要*	
使途項目*	01	01_調査研究費    02_研修費    03_広聴広報費    04_要請陳情等活動費    05_会議費 06_資料作成費    07_資料購入費    08_事務所費    09_事務費    10_人件費	
内容	言論社の会員入会費		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額 (円) *	備考
		10,800	
	《合計》*	10,800円	

《領収書貼付枠》 (原則、)

と。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座記号番号	00160	2
	663871	
加入者名	言論社株式会社	
金額	千	百
額	10	800
ご依頼人	お名まえ 鹿熊正一	
料金	130	日 附 印
備考	28-08-30 泊 郵便局 (32006) N94250002	

この受領証は、大切に保管してください。

收受 平成 28 年 9 月 30 日  
 決裁 平成 28 年 10 月 3 日  
 処理 平成 28 年 10 月 3 日

櫻  
LIVE

# 君の一步が朝を変える!



豪華ゲストと真剣討論!

毎週金曜 夜9時 無料生放送中

ジャーナリスト櫻井よしこ責任総編集によるインターネットテレビ

いまこそ共に考える  
日本の今。日本のこれから。

2012年10月26日金曜日から、週1回のインターネットテレビを始めました。大局観と歴史観を身に付けた若い世代がもっと育ってほしい。そのためにもっと彼らに情報や事象の見方を届けたい。それがインターネットテレビでのニュース配信を決意した理由です。どなたでも大歓迎です。共に未来を切り拓く試みに、私と共に挑戦してほしい。私は、私の一步、そしてあなたの一步が日本の未来を劇的に改善し得ることを知っています。ぜひ、あなたと共に、日本甦り計画を推進したいと願っています。

## コンテンツ紹介

- 1 一般公開 櫻 LIVE 君の一步が朝を変える!**  
毎週金曜日夜9時から、櫻井キャスターがゲストと議論しながら意見を高めていく言論テレビのコア番組です。
- 2 会員限定 櫻 LIVE 過去動画**  
過去動画を何度でも繰り返しご覧になることができます。
- 3 会員限定 勇気が湧く講演テレビ**  
櫻井キャスターの講演を動画で配信いたします。
- 4 一般公開 闘うコラム大全集**  
週刊誌などで発表した櫻井キャスターのコラムを掲載します。
- 5 会員限定 元気になるメルマガ**  
櫻井キャスター書き下ろしのメールコラムをお届けします。

## 会員募集中

現在、言論テレビでは会員を募集しております。会員になっていただきますと、これまでの対談動画や講演の動画をご覧いただけますし、書き下ろしのメルマガやこれまで執筆したコラムもお読みいただけます。会員のお申込みは、言論テレビのホームページから受け付けています。皆様のご入会を心よりお待ちしております。

## 料金とお支払い方法

正会員	年会員	銀行振込または郵便振替、クレジットカード	年額 10,800円(税込)
	月会員	クレジットカード	月額 972円(税込)
櫻会員	年会員	銀行振込または郵便振替	年額 100,000円(税込)

視聴するには ... 「言論テレビ」で検索!

言論テレビ

検索

<http://www.genron.tv/>

お問合せは ... [info@genron.tv](mailto:info@genron.tv) / ☎ 03-6447-2172 平日 10:00-17:00 (土日祝日除く)

28. 9. 30

報告者\* 

整理番号	1525	事業概要*	
使途項目*	03	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	HP 木下 29 代 (8月分)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額 (円) *	備 考
		8,467-	80%
	《合 計》*	8,467円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

鹿熊 正一 様

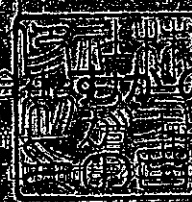


平成 28 年 9 月 12 日

¥ 10,584-

HP 木下 29 代 (8月分)

上記の金額に領収されました。

株式会社 印刷 寛 徳

收受 平成 28 年 9 月 30 日  
 決裁 平成 28 年 10 月 3 日  
 処理 平成 28 年 10 月 6 日

28. 9. 30

報告者\*



整理番号	1526	事業概要*	
使途項目*	07	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	新聞代金(8月分)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	ス	3,060-	高山新聞
		6,742-	北日本新聞, 同経新聞
	《合計》*	9,802円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

収受 平成 28 年 9 月 30 日  
 決裁 平成 28 年 10 月 3 日  
 処理 平成 28 年 10 月 3 日



年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	差し引き残高(円)
1	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
2	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
3	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
4	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
5	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
6	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
7	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
8	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
9	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
10	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
11	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
12	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
13	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
14	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
15	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
16	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
17	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
18	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
19	28-08-31 新聞代金	*6,742	[REDACTED]	[REDACTED]
20	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
21	28-09-02	*3,060	トマソンフン	[REDACTED]
22	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
23	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
24	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]

(お知らせ)  
 1. 海城のご提出のあるお取引のときは年月日順に\*と表示します。  
 2. 証券等をお預け入れのときは、お支払い金額順に\*のとお表示します。  
 フォン  
 トリクター

▶ お支払いできる日



28. 9. 30

報告者\* 

整理番号	1527	事業概要*	
使途項目*	08	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	事務所賃借料(9月分)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		15,000-	50%
	《合計》*	15,000円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 28 年 9 月 30 日  
 決裁 平成 28 年 10 月 3 日  
 処理 平成 28 年 10 月 3 日



28. 9. 30

報告者\* 

整理番号	1528	事業概要*	
使途項目*	08	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費

内容  
電気料金 (815)

上記事業に要した経費	経費の内容*	金額 (円) *	備考
		1,947-	50%
	《合計》*	1,947円	

年月日	摘要	お支払金額	お預り金額	差引残高	別紙に整理すること
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
11					
11	D28- 9- 9 電気料金	3,894	赤字		

収受 平成 28 年 9 月 30  
 決裁 平成 28 年 10 月 3  
 処理 平成 28 年 10 月 3

28. 9. 30

報告者\* 

整理番号	1529	事業概要*	
使途項目*	09	01_調査研究費    02_研修費    03_広聴広報費    04_要請陳情等活動費    05_会議費 06_資料作成費    07_資料購入費    08_事務所費    09_事務費    10_人件費	
内容	電話代(8月)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		2,115	50%
	《合計》*	2,115円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 28 年 9 月 30 日  
 決裁 平成 28 年 10 月 3 日  
 処理 平成 28 年 10 月 3 日



016092103012082667

04914

日頃、NTTファイナンスをご利用いただきまして誠にありがとうございます。  
下記に記載の料金をご指定の口座から振替させていただきます。

( 1 / 2 ページ )

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) お客様番号 (CUSTOMER NUMBER) 0765-84-8200	請求年月 (MONTH OF ISSUE) 2016年 9月ご請求分	振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY) 3,432円	振替日 (TRANSFER DAY) 2016年 9月26日(月)
--	--	--	---

お知らせ

【NTTファイナンスからのお知らせ】

\*\*\* NTTグループ各社ご請求金額 \*\*\*

NTT西日本分ご請求額 (合計)	3,432円 3,432円	詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。
---------------------	------------------	-------------------------

\*\*\* 振替口座のお知らせ \*\*\*

振替口座情報  
 金融機関名：  
 口座番号：

\*\*\* NTTファイナンスからのお知らせ \*\*\*

ご請求料金の内訳がネットで確認できるNTTファイナンスのWebビリング(無料)をご利用下さい。  
詳細なご案内・お申込みは「NTTファイナンス Webビリング」で検索下さい。

紙発行が不要な方は、NTT西日本のWeb明細サービス「Myビリング」をお勧めします。  
お申込みはNTT西日本HPが便利です。→「NTT西日本 Myビリング」で検索下さい。

お知らせは次ページに続きます。

※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただく場合があります。 ※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替ができなかった場合は、原則、振替日から起算して15日後に再度振替させていただきます。

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (西日本ご利用分)  
RECEIPT OF TELECOMMUNICATION CHARGES

お客様電話番号等  
(BILLING NUMBER)  
お客様番号  
(CUSTOMER NUMBER)  
0765-84-8200

(2016年 9月11日発)

ご請求先氏名  
(CUSTOMER NAME)  
鹿熊 正一様

2016年 8月ご請求分 ✓  
2016年 8月 25日振替  
領収金額 (AMOUNT RECEIVED) 4,230円  
金融機関名  
BANK/POST OFFICE  
口座番号  
ACCOUNT

右記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。  
The following amount was transferred from your account.

印紙税申告納付につき芝税務署承認済  
 NTTファイナンス株式会社  
 〒108-0075 東京都港区港南1-2-70

28. 9. 30

報告者\* 

整理番号	1580	事業概要*	
使途項目*	09	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	6290-4112		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額 (円) *	備 考
		4,320-	50%
	《合 計》*	4,320円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 28 年 9 月 30 日  
 決裁 平成 28 年 10 月 3 日  
 処理 平成 28 年 10 月 3 日

# 領 収 証

№ 06019

鹿熊正一

熊正会

様

収 入

印 紙

金 額	百	拾	万	千	百	拾	円
			7	8	6	4	0

但し インカートリッジ

上記金額正に領収いたしました

平成 28 年 9 月 7 日

**(有)坂東電器** 坂東

富山県下新川郡朝日町栄町 150-1

TEL 83-0066

FAX 83-1174

本領収証に取扱者印のないもの、金額を訂正したものは無効。

領収金額に含まれる消費税			
金 額			
区 分	金 額		
現 金			円
小切手			
手 形			
振 込			
相 殺			
計			

取扱者印



28. 9. 30

報告者\*



整理番号	1531	事業概要*	
使途項目*	10	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	人件費(8月分)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		34,362-	
		《合計》*	34,362円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 28 年 9 月 30 日  
 決裁 平成 28 年 10 月 3 日  
 処理 平成 28 年 10 月 3 日



## 給料計算書

月	日	曜日	就業時間	時間	月	日	曜日	就業時間	時間
8	1	月	9:00~15:00	5	8	16	火	9:00~15:00	5
	2	火	9:00~15:00	5		17	水	9:00~15:00	5
	3	水	9:00~15:00	5		18	木	9:00~15:00	5
	4	木				19	金	9:00~15:00	5
	5	金				20	土		
	6	土				21	日		
	7	日				22	月		
	8	月	9:00~15:00	5		23	火	9:00~15:00	5
	9	火	9:00~15:00	5		24	水	9:00~15:00	5
	10	水	9:00~15:00	5		25	木		
	11	木				26	金	9:00~15:00	5
	12	金	9:00~15:00	5		27	土		
	13	土				28	日		
	14	日				29	月	9:00~15:00	5
	15	月				30	火		
						31	水	9:00~15:00	5
			小 計	35				小 計	45
								合 計	80

(時給) (時間)	交通費	
850 × 80 = <u>68,000円</u>	1,000 円	<u>68,724円</u>
(雇用保険・被保険者負担分)		(5割) 34,362円
69,000 × 4/1000 = <u>276円</u>		(5割) 34,362円

## 領 収 証

自由民主党富山県議会議員

鹿 熊 正 一 様

¥ 34,362 円

平成28年 9 月 / 日

上記金額正に領収いたしました





整理番号	1822		使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成 28年8月1日	から	活動の概要	(内容) 高速代 (備考)	
	平成 28年8月31日	まで			
場所					
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × km =	0			
リース車	@18 × km =	0			
有料道		14990円			
駐車場			計		14990円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 10 月 25 日  
 決裁 平成 28 年 10 月 27 日  
 処理 平成 28 年 10 月 27 日

ご利用年月日	ご利用店名	ポイント	ご利用金額(円)	お支払方法	今回請求金額(円)	摘要
			鹿 正 様			
5/8	ETC通行料金	☆	360	1回払	360 ETC	朝日 黒部 普通車
5/8	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1440 ETC	富山 朝日 普通車
5/8	ETC通行料金	☆	950	1回払	950 ETC	魚津 富山 普通車
5/8	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1440 ETC	富山 朝日 普通車
5/8	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1440 ETC	朝日 富山 普通車
		☆☆				
		☆☆				
		☆☆				
		☆☆				
5/8	ETC通行料金	☆	950	1回払	950 ETC	富山 魚津 普通車
5/8	ETC通行料金	☆	1210	1回払	1210 ETC	黒部 富山 普通車
5/8	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1440 ETC	富山 朝日 普通車
5/8	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1440 ETC	朝日 富山 普通車
		☆☆				
		☆☆				
		☆☆				
		☆☆				
5/8	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1440 ETC	富山 朝日 普通車
5/8	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1440 ETC	富山 朝日 普通車
5/8	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1440 ETC	朝日 富山 普通車
** 今回ご利用金額合計 **						
** ご請求金額合計 **						

ポイント: 今回ポイント獲得対象のご利用に☆等を表示、※お支払方法: お支払方法またはお支払回数を表示(ボーナス1回払い・ボーナス2回払い)、※今回回数: 今回のお支払いが何回目かを表示、摘要: ボーナス払いのお支払い月など一部のご利用についてのご説明(海外でのご利用には現地通貨額・通貨略称・換算レート)を表示、○は支払方法を変更できます。ただし一部ご要望にお応えできない場合がございます。

**ご案内**  
 TS3CARDは各種サービスなど特典が満載のカードです。  
 特典の詳細はご入会時にお送りした「総合ガイド」または「活用BOOK」やTS3CARDモール  
 (<http://ts3card.com>)でご確認ください。  
 ※一部のカードはTS3CARDモールの提供サービス内容が異なる場合もございます。

**カードの紛失・盗難後の不正利用が増えています!**  
 駐車中の車や、飲食店、電車内等でのカードの紛失・盗難による不正利用が多発しております。カードの保管・管理には十分ご注意ください。また、カードの紛失・盗難に気づかれた際は、速やかに弊社までご連絡ください。



1570 平成28年8月1日 から 平成 年 月 日 まで 黒部市役所 果議会	01 (内容) 1. 黒部市役所で、下新川海岸の 周への整備の状況打合せ。 2. 果議会 17名、外国人観光 客対応の人材育成のため、関係課 と意見交換	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
(備考) 白鳥→黒部市役所(→黒部市役所) →黒部市役所→黒部市役所 →黒部市役所→果議会→ 黒部市役所→黒部市役所→白鳥		
鉄道・バス タクシー 航空機 自家用車 @37 × 125 km = 4,625 リース車 @18 × km = 有料道 駐車場	宿泊料 食事代 会費 計	4,625円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28 年 9 月 30 日

決裁 平成 28 年 10 月 3 日

処理 平成 28 年 10 月 3 日



調査番号	1511	使途番号	040	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
開始日	平成28年8月4日	終了日	から	要請活動	
終了日	平成 年 月 日	まで		(内容)	(備考)
北陸農政局(金沢)	北陸農政局(金沢)			自派議員会と2、北陸農政局小林局長他に、別紙の要請活動を行った。	自派→朝日→高山→米議会→金沢→米議会→高山→朝日→月宅
経費の内訳					
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 ×	120 km =	4,440		
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場				計	4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年9月30日

決裁 平成28年10月3日

処理 平成28年10月3日



調査研究費	1513	01	調査研究費	02	研修費
		03	広聴広報費	04	要請陳情等活動費
平成28年9月9日	から	調査活動 講演			
平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)		
姪谷(朝田町)		・1時～2時 姪谷の 報国会に参考意見交換を行う ・元々村かき推進大会 で講演を聴く(別紙)	自宅→姫路自治会 会館→早稲川→高松川 →早稲川→高松川→ 魚津川→自宅		
早稲川					
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 125 km =	4625			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		4625円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年9月30日  
 決裁 平成28年10月3日  
 処理 平成28年10月3日



報告番号	1514	経費項目	01.02	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
期間	平成28年8月10日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査, 研究	
場所	高山第一ホテル 県議会	(内容)	1) 富山県田中友好議員連盟 総会時に講演を聴く (別紙) 2) 県の経済文化長期ビジョンの 検討状況及び内容について調査 (備考) 日尾 → 朝日社 → 高山IC → 県議会 第一ホテル → 高山IC → 朝日社 → 日尾	
経費の内容		経費の内容		金額
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 120 km = 4440				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計		4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年9月20日  
 決裁 平成28年10月3日  
 処理 平成28年10月3日



経費種別	1522	経費項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
発着日	平成28年8月9日	から	意見交換	
発着日	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	県議会		企画委員会の中で、 9月補正予算及び今後の 県政について、知事等と意見 交換を行う。	自民→朝日→ 高知→県議会→ 高知→朝日→自民
経費の名称		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120	km = 4,440		
リース車	@18 ×	km =		
有料道				
駐車場			計	4,440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28 年 9 月 30 日  
 決裁 平成 28 年 10 月 3 日  
 処理 平成 28 年 10 月 3 日



整理番号	1523	経費科目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年8月0日 から	活動内容	意見交換	
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	果連	果農協中央会、各支と 果農業を巡る諸問題 について意見交換(4行)	自宅→朝日社→ 高松社→果連→ 高松社→朝日社→ 自宅	
経費の区分		経費の区分		金額
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車	@37 × 120 km = 4440			
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場		計		4440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 9 月 30 日  
 決裁 平成 28 年 10 月 3 日  
 処理 平成 28 年 10 月 3 日



報告番号	1823	使途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年9月1日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	要請活動	
活動場所	県議会	富山大学発の再生医療機器製造のベンチャー企業「アムノス」の田中社長、副社長、立地する朝日町の笹原町長等と石井知事を訪問し、会社概要を説明すると共に、経済産業省並びに県の支援を要請する。	自宅-朝日IC-富山IC-県議会-富山IC-朝日IC-自宅	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37×120 km =	4440円			
リース車 @18 × km =	0			
有料道				
駐車場		計	4440円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 10 月 25 日  
 決裁 平成 28 年 10 月 27 日  
 処理 平成 28 年 10 月 27 日




経費番号	1824		使途科目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年9月6日	から	活動の概要	意見交換	
	平成 年 月 日	まで		上田滑川市長並びに舟橋立山町長に会い、北アルプス横断道路構想の今後の進め方について意見交換を行う。富山県として一つの組織を作り、構想の推進母体とすることについて、両氏の賛同を得る。	
場所	滑川市役所 立山町役場		自宅ー朝日ICー滑川ICー滑川市役所ー立山町役場ー自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 105	km = 3885円			
リース車	@18 ×	km = 0			
有料道					
駐車場			計		3885円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年10月25日  
 決裁 平成28年10月27日  
 処理 平成28年10月27日



整理番号	1825	使途項目	01_調査研究費 02_研修費 03_広聴広報費 04_要請陳情等活動費		
活動期間	平成28年9月8日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査活動  (内容) ①県議会では、経済建設部会において9月議会の意見書の検討を行った。 ②とやま被害者支援センターでは、 事務局長にお会いし、センターの活動状況や課題などについて意見交換を行った。		
場所	県議会 とやま被害者支援センター		(備考) 自宅ー入善ICー富山ICー県議会ーとやま被害者支援センターー富山ICー朝日ICー自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 125 km =	4625円			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4625円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
 <p>富山県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体 公益社団法人 とやま被害者支援センター</p> <p>専務理事 事務局長</p> <p>〒930-0858 富山県富山市牛島町5番7号 電話：076-413-7820 FAX：076-471-7825</p>					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年10月25日  
 決裁 平成28年10月27日  
 処理 平成28年10月27日



整理番号	1826	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年9月10日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	講演会	
場所	ホテルグランテラス	(内容) 富山県女性防衛協力会主催の自衛隊写真展開催20周年記念講演会に出席し、作家である竹田恒泰氏の講演を聴く。(別紙)	自宅-朝日IC-富山IC-ホテルグランテラス-滑川IC-朝日IC-自宅	
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km =	4440円		
リース車	@18 × km =	0		
有料道				
駐車場			計	4440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年10月25日  
 決裁 平成28年10月27日  
 処理 平成28年10月27日

自衛隊写真展開催 20 周年記念講演並びに祝賀会食のご案内

謹啓

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

当会では、「女性の眼から見た自衛隊～働く隊員の姿～写真展」が今年で20回目を数えることから、これまでご支援ご協力を賜りました皆様方への感謝を込めて下記のとおり記念講演並びに講師を囲んでの祝賀会食を計画させて頂きました。

つきましては、是非ご参加頂きたくご案内申し上げます。

謹白

富山県女性防衛協力会 会長

記

1 記念講演

(1) 講師：作家 竹田恒泰先生

(2) テーマ

「日本はなぜ世界でいちばん人気があるのか」  
～ 自衛官が護っている国がどんな国か ～  
という切り口でお話しして頂きます。

\* 安全保障の話なども盛り込んだ内容となる予定です。

(3) 実施日時

平成28年9月10日(土)午前10時から  
(開場:午前9時30分 予定)

(4) 会場

ホテル グランテラス富山3階

(5) 入場料

無料

但し、事前申し込みが必要(収容人員数：最大430名まで)

2 祝賀会食

会食には、講師の竹田恒泰先生も参加して頂きます。

(1) 実施日時

平成28年9月10日(土)午後1時から

(2) 会場

ホテル グランテラス富山4階

(3) 会費

8,000円 (参加可能人員数：最大150名)

3 申し込み及びお問合せ

(1) 申し込み：富山県女性防衛協力会事務局宛 FAX( )でお願い致します。

(2) 問合せ先：富山県女性防衛協力会 副会長



講師：竹田恒泰 先生

以上

\* 準備の都合上8月12日(金)までに返信お願いします。



整理番号	1827	使途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年9月12日 から	活動の概要	要請活動		
	平成 年 月 日 まで		(内容) 自民党議員会として、石井知事に、 犯罪被害者等支援に関する要望を行った。また、 11月議会に議員提案予定の「富山県犯罪被害者等支援条例(仮称)素案」について説明を行った。		
場所	県議会			(備考) 自宅一黒部IC一富山IC 一県議会一自宅	
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440円			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年10月25日  
 決裁 平成28年10月27日  
 処理 平成28年10月27日



富山県知事

石井隆一 殿

## 犯罪被害者等支援に関する要望書

平成28年9月12日

自由民主党富山県議会議員会





整理番号	1828	使途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年9月14日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	要請活動 (内容) 朝日町笹川地区の県への要望活動に同行する。(別紙)	
場所	・入善土木事務所 ・新川農林振興センター		(備考) 自宅—入善土木事務所—新川農林振興センター—魚津IC—朝日IC—自宅	
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 56 km =	2072円		
リース車	@18 × km =	0		
有料道				
駐車場			計	2072円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年10月25日  
 決裁 平成28年10月27日  
 処理 平成28年10月27日

朝日町役場

町長 笹原靖直 殿

富山県新川農林振興センター

所長 橋本 正義 殿

富山県新川土木センター

入善土木事務所

所長 米田 吉博 殿

# 要 望 書

平成28年9月6日  
笹川自治振興会  
笹川生産森林組合



整理番号	1829	使途項目	01_調査研究費 02_研修費 03_広聴広報費 04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年9月16日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査、意見交換  (内容) ①森市長に会い、北アルプス横断道路構想の今後の進め方について意見交換を行った。 ②水口県道路課長とサイクリングコースにおけるトイレ設置の考え方について意見交換を行った。
場所	・富山市役所 ・県議会		(備考) 自宅-朝日IC-富山IC-県議会-富山市役所-富山IC-朝日IC-自宅
経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km =	4440円		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	4440円
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>			

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成28年10月25日  
 決裁 平成28年10月27日  
 処理 平成28年10月27日



整理番号	1830		使途項目*	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年9月21日	から	活動の概要*	講演会、意見交換会	
		まで	(内容) ①平成28年とやま水土里フォーラムに出席し、基調講演や受賞地区の事例発表を聴いた。②経済建設部会と関係団体との意見交換会を行った。	(備考) 自宅-朝日IC-小杉IC-小杉ラポール-県民会館-富山IC-朝日IC-自宅	
場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小杉ラポール</li> <li>・県民会館</li> </ul>				
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 148	km = 5476円			
リース車	@18 ×	km = 0			
有料道					
駐車場			計		5476円
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年10月25日  
 決裁 平成28年10月27日  
 処理 平成28年10月27日

平成28年9月13日

経済建設部会 所属議員 殿

自由民主党富山県支部連合会  
政務調査会長 山本 徹

**自民党県連政務調査5部会の開催について**  
(友好団体からの29年度予算要望説明)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます

さて、標記の件に関し、下記のとおり開催いたしますので、万障お繰合せのうえご出席下さいますようお願い申し上げます。

なお、富山県議会議事堂は現在耐震工事中のため使用できませんので、会場を富山県民会館に変更しておりますので、ご注意くださいようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 平成28年 9月21日(水) 13:30 ~

2. 場 所 富山県民会館 5階 509号室

富山市新総曲輪4-18 TEL.076-432-3111

※ 欠席の場合は、控室へ連絡願います。(TEL.076-431-5244)



整理番号	1831	使途項目*	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年9月23日 から まで	活動の概要*	調査 (内容)9月27日開催の経営企画委員会での質問項目について調査した。具体的には、①9月補正予算に提案する「立山黒部の保全と利用を考える検討会」の趣旨とこれまでの取組みの関係性について②立山黒部ジオパークのユネスコ世界ジオパークの認定に向けた取組みについて (備考)自宅-入善IC-富山IC-県議会-富山IC-黒部IC-自宅
場所	県議会		
経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km =	4440円		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	4440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成28年10月25日  
 決裁 平成28年10月27日  
 処理 平成28年10月27日



整理番号	1832	使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年9月30日 から	活動の概要*	意見交換会 (内容) 政調ブロック会議を新川ブロック及び富山ブロックで行い、各地域支部の政策責任者と意見交換を行った。 (備考) 自宅-黒部IC-魚津IC-ホテルグランミラージュ-魚津IC-富山IC-自民党県連-富山IC-朝日IC-自宅	
	平成 年 月 日 まで			
場所	・ホテルグランミラージュ ・自民党県連			
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 125 km =	4625円		
リース車	@18 × km =	0		
有料道				
駐車場			計	4625円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年10月25日  
 決裁 平成28年10月27日  
 処理 平成28年10月27日

政務活動費対象事業実績報告書

報告日\* 平成 28 年 10 月 25 日

報告者\*



整理番号	1803	事業概要*				
使途項目*	03	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	かくま正一通信 (NO28) 印刷代及び郵送代					
上記事業に要した経費		金額 (円) *	備 考			
	印刷代	48,600	54000*0.9			
	郵送代	35,472	39414*0.9			
	《合 計》*	84,072				
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

收受 平成 28 年 10 月 25 日  
 決裁 平成 28 年 10 月 27 日  
 処理 平成 28 年 10 月 27 日





# 領収書

毎度ありがとうございます

様

[別納引受]		
区内特別基 (定)	19.5g	
@72 353通	¥25,416	
小計	¥25,416	
第一種定形	19.5g	
@82 63通	¥5,166	
小計	¥5,166	
第一種定形	27.0g	
@92 96通	¥8,832	
小計	¥8,832	
郵便物引受合計通数	512通	
課税計	¥39,414	
(内消費税等)	¥2,919	
非課税計	¥0	
△計	¥39,414	
お預り金額	¥40,000	
おつり	¥586	

印紙税申告納

付につき麴町

税務署承認済





# まさかず かくま正一通信

(No.28)

## ごあいさつ



皆様こんにちは。いつも温かいご支援ご指導を賜わり心から感謝申し上げます。お陰様で、元気に活動させていただいております。

最初に、富山県議会において、政務活動費を巡る不祥事が発生しましたことは誠に残念であり、県民の皆様の失望と信頼失墜に対し議会人として深くお詫び申し上げます。私達、議員一人一人が襟を正し、しっかり使命を果たすことにより、富山県議会の信頼を回復していかなければならないと存じます。

さて、昨年3月の北陸新幹線の富山・金沢開業は、富山県の新時代到来を強く感じさせるものでした。これと軌を一にするように、国の地方創生政策が本格スタートしました。人口減少が進む中、この2つをチャンスにして、県内市町村と県が連携して活力ある地域づくりをしていく時です。

様々な課題がありますが、良き社会を次世代につなぐよう、全力で取り組んでまいり所存です。皆様のご指導と叱咤激励を賜わりますよう心からお願い申し上げます。

平成28年10月吉日

富山県議会議員

鹿熊 正一

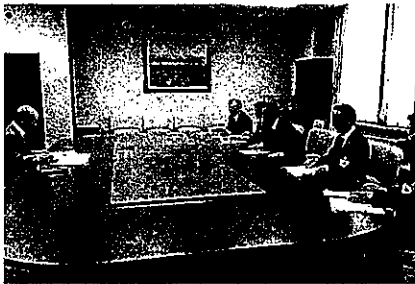
## 当面の私の活動方針

1. 朝日町・入善町、新川地域（朝日町・入善町・黒部市・魚津市）、富山県の諸課題の前進に努力する
2. 社会的弱者への支援に努める
3. 県立高校再編の議論を正す

次頁以降、具体的に記します。

# 1. 朝日町・入善町、新川地域（朝日町・入善町・黒部市・魚津市）、富山県の諸課題の前進に努力する

(1) 6月30日、笹島町長・鬼原議長から入善町の平成29年度要望書をいただきました。また、7月20日、朝日町の諸課題について笹原町長・西岡副議長と共に、また8月25



日、新川地域の諸課題について2市2町の首長・議長と共に、石井知事はじめ関係部局長に要望活動を行いました。



私は、これらの要望書の中にある諸課題の前進に全力で取り組みます。

その主な項目は次の通りです。

## ○あいの風とやま鉄道の利用促進策について

- ・泊駅・入善駅の窓口閉鎖の解消
- ・富山駅―黒部駅間運行の泊駅までの延伸
- ・高齢者や障害者のための泊駅跨線橋対策（2番線ホームへの渡り対策）

## ○教育関係

- ・学校施設環境改善交付金の確保について
  - ・朝日町立さみさと小学校大規模改造事業
  - ・朝日町文化体育センター武道場整備事業
  - ・入善町立飯野小学校大規模改造事業
- ・県立泊高校、県立入善高校の存続をはじめバランスある県立高校の配置

## ○医療・福祉関係

- ・自治医科大学からの常勤医師派遣の継続
- ・新川医療圏内に看護師養成機関の設置
- ・県東部県立高校に福祉専門科の新設
- ・新川むつみ園の施設整備に係る支援

## ○農林水産関係

- ・多面的機能支払交付金の予算確保
- ・農地整備事業笹川地区の事業採択
- ・有害鳥獣対策の促進
  - ・河川敷の雑木・雑草除去の積極的実施
  - ・耐雪型侵入防止柵の設置促進
- ・治山事業の促進

- ・山のみち地域づくり交付金事業の「林道宮崎・蛭谷線」の促進と「林道羽入・明日線（入善町区間）」の早期事業着手

## ・海岸防災林造成事業の整備促進

赤川地区 春日地区 横山地区 五十里地区

- ・藻場整備事業の促進 神子沢地区 田中地区

## ○土木関係

- ・国道8号の入善黒部バイパスの4車線化と入善町環道（柗山～上野間）拡幅の促進
- ・国道8号（小川橋梁）の自転車・歩行者道整備の促進
- ・県道改良事業の促進
  - ・入善朝日線（藤原～古黒部、元屋敷～宮崎）の道路改築の促進
  - ・黒部朝日公園線（細野、中沢）の道路改築の促進
  - ・朝日宇奈月線（藤塚、上今江、舟見）の側溝整備の促進
- ・県道消雪事業の促進
- ・都市計画道路停車場東草野線街路事業及び寺川河川総合交付金事業の促進
- ・海岸事業の促進（浸食対策、寄り回り波対策等）
  - 赤川東草野海岸 宮崎海岸 大屋海岸 入善海岸

## ・砂防事業の促進

- ・石谷川 ― 堰堤工
- ・蛭谷地区 ― 法面工 擁壁工
- ・岩崎地区 ― 地滑り防止施設

- ・朝日町・入善町公共下水道事業の整備促進

- ・泊駅南土地区画整理事業の促進

## ○警察関係

- ・交通危険個所における信号機の新設・改修の促進

## ○観光・環境関係

- ・宮崎・境のヒスイ海岸の海岸環境保全
- ・入善町シーサイドロード整備実現に向けた支援
- ・立山黒部地域のユネスコ世界ジオパークの認定に向けた支援
- ・関電黒部ルート（樺平駅～黒部ダム）の一般開放に向けた取り組みの強化

(2) また、大家庄、笹川、山崎等各地区の県への要望にも、自治振興会長等に同行しました。安全・安心して



暮らせる地域づくりを目指し、これからも皆様と共に行動

いたします。

(3) また、9月5日には、自民党二階幹事長はじめ党幹部、また財務省佐藤事務次官、岩元主計局主計官(農林水産担当)、廣光主計局主計官(厚生労働担当)一このお二人は、以前富山県庁に出向一を訪問し、自民党県連として富山県の直面する3つの重要事項について要請しました。次の項目です。



- 北陸新幹線金沢・敦賀間の平成34年度内完成と京都・大阪までのルートの年内決定と早期全線開業
- 国土強靱化や地方創生に向けた公共事業の促進
- 農業農村整備事業予算の確保

## 2. 社会的弱者への支援に努める

(1) 私達自民党議員会は、社会的弱者と言われる方々が、その人権が尊重され安心して暮らせる社会づくりに取り組んでいます。その一例が議員提案条例です。次の条例は、自民党議員会が多くの関係者との意見交換や15市町村長からの意見拝聴をし、当局との議論を経て、議会に提案し成立した条例です。

○障害のある人の人権を尊重し県民皆が共に生き生きと輝く富山県づくり条例

平成26年11月議会成立、平成28年4月1日施行

また、昨年8月にプロジェクトチームを立ち上げ、一年かけて検討してきた条例が、

○富山県犯罪被害者等支援条例案です。この条例案は、今、パブリックコメント中であり、11月議会に議員提案し成立の見込みであります。



(2) また、設立から35年経過した、新川地域唯一の障害者入所支援施設である新川むつみ園の障害特性に配慮した居住環境の整備と施設の老朽化に伴う改修が必要となっております。国や県の支援が受けられるようしっかり取り組みます。

全ての県民が安心して暮らせることが、石井県政が目指す「元気とやま」の根幹です。私達は、これからも社会的弱者と言われる方々に必要な支援が届くよう努力してまいります。

## 3. 県立高校再編の議論を正す

平成28年3月17日、予算特別委員会では、私は、県教育委員会がまとめた「県立高校整備のあり方等に関する報告書」に示された県立高校再編の考え方に対し、問題提起を



しました。ここでは、2点について記します。

① 当報告書では、県立高校再編の目的を「全ての学校を、1学年4から8学級とすることを目指し、一定の学校規模を確保することなど、学習活動や学校行事、部活動の面で、生徒相互に切磋琢磨することができる学習環境をつくることを目的とする」と明記しております。

しかし、そもそも、生徒相互の切磋琢磨が、何故、中・大規模校でなければできないのか。私の経験からは、2～3人、せいぜい十数人と切磋琢磨したという印象がある。小規模校でも切磋琢磨はできるのであり、学校規模と切磋琢磨を関連付けるのは、おかしいのではないかと。

② また、当報告書では、生徒の能力や個性を最大限伸ばすための教育課程編成等でより良い教育条件を整備するためには、1学年5から6学級を基本的な学校規模とすることが妥当である、としています。

しかし、これは多様な高校生がいることに無神経な考えでないか。つまり、能力や個性を最大限伸ばし自分の限界に挑戦したいという高校生もいれば、ストレスなく高校生活を送り卒業後は地元の企業に就職すれば良いという生徒もいる。後者にとっては、小規模校の方が意義ある高校生活を送れるのではないかと。生徒の多様性を踏まえた議論をすべきでないか。

更に、私は、この報告書をまとめた「県立高校整備のあり方等に関する検討委員会」のメンバー構成についても正しました。県内市町村の教育長または教育委員長の中から3人が委員として参画しているが、魚津市、射水市、高岡市といずれも市からであり、町からはゼロです。小規模校の存続について議論する検討委員会のメンバー構成がこのようでは、議論の正当性そのものが疑われます。

これらの3つの問題提起に対する教育長の答弁は、到底、私の納得できるものではありませんでした。

そして、最後に、私は、町に所在する県立高校は地方創生の観点からも存続すべきであると強調しました。即ち、今、各町は、5年間の地方創生戦略を土台にして、生き残りをかけて必死に地方創生の取り組みをはじめたところである。その中において、地元県立高校の存在は当然の前提であり、もしこの間に、高校が無くなれば、地方創生戦略は足元から崩れることになる。従って、1町に1つの県立高校は配置すべきである、として石井知事に質問しました。

石井知事からは、多面的な角度から議論していきたい、との答弁にとどまりました。

県立高校再編の議論は、10月以降に本格化すると思います。同様の課題が全国にあり、様々な議論がなされています。その中には、参考にすべき取り組み例もあると思います。

いずれにしろ、私は、「はじめに統合ありき」論は、絶対あってはならないと考えます。丁寧な議論の進め方を求めると同時に、正すべきは正し、存続に向け努力してまいります。

そして、存続には一人でも多くの皆様の声が大切です。

私の予算特別委員会の質疑は、富山県議会ホームページに掲載されていますので、ご一読いただければ幸いです。

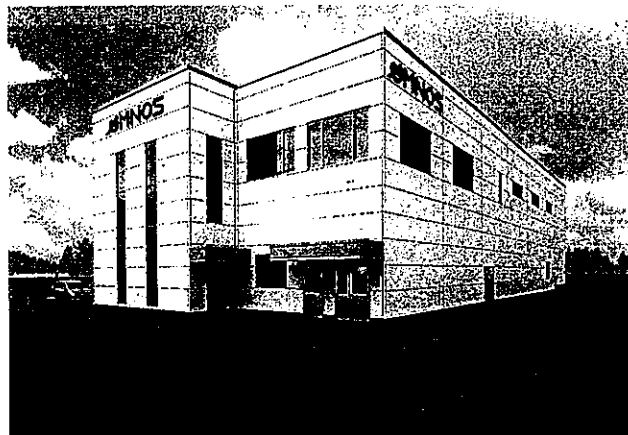
## トピックス

### ○株式会社アムノスが朝日町に工場建設

9月1日、建設予定地（TSS(株)朝日工場隣）で地鎮祭が行われました。

(株)アムノスは、県の医薬工連携ネットワーク事業を契機として、平成26年1月に、富山大学発ベンチャー企業として設立され、「ヒトの胎盤由来の羊膜再利用による乾燥羊膜」の研究成果を基に、再生医療機器としての製品化を進めている会社です。

まず、米国での販売を3年以内に開始し、その後日本での製品化を目指しています。「薬の富山県」の朝日町に、グローバルに展開する大学発ベンチャー企業が誕生。すぐくワクワクするニュースですね。



### 熊正会からお知らせ

熊正会は鹿熊正一県議を資金面で支援する資金管理団体です。鹿熊県議の政治活動並びに後援会活動が一層充実し活発になりますよう皆様の温かいご支援を心からお願い申し上げます。年会費は、個人、法人とも一口5,000円からです。お問い合わせ等は鹿熊正一事務所までご連絡下さい。

### ■ かくま正一通信 (No.28) ■

発行日 平成28年10月  
発行者 自由民主党富山県議会議員会  
事務所 〒939-0742 下新川郡朝日町沼保 277-1 TEL 0765-82-1333 FAX 0765-82-2113  
URL <http://kakuma-masakazu.jp> Eメール

「かくま正一通信」は資源保護のため再生紙を使用しています。



整理番号	1834	事業概要*	
使途項目*	03	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	ホームページホスティング代 (9月分)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
		8467円 /	80%
	(合計)*	8467円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 004604

鹿熊正一様

平成 28 年 10 月 12 日

¥ 10,584 -

収 入  
印 紙

但し HPホスティング料(9月分)  
上記の金額正に領収いたしました。

内	印刷物代金	¥
取	消費税	¥

株式会社 すがの印刷  
代表取締役 寛  
〒938-0802 富山県富山市 0765)54-0121

取扱者印

收受 平成 28 年 10 月 25 日  
決裁 平成 28 年 10 月 27 日  
処理 平成 28 年 10 月 27 日

報告者\*



整理番号	1835	事業概要*	
使途項目*	07	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	新聞代金 (9月分)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額 (円) *	備 考
		3060円	富山新聞
		6742円	北日本新聞、日経新聞
	(合 計) *	9802円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			
28-09-30	新聞代金	*6,742	
28-10-03		*3,060	トヤマシンプン

收受 平成 28 年 10 月 25 日  
 決裁 平成 28 年 10 月 27 日  
 処理 平成 28 年 10 月 27 日

政務活動費対象事業実績報告書

報告日\* 平成 28 年 10 月 25 日

報告者\* 

整理番号	1826	事業概要*	
使途項目*	08	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	事務所賃借料 (10月分)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額 (円) *	備 考
		15000円	50%
	《合 計》*	15000円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 28 年 10 月 25 日  
 決裁 平成 28 年 10 月 27 日  
 処理 平成 28 年 10 月 27 日





政務活動費対象事業実績報告書

報告日\* 平成 28年 10月25日

報告者\*



整理番号	1837	事業概要	
使途項目	08	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	電気料金 (9月分)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額 (円)*	備 考
		1704円	50%
	《合 計》*	1704円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			
D28-10-12 電気料金 3,409 株式会社〇〇〇〇			

收受 平成 28年 10月 25日  
 決裁 平成 28年 10月 27日  
 処理 平成 28年 10月 27日

政務活動費対象事業実績報告書

報告日\* 平成 28年 10月 25日

報告者\*



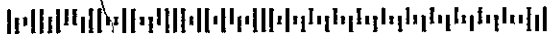
整理番号	1848	事業概要*	
使途項目*	09	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	電話代 (9月分)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額 (円) *	備 考
		1716円	
		《合 計》*	1716円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 28年 10月 25日  
 決裁 平成 28年 10月 27日  
 処理 平成 28年 10月 27日

口座振替のご案内 (西日本ご利用分)

938-0161  
下新川郡朝日町殿町1495

鹿熊 正一 様



016102103042913446



04855



NTTファイナンス株式会社  
〒108-0075 東京都港区港南1-2-70

発行年月日 2016年10月12日発行  
発行会社 NTTファイナンス株式会社  
料金センター  
お問合せ先 0800-3335550 (無料)  
【速付先】  
〒812 博多区大井1丁目 日本郵便  
-0001 博多北郵便局 私書箱1003号  
社用コード M30041311001 04855 04742 00 G  
61 000000 0 0 161002016

日頃、NTTファイナンスをご利用いただきまして誠にありがとうございます。  
下記に記載の料金をご指定の口座から振替させていただきます。

( 1 / 2 ページ )

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) お客様番号 (CUSTOMER NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	振替日 (TRANSFER DAY)
0765-84-8200 [REDACTED]	2016年10月ご請求分	2,892円	2016年10月25日(火)

お 知 ら せ

【NTTファイナンスからのお知らせ】

\*\*\* NTTグループ各社ご請求金額 \*\*\*

NTT西日本分ご請求額 2,892円  
(合計) 2,892円 詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

\*\*\* 振替口座のお知らせ \*\*\*

振替口座情報

金融機関名: [REDACTED]  
口座番号: [REDACTED]

\*\*\* NTTファイナンスからのお知らせ \*\*\*

ご請求料金の内訳がネットで確認できるNTTファイナンスのWebビリング(無料)をご利用下さい。  
詳細なご案内・お申込みは「NTTファイナンス Webビリング」で検索下さい。

紙発行が不要な方は、NTT西日本のWeb明細サービス「Myビリング」をお勧めします。  
お申込みはNTT西日本HPが便利です。→「NTT西日本 Myビリング」で検索下さい。

お知らせは次ページに続きます。

※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただく場合があります。 ※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替ができなかった場合は、原則、振替日から起算して15日後に再度振替させていただきます。

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (西日本ご利用分)  
RECEIPT OF TELECOMMUNICATION CHARGES

(2016年10月12日発行)

お客様電話番号等  
(BILLING NUMBER)  
お客様番号  
(CUSTOMER NUMBER)  
0765-84-8200  
[REDACTED]

ご請求先氏名  
(CUSTOMER NAME)  
鹿熊 正一 様

2016年 9月ご請求分  
2016年 9月 26日振替  
領収金額 (AMOUNT RECEIVED) 3,432円  
金融機関名  
BANK/POST OFFICE [REDACTED]  
口座番号  
ACCOUNT [REDACTED]

右記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。  
The following amount was transferred from your account.

印紙税申告納  
付につき  
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社  
〒108-0075  
東京都港区港南1-2-70





整理番号	1839	事業概要*	
使途項目*	09	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	事務費 ・コピー用紙 ・インクカートリッジ		
上記事業に要した経費	*	金額(円)*	備 考
	コピー用紙	625円	/ 50%
	インクカートリッジ	1782円	/ 50%
	《合計》*	2407円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 28年 10月 25日  
 決裁 平成 28年 10月 27日  
 処理 平成 28年 10月 27日

● インカートリッジ

MEIBUNDO

明文堂書店 朝日店  
Tel : 0765-83-3223  
2016/10/16(日) 18:02  
担当 : [REDACTED]

領収証

文具 3,564  
2002000004932

合計 ¥3,564  
お預り ¥4,000  
(消費税等 ¥264)  
(お買上げ点数 1)

お釣り ¥436

レシートNo. 00124034 店 4213-01



● Jセー用紙

お買上明細書

2016年 9月10日(土)14:54 0832-0001  
7327

領収証No 000012766

28\*北-用紙 A4 ¥1,375  
( 5個 x @275)  
まとめ値引BS 1回 -125

小計 ¥1,250  
(内消費税 8% ¥92)  
商品計 5点

7327

領収証

000012766号

熊正会 様

¥1,250.

(消費税 ¥92を含みます。)但し

扱者印



2016年09月10日 上記正に領収しました。  
株式会社コメリ 朝日店  
新潟県新潟市南区清水4501-1  
TEL 0765-83-9025

◇◇印刷面を内側に折って保管して下さい。◇◇

報告者\* 

整理番号	1840	事業概要*	
使途項目*	10	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	人件費 (9月分)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額 (円) *	備考
		34362円	
		《合計》*	34362円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 28年10月25日  
 決裁 平成 28年10月27日  
 処理 平成 28年10月27日

## 給料計算書

月	日	曜日	就業時間	時間	月	日	曜日	就業時間	時間
9	1	木	9:00~15:00	5	9	16	金	9:00~15:00	5
	2	金	9:00~15:00	5		17	土		
	3	土				18	日		
	4	日				19	月		
	5	月	9:00~15:00	5		20	火	9:00~15:00	5
	6	火	9:00~15:00	5		21	水	9:00~15:00	5
	7	水	9:00~15:00	5		22	木		
	8	木				23	金	9:00~15:00	5
	9	金	9:00~15:00	5		24	土		
	10	土				25	日		
	11	日				26	月	9:00~15:00	5
	12	月				27	火	9:00~15:00	5
	13	火	9:00~15:00	5		28	水	9:00~15:00	5
	14	水				29	木	9:00~15:00	5
	15	木				30	金	9:00~15:00	5
			小 計	35				小 計	45
								合 計	80

(時給) (時間)	交通費	
850 × 80 = <u>68,000円</u>	1,000 円	<u>68,724円</u>
(雇用保険・被保険者負担分)		(5割) 34,362円 /
69,000 × 4/1000 = <u>276円</u>		(5割) 34,362円 /

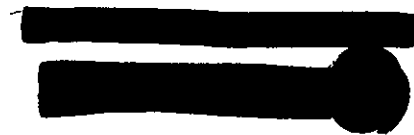
## 領 収 証

自由民主党富山県議会議員  
鹿 熊 正 一 様

〒 34,362 円

平成28年 10 月 3 日

上記金額正に領収いたしました







整理番号	2086		使金項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年9月1日	から	活動の概要*	高速代 (備考)	
	平成28年9月30日	まで			
場所					

経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × km =	0		
リース車 @18 × km =	0		
有料道	15510		
駐車場		計	15510

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。  
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28年 11月 29日  
 決裁 平成 28年 12月 1日  
 処理 平成 28年 12月 1日

ご利用年月日	ご利用店名	ポイント	ご利用金額(円)	お支払方法	今回回数	今回ご請求金額(円)	摘要
6/9/1	[REDACTED]	☆	1440	1回払	1	1440 ETC 富山	朝日< 普通車
6/9/1	[REDACTED]	☆	1440	1回払	1	1440 ETC 朝日	富山< 普通車
6/9/6	[REDACTED]	☆	900	1回払	1	900 ETC 朝日	滑川< 普通車
6/9/8	[REDACTED]	☆	1440	1回払	1	1440 ETC 富山	朝日< 普通車
6/9/8	[REDACTED]	☆	1330	1回払	1	1330 ETC 入善スマー	富山< 普通車
6/9/10	[REDACTED]	☆	630	1回払	1	630 ETC 滑川	朝日< 普通車
6/9/10	[REDACTED]	☆	1010	1回払	1	1010 ETC 朝日	富山< 普通車
6/9/12	[REDACTED]	☆	1210	1回払	1	1210 ETC 黒部	富山< 普通車
6/9/13	[REDACTED]	☆	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
6/9/14	[REDACTED]	☆	650	1回払	1	650 ETC 魚津	朝日< 普通車
6/9/16	[REDACTED]	☆	1210	1回払	1	1210 ETC 富山	黒部 普通車
6/9/16	[REDACTED]	☆	1440	1回払	1	1440 ETC 朝日	富山< 普通車
6/9/30	[REDACTED]	☆	420	1回払	1	420 ETC 黒部	魚津< 普通車
6/9/30	[REDACTED]	☆	1440	1回払	1	1440 ETC 富山	朝日< 普通車
6/9/30	[REDACTED]	☆	950	1回払	1	950 ETC 魚津	富山< 普通車
** 今回ご利用金額合計 **			[REDACTED]				
** ご請求金額合計 **			[REDACTED]				

ポイント:今回ポイント獲得対象のご利用に☆等を表示、※お支払方法:お支払方法またはお支払回数を表示(ボ-1=ボーナス1回払い、ボ-2=ボーナス2回払い)、※今回回数:今回のお支払いが何回目かを表示、(摘要:ボーナス払いのお支払い月など一桁のご利用についてのご説明(海外でのご利用には現地通貨例「通貨略称」換算レート)を表示、○は支払方法を変更できます。ただし一部ご要望にお応えできない場合がございます。

**ご案内**  
 TS3CARDは各種サービスなど特典が満載のカードです。  
 特典の詳細はご入会時にお送りした「総合ガイド」または「活用BOOK」やTS3CARDモール  
 (<http://ts3card.com>)でご確認ください。  
 ※一部のカードはTS3CARDモールの提供サービス内容が異なる場合もございます。

**カードの紛失・盗難後の不正利用が増えています!**  
 駐車中の車や、飲食店、電車内等でのカードの紛失・盗難による不正使用が、多発しております。カードの保管・管理には十分ご注意ください。また、カードの紛失・盗難に気づかれた際は、速やかに弊社までご連絡ください。



1823		04		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費			
平成28年9月1日 から		要請活動					
平成 年 月 日 まで		富山大学発の再生医療機器製造のベンチャー企業「アムノス」の田中社長、副社長、立地する朝日町の笹原町長等と石井知事を訪問し、会社概要を説明すると共に、経済産業省並びに県の支援を要請する。		自宅-朝日IC-富山IC-県議会-富山IC-朝日IC-自宅			
県議会							
経費の内容		金額		経費の内容		金額	
鉄道・バス				宿泊料			
タクシー				食事代			
航空機				会費			
自家用車 @37×120		km = 4440円					
リース車 @18 ×		km = 0					
有料道							
駐車場				計		4440円	
《領収書貼付枠》		(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 10 月 25 日  
 決裁 平成 28 年 10 月 27 日  
 処理 平成 28 年 10 月 27 日



1824		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費			
平成28年9月6日	から	意見交換					
平成 年 月 日	まで	上田滑川市長並びに舟橋立山町長に会い、北アルプス横断道路構想の今後の進め方について意見交換を行う。富山県として一つの組織を作り、構想の推進母体とすることについて、両氏の賛同を得る。		自宅-朝日IC-滑川IC-滑川市役所-立山町役場-自宅			
滑川市役所 立山町役場							
経費の内容		金額		経費の内容		金額	
鉄道・バス				宿泊料			
タクシー				食事代			
航空機				会費			
自家用車	@37 × 105 km =	3885円					
リース車	@18 × km =	0					
有料道							
駐車場				計		3885円	
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>							


(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年10月25日  
 決裁 平成28年10月27日  
 処理 平成28年10月27日



整理番号	1825	使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年9月8日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査活動	
場所	県議会 とやま被害者支援センター	(内容) ①県議会では、経済建設部会において9月議会の意見書の検討を行った。 ②とやま被害者支援センターでは、 事務局長にお会いし、センターの活動状況や課題などについて意見交換を行った。	(備考)自宅ー入善ICー富山ICー県議会ーとやま被害者支援センターー富山ICー朝日ICー自宅	
経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 125 25 km =	4625円			
リース車 @18 × km =	0			
有料道				
駐車場		計	4625円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				
 <p>富山県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体 公益社団法人とやま被害者支援センター</p> <p>専務理事 事務局長</p> <p>〒930-0858 富山県富山市牛島町5番7号 電話：076-413-7820 FAX：076-471-7825</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年10月25日  
 決裁 平成28年10月27日  
 処理 平成28年10月27日



整理番号	1826	使用項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年9月10日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	講演会	
場所	ホテルグランテラス	(内容) 富山県女性防衛協会主催の 自衛隊写真展開催20周年記念講演会に 出席し、作家である竹田恒泰氏の講演 を聴く。(別紙)	自宅-朝日IC-富山IC- ホテルグランテラス-滑川IC- 朝日IC-自宅	
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km =	4440円		
リース車	@18 × km =	0		
有料道				
駐車場			計	4440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成28年10月25日  
 決裁 平成28年10月27日  
 処理 平成28年10月27日



整理番号	1827	使途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 28 年 9 月 12 日 から	活動の概要	要請活動	
	平成 年 月 日 まで	(内容) 自民党議員会として、石井知事に、 犯罪被害者等支援に関する要望を行った。また、 11月議会に議員提案予定の「富山県犯罪被害者等支援条例(仮称)素案」について説明を行った。	(備考) 自宅-黒部IC-富山IC -県議会-自宅	
場所	県議会			
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km =	4440円		
リース車	@18 × km =	0		
有料道				
駐車場			計	4440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 10 月 25 日  
 決裁 平成 28 年 10 月 27 日  
 処理 平成 28 年 10 月 27 日



整理番号	1828	経費項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年9月14日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	要請活動 (内容) 朝日町笹川地区の県への要望活動に 同行する。(別紙)	
場所	・入善土木事務所 ・新川農林振興センター		(備考) 自宅ー入善土木事務所ー新川農林振興センターー 魚津ICー朝日ICー自宅	
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 56 km =	2072円		
リース車	@18 × km =	0		
有料道				
駐車場			計	2072円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年10月25日  
 決裁 平成28年10月27日  
 処理 平成28年10月27日





整理番号	1829		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成 28 年 9 月 16 日	から	活動の概要	調査、意見交換  (内容) ①森市長に会い、北アルプス横断道路構想の今後の進め方について意見交換を行った。 ②水口県道路課長とサイクリングコースにおけるトイレ設置の考え方について意見交換を行った。		
	平成 年 月 日	まで				
場所	・富山市役所 ・県議会		(備考) 自宅-朝日IC-富山IC-県議会-富山市役所-富山IC-黒部IC-自宅			
経費の内容			金額	経費の内容		金額
鉄道・バス				宿泊料		
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車	@37 × 120	km =	4440円			
リース車	@18 ×	km =	0			
有料道						
駐車場				計		4440円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28 年 10 月 25 日  
 決裁 平成 28 年 10 月 27 日  
 処理 平成 28 年 10 月 27 日



整理番号	1832	実施項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年9月30日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	意見交換会		
場所	・ホテルグランミラージュ ・自民党県連	(内容) 政調ブロック会議を新川ブロック及び富山ブロックで行い、各地域支部の政策責任者と意見交換を行った。	(備考) 自宅-黒部IC-魚津IC-ホテルグランミラージュ-魚津IC-富山IC-自民党県連-富山IC-朝日IC-自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 125 km =	4625円			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4625円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成28年10月25日  
 決裁 平成28年10月27日  
 処理 平成28年10月27日



整理番号	2087		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年10月1日	から	活動の概要	講演会	
	平成 年 月 日	まで		自衛隊富山地方協力本部 睦友会主催 の秋の講演会 別紙	
場所	とやま自遊館		自宅ーとやま自遊館ー富山ICー朝日ICー自宅		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km =	4440		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場	650	計	5090

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。  
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(株)富山北モータープール  
TEL 076(433)0071

領収書証

精算機 #04           A 精算No.000003  
 発券機 #11           発券No.056954  
 入庫時刻 2016年10月 1日(土) 13:50  
 精算時刻 2016年10月 1日(土) 16:02  
 駐車時間               2:12  
 駐車料金           A料金       650円  
 合計                   650円  
 =====  
 現金領収額           650円  
 お預り               1,000円  
 お釣り               350円

またのご利用をお待ちしております。

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 11 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 1 日  
 処理 平成 28 年 12 月 1 日

平成28年10月1日(土)

自衛隊富山地方協力部 睦友会

～ 平成28年度 秋の時局講演会 ～

中国の覇権主義戦略の特質と今後、及び日本の対応策

講師；石 平 (せき へい) 氏

◇中国の覇権主義的アジア戦略

中華人民共和国の生い立ちと性格  
毛沢東時代の拡張戦略と鄧小平時代の隠忍戦略  
日本からの援助が起爆剤となった高度成長  
伝統的大陸戦略から「海洋強国戦略」への転換

◇習政権の国際戦略と米中対立

「民族の偉大なる復興」を掲げたことの真意  
「歴史の清算」は中華帝国復活の第一歩  
「新型大国関係」と「アジア新安全観」の思惑  
AIIB 設立の狙いと米中経済覇権の争い  
伊勢志摩サミットと G20 の攻防

★「米中新冷戦」時代の到来!

◇「領土問題・歴史問題」の行方と日中関係の今後

中国が「歴史問題」に拘ることの理由  
「3つの国家的記念日」が制定されたことの意味  
尖閣海域での角逐の長期化  
狙い撃ちされる沖縄と米軍基地  
「戦略的対立関係」が日中関係の基調に

★「警戒中国」のすすめ!

以 上



整理番号	2088		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年10月4日	から	活動の概要	調査	
	平成 年 月 日	まで		鳥獣被害対策の一環としての捕獲鳥獣の移動式解体処理車について、県農村振興課よりヒヤリング	
場所	県議会		自宅→朝日IC→富山IC→県議会→富山IC→朝日IC→自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 11 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 1 日  
 処理 平成 28 年 12 月 1 日

## 移動式解体処理車について

H28. 10

農村振興課

### 1 国の補助、維持管理、事業主体（北陸農政局に確認）

今のところ、全く情報は入っていない。

国の交付金の対象になれば、当然、費用対効果分析の検証は必要となるため、かなりの量をさばく必要が出てくる。

事業主体については、今の段階では不明。

※ 朝川・徳島  
新川

### 2 食品衛生法関係（長野県、県生活衛生課に確認）

（長野県）

長野県では、移動営業車に関する規定を条例で定めていないため、取扱要領として整理した。条例で定めている都道府県は条例改正が必要となる。

長野県の取扱要領については、あくまで一時的な処理として、内臓除去と剥皮のみを行う施設として認めているとのこと。骨からばらしたり、小分けにする等のパーツの処理は定置型の処理施設で行うこととなる。

（県生活衛生課）

富山県食品衛生条例では、食肉処理の移動営業車は規定されていないため、長野県と同じく、取扱要領を定める等の対応で可能と思われる。

ただし、基本的な考え方としては、長野県と同様に、一時的な処理を行う場としての位置付けであり、骨からばらす等の処理は定置型の食肉処理業の営業許可を受けた処理施設で行うことが必要である。



整理番号	2089	使用項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年10月12日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査
場所	・富山駅の観光案内センター・総合案内センター ・明治安田生命ビル内の富山暮らし・仕事支援センター富山オフィス ・県民会館内の県刊行物センター	1. 富山駅構内の観光案内センターと総合案内センターの機能や位置について調査し今後の整備方針に備える 2. 富山暮らし・しごと支援センター富山オフィスで最近の移住相談の状況について調査 3. 県民会館内の県刊行物センターの実情視察し、県民に対する利便性を調査	自宅-朝日IC-流杉IC-富山県・明治安田生命ビル-県民会館-富山IC-朝日IC-自宅
経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km =	4440		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	4440
《領収書》	こと。と。)		
<p>富山暮らししごと支援センター 富山オフィス</p> <p>富山県定住コンシェルジュ</p> <p>富山県移住相談員設置業務 定住交流促進サイト <a href="http://toyama-teiju.jp/">http://toyama-teiju.jp/</a></p> <p>受託会社 株式会社 バソナ富山  富山県定住コンシェルジュ</p> <p>〒930-0007 富山市宝町1-3-10 8F TEL: 076-431-3691 FAX: 076-431-3680 E-mail: [redacted]</p> <p>富山暮らししごと支援センター 富山オフィス</p> <p>富山県定住コンシェルジュ</p>			

(注1) 備考  
(注2) 備考  
(注3) 備考

富山県移住相談員設置業務 定住交流促進サイト <http://toyama-teiju.jp/>

受託会社 株式会社 バソナ富山 富山県定住コンシェルジュ

〒930-0007 富山市宝町1-3-10 8F TEL: 076-431-3691 FAX: 076-431-3680 E-mail: [redacted]

用区間、自家用車利用の場合は  
+算されます。

收受 平成 28年 11月 29日  
 決裁 平成 28年 12月 1日  
 処理 平成 28年 12月 1日



整理番号	2090	使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年10月13日 から	活動の概要	調査	
	平成 年 月 日 まで	捕獲鳥獣の移動式解体処理車の運用状況について再度ヒヤリングを行う ・国交付金関係 ・事業主体 ・食品衛生法関係等	自宅—入善スマー富山IC— 県議会—富山IC—くろべIC —自宅	
実施場所	県議会			
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 120 km =	4440			
リース車 @18 × km =	0			
有料道				
駐車場		計	4440	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 11 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 1 日  
 処理 平成 28 年 12 月 1 日



## 移動式解体処理車について

H28.10 / /  
農村振興課

### 1 移動式解体処理車について

- ・移動式解体処理車の製作には、国や県の補助金は入っていない。
- ・移動式解体処理車の性能上、枝肉にするまでの作業が可能（剥皮、内臓除去）  
（精肉まではできない）

### 2. 移動式解体処理車の運用について

（平成28年度）

- ・活用事業 鳥獣利活用推進支援事業（国交付金）
- ・事業主体 国産ジビエ流通規格検討協議会

上記の事業主体が、長野トヨタから移動式解体処理車をリースし、全国数カ所（6カ所程度）で現地実証を予定している。

（平成29年度）

鳥獣利活用推進支援事業（国交付金）の予算要求はしており、予算が確保されれば引き続き実証等を実施予定。

### 3. 食品衛生法関係（長野県、県生活衛生課に確認）

（長野県）

長野県では、移動営業車に関する規定を条例で定めていないため、取扱要領として整理。長野県の取扱要領では、あくまで一時的な処理として、剥皮と内臓除去までを行う施設として認めている。（そもそも、剥皮と内臓除去までしかできない構造）

精肉等については従来からの定置型処理施設で実施する。

（県生活衛生課）

富山県食品衛生条例においても、食肉処理の移動営業車に関する規定が定められていないため、長野県と同じく、取扱要領を定める等の対応で可能と思われる。

ただし、基本的な考え方としては、長野県と同様に一時的な処理を行う場としての位置付けであり、精肉等は定置型の食肉処理業の営業許可を受けた処理施設で行うことが必要である。



整理番号	2091		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年10月15日	から	活動の概要	講演会	
	平成 年 月 日	まで		これからの医療とまちづくりシンポジウムに出席し、統合医療を核とした、日本型の健康・医療システムの普及等について調査した。別紙	
場所	金沢市本多の森ホール		自宅-朝日IC-金沢東IC - 本多の森ホール-金沢東IC- 富山IC-自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 224 km =	8288			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		8288
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 11 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 1 日  
 処理 平成 28 年 12 月 1 日



「これからの医療とまちづくりシンポジウム」「第八回岡田式健康法研究会」開催のご案内

拝啓

盛夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より私共の活動に、ひとかたならぬご理解とご協力を頂き、感謝申し上げます。

私共は、岡田式健康法を軸とした「統合医療」を推進したいと願い、これからの医療とまちづくりを考えるシンポジウムや岡田式健康法研究会等を開催して参りました。

このたび、国内の統合医療のリーダーをお招きし、「これからの医療とまちづくり―地域コミュニティの役割」をテーマに、日本型の健康・医療システムを考えるシンポジウムを開催することになりました。

また、一日目には、特別セッションとしてのシンポジウム、研究成果の紹介と意見交換や議論を進めたいと願い、岡田式健康法研究会を開催させていただきます。

今後の医療とまちづくりのために、意義ある場となることを切に願っております。

公私共にお忙しいこととは存じますが、何とぞご出席賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

## 行事案内

### 一. これからの医療とまちづくりシンポジウム

主催 一般社団法人MOAインターナショナル  
一般財団法人MOA健康科学センター  
テーマ 「これからの医療とまちづくり―コミュニティ役割―」  
会場 本多の森ホール（石川県金沢市石引四丁目十七番地一）  
開催日時 平成二十八年十月十五日（土）十三時開始（十一時三十分受付開始）  
参加費 千円

### 二. 医療関係者交流会

会場 ホテル日航金沢 石川県金沢市本町二丁目十五番地一  
開催日時 平成二十八年十月十五日（土）十七時三十分～  
参加費 五千円

### 三. 第八回岡田式健康法研究会

主催 一般社団法人MOAインターナショナル  
一般財団法人MOA健康科学センター  
新田記念統合医学研究所  
会場 ホテル日航金沢 石川県金沢市本町二丁目十五番地一  
開催日時 平成二十八年十月十六日（日）九時～十二時三十分終了予定  
参加費 千円

平成二十八年七月吉日

一般社団法人MOAインターナショナル 代表理事

森 富士夫

一般財団法人MOA健康科学センター 代表理事

鈴木 清志

各位

※準備の関係上、お手数をおかけいたしますが、同封の参加申込書に必要事項をご記入の上、九月二十日までに返信下さいますようお願い申し上げます。

# これからの医療とまちづくりシンポジウム

日時：平成28年10月15日(土) 13:00～16:00  
会場：本多の森ホール(金沢市石引4-17-1)

..... 開演 13:00 .....

〈オープニング〉

〈講演〉

これからの日本の医療の在り方について－全人的統合医療－

伊藤 壽記

大阪大学大学院教授

●  
これからの医療とまちづくり

坂本 昭文

鳥取県南部町 町長

●  
指定発言者 浅井 正人

掛川市 副市長

●  
日本のスピリチュアリティに基づく医療とまちづくり

カール・ベッカー

京都大学大学院教授

..... 休憩 .....

ソーシャル・キャピタル(信頼とお互い様の絆)を育て活用するMOA活動

鈴木 清志

一般財団法人MOA健康科学センター 理事長

●  
〈パネルディスカッション〉

..... 閉演 16:00 .....

主催：一般社団法人MOAインターナショナル／一般財団法人MOA健康科学センター  
後援：厚生労働省・消費者庁・文部科学省・農林水産省・経済産業省・国土交通省・環境省・総務省  
石川県・金沢市・北國新聞社

お問い合わせ

「これからの医療とまちづくり」シンポジウム窓口

MOAインターナショナル/〒108-0074 東京都港区高輪4-8-9 TEL03-5791-1115

<http://www.moainternational.or.jp>



整理番号	2092		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年10月17日	から	活動の概要	調査等		
	平成28年10月18日	まで				
場所	黒部市役所 県議会		1. 黒部堀内市長に会い、北アルプス横断道路構想の今後の進め方について意見交換する。 2. 県地域振興課の中谷課長から県の移住定住策の展開についてヒヤリングを行う。	自宅-黒部市役所-魚津IC-富山IC-県議会-富山IC-朝日IC-自宅		
経費の内訳						
経費の内容			金額	経費の内容		
鉄道・バス				宿泊料		
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車	@37 ×	120 km =	4440			
リース車	@18 ×	km =	0			
有料道						
駐車場				計		
				4440		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 11 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 1 日  
 処理 平成 28 年 12 月 1 日



整理番号	2093		使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年10月20日	から	活動の概要	勉強会	
	平成 年 月 日	まで		米の海外輸出に関する勉強会 別紙	
場所	県議会		自宅-朝日IC-富山IC- 県議会-流杉IC-朝日IC -自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 ×	120 km =	4440		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場			計		4440
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 11 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 1 日  
 処理 平成 28 年 12 月 1 日

# 【至急】

平成28年10月14日

自由民主党富山県議会議員会  
所属議員各位

自由民主党富山県議会議員会  
政務調査会長 山本 徹  
農林水産部会長 筱岡 貞郎

## コメの海外輸出に関する勉強会（10/20）の開始時刻 の繰上げについて

このことについて、勉強会講師のご事情により、下記のとおり開始時刻を繰り上げて開催いたしますので、ご了承願います。

記

1 日時 平成28年 10月20日（木）

**変更前**

午後4時から

**変更後**

⇒ 午後3時30分から（30分繰り上げ）

### 【以下は変更なし】

2 場所 県庁本館4階大会議室（道路課となり）

3 内容 「コメの海外輸出について」

4 講師 神明ホールディング代表取締役社長、(株)ウーケ代表取締役社長  
藤尾 益雄 氏

米穀卸の国内最大手、本社神戸市  
(株)ウーケ（入善町）は同社のグループ会社





整理番号	2094		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年10月21日	から	活動の概要	調査	
	平成 年 月 日	まで			
場所	入善土木事務所 県議会		1. 入善土木事務所で県道朝日宇奈月線の藤塚地内の道路改良について要望する。2. 県の都市計画課の長谷川課長から富山駅全体の整備計画と進捗状況等についてヒヤリングを行う。	自宅-入善土木事務所- 県議会-自宅	
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 11 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 1 日  
 処理 平成 28 年 12 月 1 日



整理番号	2095	使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年10月25日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査、講演	
場所	県議会 いしかわ総合スポーツセンター	1. 補正予算について当局からヒヤリング 2. 全国土地改良大会石川大会に出席し、基調講演や北陸の優良地区事例紹介を聴く 別紙	自宅-朝日IC-富山IC- 県議会-富山IC-金沢東IC- 石川総合スポーツセンター- 金沢東IC-朝日IC- 自宅	
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 246 km =	9102		
リース車	@18 × km =	0		
有料道				
駐車場			計	9102
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 11 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 1 日  
 処理 平成 28 年 12 月 1 日



第39回全国土地改良大会石川大会

# 北陸の優良地区事例紹介



柏崎土地改良区 新潟県

「柏崎刈羽地域の農業農村整備」



黒部川左岸土地改良区 富山県


「土地改良区が取り組む小水力発電」



九頭竜川鳴鹿堰堤土地改良区連合 福井県

「未来を潤す九頭竜川の清流」



2096		01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成28年10月27日	から	調査	
平成28年10月28日	まで	1. 富山大学の林夏生准教授に会い、性的マイノリティの現状、課題、県としての取組みの必要性等についてヒヤリングを行う。2. 県議会で10月臨時議会での質問項目について調査する。3. NPO法人ハートピア21を訪問し、高和洋子理事長より不登校やひきこもりの現状や課題についてヒヤリングを行う。	自宅-入善IC-富山IC-富山大学-県議会-ハートピア21-富山西IC-朝日IC-自宅
<ul style="list-style-type: none"> <li>富山大学</li> <li>県議会</li> <li>NPO法人ハートピア21 (射水市)</li> </ul>			
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車	@37 × 155 km =	5735	
リース車	@18 × km =	0	
有料道			
駐車場		計	5735
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>			
		富山大学人文学部 (国際関係論分野) 准教授 <b>林 夏生</b>	
〒930-8555 富山市五福3190 phone: 076-445-6156 e-mail: [REDACTED]			

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年11月29日  
 決裁 平成28年12月1日  
 処理 平成28年12月1日



整理番号	2097	事業概要	
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	ホームページポスティング代(10月分)		
品目	経費の内容	金額(円)	償還率
		8640	80%
	合計	8640	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

004611

鹿熊正一様

平成28年11月11日

¥ 10,800-

収 入  
印 紙

但し HPポスティング料(10月分)  
上記の金額正に領収いたしました。

内	印刷物代金	¥
取	消費税	¥

株式会社すかの印刷  
代表取締役 寛  
〒338-0002 墨江町南野原5-1-1(065)54-0120

取扱者印

收受 平成28年11月29日  
決裁 平成28年12月1日  
処理 平成28年12月1日

報告者



経費番号	2098	事業概要	
経費項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	新聞代金(10月分)		
経費の内容	金額(円)	備考	
	3060	富山新聞 /	
	6742	北日本新聞 日経新聞 /	
	3093	読売新聞 /	
(合計)	12895		

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



領収書

区 域	全 戸 No	お問い合わせNo
34	84.00	1899

お名前 鹿熊 正一様

殿町1495

28年 10月分

84-8305

◇ 左記の通り領収しました

銘 柄	部 数	金 額
1 読売新聞	1	3,093
2		
3		
合 計		3,093 円

領収日 28年11月2日

便利な自動振替受付中!手数料はいりません  
Y C 泊  
富山県下新川郡朝日町泊318



\*裏面もあわせて内容を十分お読みください。

收受 平成 28 年 11 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 1 日  
 処理 平成 28 年 12 月 1 日



年月日	摘要	お支払い金額円	お預かり金額円	差し引き残高円
1	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
2	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
3	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
4	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
5	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
6	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
7	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
8	28-10-31 新聞代金	*6,742		[REDACTED]
9	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
10	28-11-02	*3,060 トヤマシヅフン		[REDACTED]
11	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

※この口座は、お支払いの口座に指定されています。お支払いの口座に指定されていない場合は、お支払いの口座に指定する必要があります。  
 ※お支払いの口座に指定されている場合は、お支払いの口座に指定されている口座に指定する必要があります。  
 ※お支払いの口座に指定されている場合は、お支払いの口座に指定されている口座に指定する必要があります。



報告者\*



報告番号	2099		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	電気料金 (10月分)		
備	経費の内容	金額(円)	備
		1565	50%
	《合計》	1565	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

年	月	日	摘要	お支払金額 円	お預り金額 円	差引残高 円
1						
2						
3	D28-11-	9	電気料金	3,131	ホリクテ"ソヨク	

收受 平成 28 年 11 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 1 日  
 処理 平成 28 年 12 月 1 日

政務活動費対象事業実績報告書

報告日\* 平成 28年 11月 29日

報告者\*



経費番号	2100		事業概要	
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費
			・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費	・05_会議費 ・10_人件費
内容	事務所賃借料 (11月分)			
上記の経費に 対応した 経費	経費の内容	金額 (円)	償還率 (%)	
		15000	50%	
	《合計》	15000		

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を枚し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

收受 平成 28年 11月 29日  
 決裁 平成 28年 12月 1日  
 処理 平成 28年 12月 1日

**振込金受取書(兼振込手数料受取書)**

預金払戻請求書による振込受付書(兼振込手数料受取書)  
~~預金払戻振替~~  
 (該当しない方を二条線により抹消する。)

お願い  
 ●振込依頼書は、なるべく午後2時までにお持ちください。この時刻以降のお受付分は、翌営業日のお取扱いとなることもありますのでご了承ください。

ご注意  
 ●電信扱の場合には、受取人名等をカナ文字で送信いたします。  
 ●ご記入相違などの不備がありました場合には、照会等のために、振込が遅延することがあります。  
 ●やむを得ない事由による通信機器回線の障害等によって振込が遅延することがありましても当金庫は責任を負いません。

定期的、決まった先へ決まった金額をお振込になる場合には、「自動送金システム」をご利用頂くと大変便利です。どうぞ取扱店窓口までお申し出ください。

振込金として現金または有価証券(当座小切手等)を受領した場合は、「振込金受取書(兼手数料受取書)」、預金払戻請求書による場合は、「振込受付書(兼手数料受取書)」として使用しています。

収入印紙

会員外且つ5万円  
 (振込金+手数料)  
 以上貼付

※口座振替の際は不要

振替(相手)科目  
 当・普・他

**にいかお信用金庫**

取扱店



当金庫をご利用くださいますとありがとうございます。  
 今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

手数料には消費税が含まれています。

2018年11月02日	現金振替	電信扱
店	金額	十億 億 千万 百万 拾万 万 千 百 拾 円
フリガナ	金額	4,500,000
おなまえ	フリガナ	鹿熊正-後援会
様	おなまえ	様
おところ	おところ	11月分
電話 ( )	電話 ( )	

報告者\*



整理番号	2101		事業概要	
区分項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費
			04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	コピー用紙			
上記の金額に記した経費	経費の内容	金額(円)	備考	
		916		50%
	(合計)	916		

《領収書別

お買上明細書

ない場合は、別紙に整理すること。)

2016年10月24日(月)14:17 0832-0001  
6395  
領収証No 000013025

28\*317-用紙 A4 ¥1,375  
(5個 x @275)  
28\*317-用紙 B4 ¥458

小言十 ¥1,833  
(内消費税 8% ¥135)

6395

領 収 証

000013025号

能正会 様

¥1,833.

(消費税 ¥135を含みます。)但し

扱者印



2016年10月24日 上記正に領収しました。  
株式会社コメリ 朝日店  
新潟県新潟市南区清水4501-1  
TEL 0765-83-9025

◇◇印刷面を内側に折って保管して下さい。◇◇

收受 平成 28 年 11 月 29 日  
決裁 平成 28 年 12 月 1 日  
処理 平成 28 年 12 月 1 日

政務活動費対象事業実績報告書

報告日\* 平成 28 年 11 月 29 日

報告者\*



経理番号	2102			事業概要	
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	電話代 (10月分)				
上記の事業に 係る経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
		1446	50%		
	合 計	1446			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 28 年 11 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 1 日  
 処理 平成 28 年 12 月 1 日

口座振替のご案内 (西日本ご利用分)

938-0161  
下新川郡朝日町殿町1-4-95

鹿熊 正一 様



016112103029675807

\*  
1  
3  
7  
4  
0  
\*  
04835



NTTファイナンス株式会社  
〒108-0075 東京都港区港南1-2-70

発行年月日 2016年11月11日発行  
発行会社 NTTファイナンス株式会社  
料金センター  
お問合せ先: 0800-3335550 (無料)  
【速付先】  
〒812 博多区大井1丁目 日本郵便(株)  
-0001 博多北郵便局 私書箱1003号  
社用コード M30041311001.04835 04731 00 G  
61 000000 0 0 16110201G

日頃、NTTファイナンスをご利用いただきまして誠にありがとうございます。  
下記に記載の料金をご指定の口座から振替させていただきます。

( 1 / 2 ページ )

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) お客様番号 (CUSTOMER NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	振替日 (TRANSFER DAY)
0765-84-8200 [REDACTED]	2016年11月ご請求分	3,011円	2016年11月25日(金)

お 知 ら せ

【NTTファイナンスからのお知らせ】

\*\*\* NTTグループ各社ご請求金額 \*\*\*  
NTT西日本分ご請求額 (合計)

3,011円  
3,011円 詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

\*\*\* 振替口座のお知らせ \*\*\*  
振替口座情報  
金融機関名: [REDACTED]  
口座番号: [REDACTED]

\*\*\* NTTファイナンスからのお知らせ \*\*\*  
ご請求料金の内訳がネットで確認できるNTTファイナンスのWebBilling (無料) をご利用下さい。  
詳細なご案内・お申込みは「NTTファイナンス WebBilling」で検索下さい。

紙発行が不要な方は、NTT西日本のWeb明細サービス「MyBilling」をお勧めします。  
お申込みはNTT西日本HPが便利です。→「NTT西日本 MyBilling」で検索下さい。

お知らせは次ページに続きます。

※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただく場合があります。 ※口座振替をご利用のお客で、振替日に振替ができなかった場合は、原則、振替日から起算して15日後に再度振替させていただきます。

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (西日本ご利用分)  
RECEIPT OF TELECOMMUNICATION CHARGES

(2016年11月11日発行)

お客様電話番号等  
(BILLING NUMBER)  
お客様番号  
(CUSTOMER NUMBER)  
0765-84-8200  
[REDACTED]

ご請求先氏名  
(CUSTOMER NAME)  
鹿熊 正一 様

2016年 10月ご請求分  
2016年 10月 25日振替  
領収金額 (AMOUNT RECEIVED) 2,892 円  
金融機関名  
BANK/POST OFFICE [REDACTED]  
口座番号  
ACCOUNT [REDACTED]

右記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。  
The following amount was transferred from your account.

印紙税申告納付につき芝税務署承認済  
NTTファイナンス株式会社  
〒108-0075 東京都港区港南1-2-70



お客様電話番号等 BILLING NUMBER	0765-84-8200	請求年月 MONTH OF ISSUE	2016年11月ご請求分
----------------------------	--------------	------------------------	--------------

**お 知 ら せ**

\*\*\*NTT西日本からのお知らせ\*\*\*  
 フレッツ光の割引サービス（光もつともつと割、Web光もつともつと割、どーんと割、どーんと学割）は割引契約期間満了時に契約が自動延伸されます。自動延伸をご希望されない場合はNTT西日本へご連絡が必要です。  
 割引適用期間中（自動延伸後を含む）に本割引サービスを解約された場合、解約金が発生する場合があります。  
 なお、割引適用期間の満了月とその翌月に解約した場合には解約金は発生いたしません。  
 詳しくはNTT西日本フレッツ公式サイト [http://flets-w.com/wari/] でご確認ください。

**ご請求内訳** (お客様番号 XXXXXXXXXX)

内訳項目 CHARGE BREAKDOWN BY CATEGORY (YEN)	金額(円) AMOUNT (YEN)	請求内訳等詳細 DETAILS OF CHARGE BREAKDOWN	税区分 TAX
◆0765-84-8200			
◇NTT西日本ご利用分	1,796	回線使用料（基本料）（住宅用） 9月26日～10月25日	合 算
	60	番号案内料 9月26日～10月25日	合 算
	( 60 )	(内訳) 昼間・夜間ご利用分 1回のご利用です。	
	3	ユニバーサルサービス料 1番号分のご請求となります。	合 算
	133	消費税等相当額（合計） 合算表示の料金合計×8%	
◇NTTコミュニケーションズご利用分	1,215	ダイヤル通話料 9月26日～10月25日、プラチナ ライン適用前② 344円	合 算
	112	携帯等への0033通話料 適用前料金は115円です。プラチナ・ ライン適用	合 算
	90	消費税等相当額（合計） 合算表示の料金合計×8%	
◇NTT西日本分（小計）	3,011	（小計）	
◇合計	3,011	合計	

<p>***NTT西日本からのお知らせ***</p> <p>※電話のご注文・お問合せは「116」へ（無料）／携帯電話からは0800-2000116へ（無料）</p> <p>※電話の故障は「113」へ（無料）／携帯電話からは0120-444113へ（無料）</p> <p>※フレッツ・ひかり電話：0120-116116へ（無料）／故障：0120-248995へ（無料）</p> <p>※弊社分請求額のうち、料金回収代行分は、NTTファイナンスへ請求事務を委託しています。</p>	<p>***ユニバーサルサービス料について***</p> <p>ユニバーサルサービス料は、あまねく日本全国においてユニバーサルサービス（NTT東西の加入電話等）の提供を確保するためにご負担いただく料金です。なお、社団法人電気通信事業者協会から1番号あたりの費用（番号単価）が公表されています。</p>
--	--

政務活動費対象事業実績報告書

報告日\* 平成 28年 11月 29日

報告者\*



管理番号	2103		
交付科目	10_人件費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	人件費 (10月分)		
上記に おとし た	経費の内容	金額(円)	備 考
		34362	
	合 計	34362	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 28年 11月 29日  
 決裁 平成 28年 12月 1日  
 処理 平成 28年 12月 1日



## 給料計算書

月	日	曜日	就業時間	時間	月	日	曜日	就業時間	時間
10	1	土			10	16	日		
	2	日				17	月		
	3	月	9:00~15:00	5		18	火	9:00~15:00	5
	4	火	9:00~15:00	5		19	水	9:00~15:00	5
	5	水	9:00~15:00	5		20	木	9:00~15:00	5
	6	木	9:00~15:00	5		21	金	9:00~15:00	5
	7	金	9:00~15:00	5		22	土		
	8	土				23	日		
	9	日				24	月		
	10	月				25	火	9:00~15:00	5
	11	火	9:00~15:00	5		26	水	9:00~15:00	5
	12	水	9:00~15:00	5		27	木	9:00~15:00	5
	13	木				28	金	9:00~15:00	5
	14	金				29	土		
	15	土				30	日		
						31	月	9:00~15:00	5
			小計	35			小計		45
							合計		80

(時給) (時間)	交通費	
850 × 80 = <u>68,000円</u>	<u>1,000円</u>	<u>68,724円</u>
(雇用保険・被保険者負担分)		(5割) 34,362円
69,000 × 4/1000 = <u>276円</u>		(5割) 34,362円

### 領 収 証

自由民主党富山県議会議員  
鹿熊正一様

¥ 34,362円

平成28年 11月 / 日

上記金額正に領収いたしました





整理番号	2364		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年10月1日	から	活動の概要	高速代 (備考)	
	平成28年10月31日	まで			
場所					
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × km =	0			
リース車	@18 × km =	0			
有料道		20,480			
駐車場			計		20480
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 12 月 21 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 22 日  
 処理 平成 28 年 12 月 26 日





2087	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成28年10月1日 から	講演会
平成 年 月 日 まで	自衛隊富山地方協力本部 睦友会主催 の秋の講演会 別紙
とやま自遊館	自宅ーとやま自遊館ー富山 ICー朝日ICー自宅

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km =	4440		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場	650	計	5090

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。  
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(株)富山北モータープール  
TEL 076(433)0071

領 収 証

精算機 #04 A 精算No.000003  
 発券機 #11 発券No.056954  
 入庫時刻 2016年10月 1日(土) 13:50  
 精算時刻 2016年10月 1日(土) 16:02  
 駐車時間 2:12  
 駐車料金 A料金 650円  
 合 計 650円  
 =====  
 現金領収額 650円  
 お預り 1,000円  
 お釣り 350円

またのご利用をお待ちしております。

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 11 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 1 日  
 処理 平成 28 年 12 月 1 日



報告年度	2088	実施項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
実施期間	平成28年10月4日 から	活動の目的	調査	
実施場所	平成 年 月 日 まで 県議会	実施内容	鳥獣被害対策の一環としての捕獲鳥獣の移動式解体処理車について、県農村振興課よりヒヤリング 自宅-朝日IC-富山IC- 県議会-富山IC-朝日IC -自宅	
経費の内容		金額	経費の別名	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km =	4440		
リース車	@18 × km =	0		
有料道				
駐車場			計	4440
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 11 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 1 日  
 処理 平成 28 年 12 月 1 日



報告者\*

2089	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成28年10月12日 から	調査	
平成 年 月 日 まで	1. 富山駅構内の観光案内センターと総合案内センターの機能や位置について調査し今後の整備方針に備える 2. 富山くらし・しごと支援センター富山オフィスで最近の移住相談の状況について調査 3. 県民会館内の県刊行物センターの実情視察し、県民に対する利便性を調査	自宅-朝日IC-流杉IC-富山県・明治安田生命ビル・県民会館-富山IC-朝日IC-自宅
・富山駅の観光案内センター・総合案内センター ・明治安田生命ビル内の富山暮らし・仕事支援センター富山オフィス ・県民会館内の県刊行物センター		

品名	金額	積算の内訳	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km =	4440		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	4440

《領収書》

こと。  
と。)

富山くらし・しごと支援センター 富山オフィス

富山県定住コンシェルジュ

富山県移住相談員設置業務  
委託会社 株式会社 パンナ富山  
〒930-0007 富山市宝町1-3-10 8F  
TEL: 076-431-3691 FAX: 076-431-3690

定住交流促進サイト <http://toyama-telju.jp/>

富山県定住コンシェルジュ

E-mail: [Redacted]

富山くらし・しごと支援センター 富山オフィス

富山県定住コンシェルジュ

(注1) 併  
目  
(注2) 目  
(注3) 系

富山県移住相談員設置業務  
委託会社 株式会社 パンナ富山  
〒930-0007 富山市宝町1-3-10 8F  
TEL: 076-431-3691 FAX: 076-431-3690

定住交流促進サイト <http://toyama-telju.jp/>

富山県定住コンシェルジュ

E-mail: [Redacted]

月区間、自家用車利用の場合は  
計算されます。

收受 平成 28 年 11 月 29 日  
決裁 平成 28 年 12 月 1 日  
処理 平成 28 年 12 月 1 日



管理番号	2090		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年10月13日	から	活動の内容	調査	
	平成	年月日	まで	捕獲鳥獣の移動式解体処理車の運用状況について再度ヒヤリングを行う ・国交付金関係 ・事業主体 ・食品衛生法関係等	
場所	県議会			自宅—入善スマー富山IC— 県議会—富山IC—くろべIC —自宅	
経費の内容					
経費の内容	金額		経費の内容	金額	
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 ×	120 km =		4440	
リース車	@18 ×	km =		0	
有料道					
駐車場			計	4440	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28年 11月 29日  
 決裁 平成 28年 12月 1日  
 処理 平成 28年 12月 1日



2091		01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成28年10月15日	から	講演会	
平成 年 月 日	まで	これからの医療とまちづくりシンポジウムに出席し、統合医療を核とした、日本型の健康・医療システムの普及等について調査した。 別紙	自宅-朝日IC-金沢東IC - 本多の森ホール-金沢東IC- 富山IC-自宅
金沢市本多の森ホール			
経費の内訳	金額	経費の内訳	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 224 km =	8288		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	8288
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 11 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 1 日  
 処理 平成 28 年 12 月 1 日





2092		01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成28年10月17日	から	調査等	
平成28年10月18日	まで	1. 黒部堀内市長に会い、北アルプス横断道路構想の今後の進め方について意見交換する。 2. 県地域振興課の中谷課長から県の移住定住策の展開についてヒヤリングを行う。	自宅-黒部市役所-魚津IC-富山IC-県議会-富山IC-朝日IC-自宅
黒部市役所 県議会			
経費の内容		単価	金額
鉄道・バス			宿泊料
タクシー			食事代
航空機			会費
自家用車	@37 × 120 km =	4440	
リース車	@18 × km =	0	
有料道			
駐車場			計 4440
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 11 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 1 日  
 処理 平成 28 年 12 月 1 日



2085		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成28年10月25日 から		調査、講演			
平成 年 月 日 まで		1. 補正予算について当局からヒヤリング 2. 全国土地改良大会石川大会に出席し、基調講演や北陸の優良地区事例紹介を聴く 別紙		自宅-朝日IC-富山IC-県議会-富山IC-金沢東IC-石川総合スポーツセンター-金沢東IC-朝日IC-自宅	
県議会 いしかわ総合スポーツセンター					
経費の内容		金額		経費の内容	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 × 246 km =	9102			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場				計	
				9102	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					


(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 11 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 1 日  
 処理 平成 28 年 12 月 1 日



2096		01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成28年10月27日	から	調査	
平成28年10月28日	まで	1. 富山大学の林夏生准教授に会い、性的マイノリティの現状、課題、県としての取組みの必要性等についてヒヤリングを行う。2. 県議会で10月臨時議会での質問項目について調査する。3. NPO法人ハートピア21を訪問し、高和洋子理事長より不登校やひきこもりの現状や課題についてヒヤリングを行う。	自宅-入善IC-富山IC-富山大学-県議会-ハートピア21-富山IC-朝日IC-自宅
<ul style="list-style-type: none"> <li>富山大学</li> <li>県議会</li> <li>NPO法人ハートピア21 (射水市)</li> </ul>			
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車	@37 × 155 km =	5735	
リース車	@18 × km =	0	
有料道			
駐車場		計	5735
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			
		富山大学人文学部 (国際関係論分野) 准教授 <b>林 夏生</b>	
〒930-8555 富山市五福 3190 phone: 076-445-6156 e-mail: [REDACTED]			

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 11 月 29 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 1 日  
 処理 平成 28 年 12 月 1 日



整理番号	2385	使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費		
活動期間	平成28年11月1日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査等		
場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホテルグランミラージュ</li> <li>・黒部市役所</li> <li>・県議会</li> </ul>	<p>1. 東部土地改良協議会役員会で国への土地改良事業予算の陳情内容について協議検討する(魚津)。2. 黒部市役所で下新川海岸整備事業促進についての国への要望内容について協議検討する。3. 県議会で11月議会の一般質問について調査する。</p>	<p>自宅一朝日IC-魚津IC-グランミラージュ-黒部市役所-魚津IC-富山IC-県議会-富山IC-朝日IC-自宅</p>		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 132 km =	4884			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4884
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成28年12月21日  
 決裁 平成28年12月27日  
 処理 平成28年12月26日



整理番号	2366	使途項目	01_調査研究費 02_研修費 03_広聴広報費 04_要請陳情等活動費		
活動期間	平成28年11月4日から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査		
場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・にいかわ総合支援学校</li> <li>・上市町役場</li> <li>・県議会</li> </ul>	1. にいかわ総合支援学校の水野教頭に会い、ICT活用の教育の状況やスクールバスの運行状況等について意見交換する。 2. 伊東上市町長に会い、高校再編等について意見交換する。 3. 県議会で一般質問について調査する。	自宅一朝日ICー魚津ICーにいかわ総合支援学校ー上市町役場ー県議会ー自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 126 km =	4662			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4662
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成28年12月21日  
 決裁 平成28年12月22日  
 処理 平成28年12月26日



整理番号	2367	使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年11月7日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査		
場所	県議会	1. 有害鳥獣対策としての耐雪型侵入防止柵の補助制度並びに県内における設置状況を調査する。2. 県内の小中高における不登校の状況について調査する。	自宅ー黒部ICー富山ICー 県議会ー富山ICー朝日IC ー自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 12 月 2 / 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 27 日  
 処理 平成 28 年 12 月 26 日



整理番号	2368		使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年11月9日から 平成 年 月 日 まで		活動の概要	調査	
場所	・県心の健康センター ・県議会		1. 心の健康センターで引網所長に会い、ひきこもりの相談状況や職員の勤務実態について意見交換する。2. 県議会で医療問題調査会の知事要望の内容について調査検討する。	自宅-朝日IC-富山IC-心の健康センター-県議会-富山IC-朝日IC-自宅	
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 123 km =	4551			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4551
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年12月1日  
 決裁 平成28年12月22日  
 処理 平成28年12月26日



整理番号	2369	使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年11月15日から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査、意見交換 1. 役員会を開催し、知事に対する平成29年度予算要望・事業提言等について検討する。 2. 富山県建築士事務所協会、県建設業協会役員と意見交換する。	
場所	・県議会 ・自民党県連		自宅-黒部IC-富山IC- 県議会-県連-富山IC-朝 日IC-自宅	
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km =	4440		
リース車	@18 × km =	0		
有料道				
駐車場			計	4440
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年12月1日  
 決裁 平成28年12月27日  
 処理 平成28年12月26日



平成28年11月15日

平成29年度 県予算に対する要望（経済建設部会）について

一般社団法人 富山県建築士事務所協会

会 長 堂 田 重 明

# 要 望 書

建設業は、社会資本整備やその維持管理の担い手であるとともに、自然災害の最前線で活動する安全・安心の守り手であり、各地域において大きな社会的役割を担っております。我々が将来にわたって、その役割を果たしていくためには、経営基盤を強化し経営の安定化を図ることが何より重要であり、安定的かつ持続的な事業量の確保が第一であるとともに、発注者の責務などが明記された改正品確法の遵守が重要であります。

しかしながら、北陸新幹線関連工事の完成や大都市偏重の予算配分などにより、県内における平成27年度の公共工事発注額は、前年度に比べ30%を超える全国一の落込みとなりました。今年度上半期は、幸い前年同期比で10%強増加しましたが、昨年度の落込みがあまりにも大きかったことから、依然として厳しい状況にあります。

また、発注者の責務とされた適正な利潤の確保については、歩切は無くなったものの、まだ、利潤を確保し難い工事が見受けられます。

さらに、少子高齢化により労働人口が減少しており、建設業における担い手の確保・育成は喫緊の課題となっております。

つきましては、建設業界が、今後もその役割をしっかりと果していくとともに、若者が夢と希望を抱いて活躍できる産業として発展していくために、次の事項について格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年11月15日

一般社団法人富山県建設業協会  
会 長 近 藤 駿 明



整理番号	2370	使途項目	01_調査研究費 02_研修費 03_広聴広報費 04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年11月17日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査、現地視察
場所	・県議会 ・宮崎海岸	1. 委員会での質問内容（観光消費単価アップの実現策や富山県と石川県との観光客の相違点等）について調査する。2. 政調会の宮崎海岸現地視察に同行する。	自宅—朝日IC—富山IC— 県議会—富山IC—朝日IC —宮崎海岸—自宅
経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 123 km =	4551		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	4551
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年12月21日  
 決裁 平成28年12月22日  
 処理 平成28年12月26日

平成 28 年 11 月 3 日

新川ブロック  
県議会議員 各位

自由民主党富山県支部連合会  
政務調査会長 山本 徹

### 自民党県連政務調査会「新川ブロック」視察日程について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、新川ブロック視察日程（案）について、下記の通り実施致します。

つきましては、視察当該支部からの要望説明等について、何分のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

また、お手数とは存じますが、視察当該支部の担当議員、役場、自治会等へのご連絡をお願いいたします。

#### 記

1. ブロック名 「新川ブロック」
2. 実施日時 平成 28 年 11 月 17 日（木）13:30 ～ 16:05
3. 視察先
  - ① 魚津市速：主要地方道富山滑川魚津線交差点改良（住吉・大光寺交差点）
  - ② 黒部市速：国道 8 号バイパス堀切交差点付近「道の駅」推進事業
  - ③ 人善支部：農山漁村地域整備交付金事業（下飯野）、君島踏切改良
  - ④ 前口支部：宮崎ヒスイ海岸整備
4. 参加予定者
  - 自民党県連政務調査会：山本政調会長、政調副会長
  - ブロック内選出県議会議員
  - 視察当該支部・関係市町村議員・役場・自治会等  
（※ 視察該当地域支部から関係者へご案内をお願いします。）
  - 関係機関（土木センター等）
5. 視察日程（案）
 

13:30	現 地（着）	集合場所「ファミリーマート魚津住吉店」
）	【 ① 視察 35 分間（移動含め） 】	
14:05	視察地（発）	
14:20	現 地（着）	集合場所「道の駅予定地」
）	【 ② 視察 15 分間 】	
14:35	視察地（発）	
14:50	現 地（着）	集合場所「牡蠣の星 駐車場」
）	【 ③ 視察 40 分間（移動含め） 】	
15:30	視察地（発）	
15:50	現 地（着）	集合場所「役場カルチャーセンターみやざき」
）	【 ④ 視察 15 分間 】	
16:05	視察地（発）	

※ 当日、現地集合時間に多少の遅れが生じる場合がありますのでご了承ください。



報告者\*

管理番号	2371	使途項目	04_要請陳情等活動費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年11月22日 から	活動の概要	要請活動		
	平成 年 月 日 まで	医療問題調査会から知事に平成29年度予算・事業について要望する。	自宅―県議会―自宅		
場所	県議会				
経費の内訳					
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年12月21日  
 決裁 平成28年12月22日  
 処理 平成28年12月26日

富山県知事

石井 隆一 殿

平成 29 年度

富山県の医療関係施策に関する要望

平成 28 年 11 月 22 日

自民党医療問題調査会

自民党富山県議会看護議員連盟



整理番号	2372	使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年11月24日 から まで	活動の概要	調査 一般質問項目である、①不登校、ひきこもり②高校再編について調査する。	
場所	県議会		自宅ー魚津ICー富山ICー 県議会ー富山ICー朝日IC ー自宅	
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km =	4440		
リース車	@18 × km =	0		
有料道				
駐車場			計	4440
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年12月2日  
 決裁 平成28年12月27日  
 処理 平成28年12月26日



整理番号	2375		使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成 28年11月30 日 から	活動の概要	調査		
	平成 年 月 日 まで	一般質問項目である高校再編について、①県総合教育会議における有識者の意見陳述の内容、②他県の検討の内容等について調査する。	自宅ー黒部ICー富山ICー県議会ー富山ICー朝日ICー自宅		
場所	県議会				
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 12 月 21 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 22 日  
 処理 平成 28 年 12 月 26 日





理番号	2874	事業概要	
経費項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・03_広聴広報費 ・07_資料購入費 ・04_要請陳情等活動費 ・08_事務所費 ・05_会議費 ・09_事務費 ・10_人件費
内容	県政報告会 会場使用料		
上掲の経費の内訳	経費の内容	金額(円)	備考
	朝日町5又路周辺複合施設会議室	11,400	/ 平成28年11月7日
	宮本町会館	2,000	/ 平成28年11月15日
	道下公民館	3,000	/ 平成28年11月17日
	合計	16400	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 28 年 12 月 2 / 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 22 日  
 処理 平成 28 年 12 月 26 日

納入通知書兼領収証書

発行課名	商工観光課	担当	安達
平成28年度	一般会計		
款	使用料及び手数料	項目	総務使用料
節	総務管理使用料	財源コード	9006

納入者  
住所 朝日町沼保977-1  
氏名 朝日町鹿熊正一後援会 様

納入金額	千円	円
	¥114,000	
納入期限	平成28年11月14日	

ただし、平成28年11月7日  
朝日町五叉路周辺複合施設  
会議室・音響使用料として

上記のとおり納入してください。

平成28年11月7日

富山県朝日町長



上記の金額を  
領収しました

納入場所	
朝日町役場	
北陸銀行 内本支店	
富山第一銀行 泊支店	
にいかわ信用金庫 泊支店	
みな穂農業協同組合 本支店	
富山県信用漁業協同組合 本支店 (朝日町漁協内)	
富山銀行 入善支店	
北陸労働金庫 黒部支店	

領収印欄



(納入者保管)

領収証

朝日町鹿熊正一後援会 様 No.

¥2,000

内訳  
現金  
小切手  
手形

但 朝日町会館 費用

28年11月15日 上記正に領収いたしました

消費税額等(%)

コクヨウケ-08

収入印紙

領収証 泊三区支部 様 No.

金額	千円	円
	¥3,000	

但 公民館 使用料金

内訳  
現金  
小切手  
手形

28年11月17日 上記正に領収いたしました

消費税額等(%)

道下公民館運営委員会

# 県政報告会で使用している資料の例

県政報告会 泊2区 (平成28年11月7日 五叉路クロスファイブ会議室)

## I 朝日町と県政

- 県立泊高校の存続について
- 並行在来線の利用促進策について
  - ・泊駅の窓口閉鎖の解消
  - ・富山駅一黒部駅間運行の泊駅までの延伸
  - ・跨線橋対策
- 学校施設環境改善交付金の確保について
  - ・町立さみさと小学校大規模改造工事
  - ・朝日町文化体育センター武道場整備工事
- あさひ総合病院の医師・看護師確保について
  - ・自治医科大学の常勤医師派遣の継続
  - ・地域卒卒業研修医が真に医師不足の病院に派遣されるように
  - ・新川医療圏内に看護師養成機関の設置
- (株)アムノスの立地
- 農林水産部関係
  - ・有害鳥獣対策の促進
    - 河川敷の雑木・雑草除去の積極的実施
    - 耐雪型侵入防止柵の設置促進
- 土木部関係
  - ・国道8号(小川橋梁)の自転車・歩行者道整備の促進
  - ・国道8号(城山トンネル・横尾トンネル)の安全対策
  - ・県道改良事業の促進
    - 入善朝日線(東草野～泊)・(元屋敷～宮崎)
  - ・都市計画道路停車場東草野線街路事業及び寺川河川総合交付金事業の促進
  - ・海岸事業の促進(浸食対策、寄り回り波対策)
    - 赤川東草野海岸一緩傾斜護岸、副離岸堤 大屋海岸一護岸改良工
  - ・下水道事業の促進(平成34年度全体計画完成に向けて)
  - ・朝日町泊駅南土地区画整理事業

## II 新川地域と県政

- 国道8号の入善黒部バイパスの4車線化と入善町現道拡幅
- 県立高校の市町に最低1校の配置
- 県東部県立高校に福祉専門科の新設
- 立山黒部地域のユネスコ世界ジオパークの認定に向けた支援
- 関電黒部ルート(樺平駅～黒部ダム)の開放

### Ⅲ 富山県全体

○北陸新幹線金沢・敦賀間の平成34年度内完成と京都・大阪までのルートの年内決定と早期全線開業

○富山空港の生き残り

○人が輝く元気とやまー活力・未来・安心のふるさとー

輝くことが困難な人に政治・行政の光をあてることが大事

・不登校の生徒（H27 病気や経済的理由以外で年30日以上欠席）

小学生 205人（H26 215人）

中学生 601人（H26 589人）

高校生 437人（H26 446人）

・ひきこもりの人（15歳～39歳で5300人と推計）

・障害を持っておられる人

・犯罪被害者や被災者

・重篤な患者

・経済的に困難な家庭の子供

### Ⅳ 第5次朝日町総合計画（H28年度から10か年）の成果指標から

○ 空き家マッチング件数

H26 - 19件、H28.4.1 現在実績 25件、H32 - 70件、H37 - 130件

○ 若者（20～39歳）転入者数

H26 - 99人、H28.4.1 現在実績 89人、H32 - 120人

○ 転出超過数〈年間〉

H26 - 103人、H28.4.1 現在実績 120人、H32 - 70人

※同計画では、H37年度の定住人口 11,500人を見込む

○ 地域福祉の推進

・ボランティア登録者数

H26 - 730人、H28.4.1 現在実績 638人、H32 - 800人、H37 - 850人

・ケアネット数

H26 - 48チーム、H28.4.1 現在実績 44チーム

H32 - 55チーム、H37 - 60チーム

報告者\*



管理番号	2375	事業番号	
使用科目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	ホームページホスティング料		
上記の通り 記した 内容	経費の内容	金額(円)	備 考
		8,640	80%
	(合 計)	8640	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

## 領 収 証

004621

鹿熊 正一 様

平成28年12月12日

¥10,800-

但し HPホスティング料(11月分)  
上記の金額正に領収いたしました。

内	印刷物代金	¥
取	消費税	¥

株式会社 印刷 寛

代表取締役

〒538-0802 豊中 曙橋 1-1-1 (06)54-01270

取扱者印

收受 平成28年12月21日  
 決裁 平成28年12月27日  
 処理 平成28年12月26日



経理番号	2376					
事業年度						
使途科目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	新聞代金 (11月分)					
11月	経費の内容	金額(円)	備考			
		3,060	富山新聞	/		
		6,742	北日本新聞、日経新聞	/		
	合	9,802				
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						
13	[Redacted]					
14	[Redacted]					
15	[Redacted]					
16	[Redacted]					
17	[Redacted]					
18	[Redacted]					
19	28-11-30	新聞代金	*6,742		[Redacted]	
20	28-12-02		*3,060	トヤマシンワゴン	[Redacted]	
21						

收受 平成 28年 12月 21日  
 決裁 平成 28年 12月 22日  
 処理 平成 28年 12月 26日



管理番号	2877		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	事務所賃借料 (12月分)		
事業に 関係した 経費	経費の内容	金額(円)	備 考
		15,000	50%
	合 計	15000	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 28 年 12 月 2 / 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 27 日  
 処理 平成 28 年 12 月 26 日

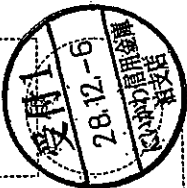
**振込金受取書(兼振込手数料受取書)**

預金払戻請求書による振込受付書(兼振込手数料受取書)  
預金口座振替 (該当しない方を二条線により捺消する。)

※口座振替の際は不要

振替(相手)科目
当・為・他

収入印紙  
金額外且つ5万円  
(振込金+手数料)  
以上貼付



**にいかお信用金庫**

取扱店

振込金として現金または有価証券(当座小切手等)を受領した場合は、「振込金受取書(兼手数料受取書)」、預金払戻請求書による場合は、「振込受付書(兼手数料受取書)」として使用しています。

お預金  
●振込依頼書は、なるべく午後2時までにお持ちください。この時刻以降のお受付分は、翌営業日のお取扱いとなることありまますのでご了承ください。

- ご注意
- 電信送の場合には、受取人名等をカナ文字で送信いたします。
  - ご記入相違などの不備がございました場合には、照会等のために、振込が遅延することがあります。
  - やむを得ない事由による通信機器回線の障害等によって振込が遅延することがあります。当金庫は責任を負いません。

定期的に、決まった先へ決まった金額をお振込になる場合には、「自動送金システム」をご利用頂くと大変便利です。どうぞ取扱店窓口までお申し出ください。

当金庫をご利用くださいますようお願い申し上げます。  
今後ともよろしくお願い申し上げます。

ご依頼日	2018/12/6	店	
お振込先		口座番号	
お預金種目		おなまえ	
フリガナ		おなまえ	
お受取人		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人		ご依頼人	
おなまえ		おなまえ	
おとこ		おとこ	
電話		電話	
様		様	
ご依頼人			





報告者\*

管理番号	2378	事業年度																			
支出項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費																		
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費																		
		05_会議費	08_事務所費																		
		09_事務費	10_人件費																		
内容	電気料金(11月分)																				
他 に 関 連 す る 情 報	経費の内容	金額(円)	備 考																		
		2585	50%																		
	(合 計)	2585																			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)																					
	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>[Redacted]</td> <td>[Redacted]</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>[Redacted]</td> <td>[Redacted]</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>[Redacted]</td> <td>[Redacted]</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>[Redacted]</td> <td>[Redacted]</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>D28-12- 8 電気料金</td> <td>5,170 株式会社ソコ</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>[Redacted]</td> <td>[Redacted]</td> </tr> </table>			1	[Redacted]	[Redacted]	2	[Redacted]	[Redacted]	3	[Redacted]	[Redacted]	4	[Redacted]	[Redacted]	5	D28-12- 8 電気料金	5,170 株式会社ソコ	6	[Redacted]	[Redacted]
1	[Redacted]	[Redacted]																			
2	[Redacted]	[Redacted]																			
3	[Redacted]	[Redacted]																			
4	[Redacted]	[Redacted]																			
5	D28-12- 8 電気料金	5,170 株式会社ソコ																			
6	[Redacted]	[Redacted]																			

收受 平成 28 年 12 月 21 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 22 日  
 処理 平成 28 年 12 月 26 日



報告者\*

管理番号	2379		事業年度	
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費
			・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費	・05_会議費 ・10_人件費
内容	ゼロックス代			
提出した領収書	経費の内容	金額(円)	備考	
		15697		50%
		合計	15697	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				
2	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
3	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
4	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
5	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
6	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
7	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
8	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
9	D28-11-24	31,395	SMBC(ゼロックス)	[Redacted]
10	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
11	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
12	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]

收受 平成 28 年 12 月 21 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 22 日  
 処理 平成 28 年 12 月 26 日



報告者\*

整理番号	2880	事業概要	
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	電話代 (10月分)		
内 容	経費の内容	金額 (円)	備 考
		1505	50%
		《合 計》	1505
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 28年 12月 21日  
 決裁 平成 28年 12月 27日  
 処理 平成 28年 12月 26日



016122103011856175

04770

日頃、NTTファイナンスをご利用いただきまして誠にありがとうございます。  
 下記に記載の料金をご指定の口座から振替させていただきます。

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) お客様番号 (CUSTOMER NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	振替日 (TRANSFER DAY)
0765-84-8200 [REDACTED]	2016年12月ご請求分	2,489円	2016年12月26日(月)

お 知 ら せ

【NTTファイナンスからのお知らせ】

\*\*\* NTTグループ各社ご請求金額 \*\*\*

NTT西日本分ご請求額  
 (合計)

2,489円

2,489円 詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

\*\*\* 振替口座のお知らせ \*\*\*

振替口座情報

金融機関名: [REDACTED]

口座番号 [REDACTED]

\*\*\* NTTファイナンスからのお知らせ \*\*\*

2017年2月ご請求分より「口座振替のご案内」および「ご利用料金のご案内」はハガキで送付させていただきます。  
 ただし、ご請求内訳が一定数以上となる場合等は、従来どおり封書での送付となる場合がございます。

※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただきます。 ※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替ができなかった場合は、原則、振替日から起算して15日後に再度振替させていただきます。

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (西日本ご利用分)  
 RECEIPT OF TELECOMMUNICATION CHARGES

(2016年12月11日発行)

お客様電話番号等  
 (BILLING NUMBER)  
 お客様番号  
 (CUSTOMER NUMBER)  
 0765-84-8200  
 [REDACTED]

ご請求先氏名  
 (CUSTOMER NAME)  
 鹿熊 正一様

2016年 11月ご請求分  
 2016年 11月 25日振替  
 領収金額 (AMOUNT RECEIVED) 3,011円  
 金融機関名  
 BANK/POSTOFFICE [REDACTED]  
 口座番号  
 ACCOUNT [REDACTED]

右記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。  
 The following amount was transferred from your account.

印紙税申告納  
 付につき芝  
 税務署承認済

NTTファイナンス株式会社  
 〒108-0075  
 東京都港区港南1-2-70



お客様電話番号等 BILLING NUMBER	0765-84-8200	請求年月 MONTH OF ISSUE	2016年12月ご請求分
----------------------------	--------------	------------------------	--------------

ご請求内訳 (お客様番号 [REDACTED])

内訳項目 CHARGE BREAKDOWN BY CATEGORY (YEN)	金額(円) AMOUNT (YEN)	内訳金額(円) AMOUNT (YEN)	請求内訳等詳細 DETAILS OF CHARGE BREAKDOWN	税区 TA)
◆0765-84-8200				
◇NTT西日本ご利用分				
1,731	1,600	回線使用料(基本料)(住宅用)	10月26日~11月25日	合算
	3	ユニバーサルサービス料	請求分のご請求といたります。	合算
	128	消費税等相当額(合計)	合算表示の料金合計×8%	
◇NTTコミュニケーションズご利用分				
758	558	ダイヤル通話料	10月26日~11月25日、プラチナ ライン適用前829円	合算
	144	携帯等への0033通話料	適用前料金は148円です。プラチナ・ ライン適用	合算
	56	消費税等相当額(合計)	合算表示の料金合計×8%	
◇NTT西日本分(小計)				
2,489	2,489	(小計)		
◇合計				
2,489	2,489	合計		

\*\*\*NTT西日本からのお知らせ\*\*\*

※電話のご注文・お問合せは「116」へ(無料) / 携帯電話からは0800-2000116へ(無料)  
 ※電話の故障は「113」へ(無料) / 携帯電話からは0120-444113へ(無料)  
 ※フレッツ・ひかり電話: 0120-116116へ(無料) / 故障: 0120-248995へ(無料)  
 ※弊社分請求額のうち、料金回収代行分は、NTTファイナンスへ請求事務を委託しています。

\*\*\*ユニバーサルサービス料について\*\*\*

ユニバーサルサービス料は、あまねく日本全国においてユニバーサルサービス(NTT東西の加入電話等)の提供を確保するために負担いただく料金です。なお、社団法人電気通信事業者から1番号あたりの費用(番号単価)が公表されています。



経費番号	2381	事業名	
使途科目	10_人件費	01_調査研究費	・02_研修費
		06_資料作成費	・07_資料購入費
		03_広聴広報費	・04_要請陳情等活動費
		08_事務所費	・09_事務費
			・05_会議費
			・10_人件費
内容	人件費.(11月分)		
上記に おいた 金額	仕費の内容	金額(円)	備考
		37,748	
	《合計》	37748	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 28 年 12 月 21 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 22 日  
 処理 平成 28 年 12 月 26 日

## 給料計算書

月	日	曜日	就業時間	時間	月	日	曜日	就業時間	時間
11	1	火	9:00~15:00	5	11	16	水	9:00~15:00	5
	2	水	9:00~15:00	5		17	木		
	3	木				18	金	9:00~15:00	5
	4	金	9:00~15:00	5		19	土		
	5	土				20	日		
	6	日				21	月	9:00~15:00	5
	7	火	9:00~15:00	5		22	火	9:00~15:00	5
	8	火	9:00~15:00	5		23	水		
	9	水	9:00~15:00	5		24	木	9:00~15:00	5
	10	木	9:00~12:00	3		25	金	9:00~15:00	5
	11	金	9:00~15:00	5		26	土		
	12	土				27	日		
	13	日				28	月		
	14	月	9:00~15:00	5		29	火	9:00~15:00	5
	15	火	9:00~15:00	5		30	水	9:00~15:00	5
			小 計	48				小 計	40
								合 計	88

(時給) (時間)	交通費	
850 × 88 = <u>74,800円</u>	<u>1,000 円</u>	<u>75,497円</u>
(雇用保険・被保険者負担分)		(5割) 37,748円
75,800 × 4/1000 = <u>303円</u>		(5割) 37,749円

## 領 収 証

自由民主党富山県議会議員  
鹿熊正一様

¥ 37,748 円

平成28年 12 月 / 日

上記金額正に領収いたしました





	2619			01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
	平成28年11月1日	から		有料道(ETC)利用代	
	平成28年11月30日	まで	(内容)	(備考)	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 ×	km =	0		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道			16190		
駐車場				計	16190
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 1 月 25 日  
 決裁 平成 29 年 1 月 27 日  
 処理 平成 29 年 1 月 27 日



ご利用年月日	ご利用店名	ポイント	ご利用金額(円)	お支払方法	今回回数	今回ご請求金額(円)	概要
			鹿熊 正一様				
6/11/1	ETC通行料金	☆	650	1回払	1	650 ETC	朝日 魚津 / 普通車
6/11/1	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC	富山 朝日 / 普通車
6/11/1	ETC通行料金	☆	950	1回払	1	950 ETC	魚津 富山 / 普通車
6/11/4	ETC通行料金	☆	650	1回払	1	650 ETC	朝日 魚津 / 普通車
6/11/4	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC	富山 朝日 / 普通車
6/11/7	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC	富山 朝日 / 普通車
6/11/7	ETC通行料金	☆	1210	1回払	1	1210 ETC	黒部 富山 / 普通車
6/11/9	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC	富山 朝日 / 普通車
6/11/9	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC	朝日 富山 / 普通車
		☆					
		☆					
		☆					
		☆					
6/11/15	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC	富山 朝日 / 普通車
6/11/15	ETC通行料金	☆	1210	1回払	1	1210 ETC	黒部 富山 / 普通車
6/11/17	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC	富山 朝日 / 普通車
6/11/17	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC	朝日 富山 / 普通車
		☆					
		☆					
** 今回ご利用金額合計 **							
** ご請求金額合計 **							

ポイント: 今回ポイント獲得対象のご利用に☆等を表示。※お支払方法: お支払方法またはお支払回数を表示(ボ-1-ボーナス1回払い、ボ-2-ボーナス2回払い)。※今回回数: 今回のお支払いが何回目かを表示。  
 概要: ボーナス払いのお支払い月など一部のご利用についてのご説明(海外でのご利用には現地通貨額・通貨略称・換算レート)を表示。○は支払方法を変更できます。ただし一部ご要望にお応えできない場合がございます。

**ご案内**  
 TS3CARDは各種サービスなど特典が満載のカードです。  
 特典の詳細はご入会時にお送りした「総合ガイド」または「活用BOOK」やTS3CARDモール  
 (http://ts3card.com) でご確認ください。  
 ※一部のカードはTS3CARDモールの提供サービス内容が異なる場合がございます。

**カードの紛失・盗難は速く不正利用が確認されていますら**  
 直ちにカードの停止・凍結をお願いします。また、不正利用が確認された場合は、不正利用の金額を請求させていただきます。詳しくはご利用ガイドをご覧ください。



整理番号	2385	使途項目	01_調査研究費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動日	平成28年11月1日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査等	
場所	・ホテルグランミラージュ ・黒部市役所 ・県議会	1. 東部土地改良協議会役員会で国への土地改良事業予算の陳情内容について協議検討する(魚津)。2. 黒部市役所で下新川海岸整備事業促進についての国への要望内容について協議検討する。3. 県議会で11月議会の一般質問について調査する。	自宅-朝日IC-魚津IC- グランミラージュ-黒部市 役所-魚津IC-富山IC- 県議会-富山IC-朝日IC -自宅	
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 132 km =	4884		
リース車	@18 × km =	0		
有料道				
駐車場			計	4884
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28 年 12 月 2 / 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 27 日  
 処理 平成 28 年 12 月 26 日



経費番号	2366	使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年11月4日から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査		
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・にいかわ総合支援学校</li> <li>・上市町役場</li> <li>・県議会</li> </ul>	1. にいかわ総合支援学校の水野教頭に会い、ICT活用の教育の状況やスクールバスの運行状況等について意見交換する。2. 伊東上市町長に会い、高校再編等について意見交換する。3. 県議会で一般質問について調査する。	自宅一朝日IC-魚津IC-にいかわ総合支援学校-上市町役場-県議会-自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 126 km =	4662			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4662
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 12 月 21 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 22 日  
 処理 平成 28 年 12 月 26 日



整理番号	2366	使途項目	01_調査研究費 02_研修費 03_広聴広報費 04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年11月4日から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	・にいかわ総合支援学校 ・上市町役場 ・県議会	1. にいかわ総合支援学校の水野教頭に会い、ICT活用の教育の状況やスクールバスの運行状況等について意見交換する。2. 伊東上市町長に会い、高校再編等について意見交換する。3. 県議会で一般質問について調査する。	自宅-朝日IC-魚津IC- にいかわ総合支援学校- 上市町役場-県議会- 富山IC-朝日IC-自宅	
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 126 km =	4662		
リース車	@18 × km =	0		
有料道				
駐車場			計	4662
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 12 月 21 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 22 日  
 処理 平成 28 年 12 月 26 日



管理番号	2367	使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年11月7日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査		
場所	県議会	1. 有害鳥獣対策としての耐雪型侵入防止柵の補助制度並びに県内における設置状況を調査する。2. 県内の小中高における不登校の状況について調査する。	自宅-黒部IC-富山IC- 県議会-富山IC-朝日IC- 自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成28年12月2日  
 決裁 平成28年12月27日  
 処理 平成28年12月26日



整理番号	2368		使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年11月9日から		活動の概要	調査	
	平成 年 月 日 まで			1. 心の健康センターで引網所長に会い、ひきこもりの相談状況や職員の勤務実態について意見交換する。2. 県議会で医療問題調査会の知事要望の内容について調査検討する。	
場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県心の健康センター</li> <li>・県議会</li> </ul>		自宅-朝日IC-富山IC-心の健康センター-県議会-富山IC-朝日IC-自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 123 km =	4551			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4551
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年12月1日  
 決裁 平成28年12月22日  
 処理 平成28年12月26日



管理番号	2369	実施項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
実施期間	平成28年11月15日から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査、意見交換 1. 役員会を開催し、知事に対する平成29年度予算要望・事業提言等について検討する。 2. 富山県建築士事務所協会、県建設業協会役員と意見交換する。
実施機関	・県議会 ・自民党県連		自宅-黒部IC-富山IC- 県議会-県連-富山IC-朝日IC-自宅
経費の内容			
経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km =	4440		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	4440
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 12 月 1 日  
 決裁 平成 28 年 12 月 27 日  
 処理 平成 28 年 12 月 26 日



申請番号	2370	使途の別	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年11月17日から	活動の目的	調査、現地視察	
	平成 年 月 日 まで		1. 委員会での質問内容（観光消費単価アップの実現策や富山県と石川県との観光客の相違点等）について調査する。2. 政調会の宮崎海岸現地視察に同行する。	
	・ 県議会 ・ 宮崎海岸		自宅—朝日IC—富山IC— 県議会—富山IC—朝日IC —宮崎海岸—自宅	
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37× 123 km =	4551		
リース車	@18 × km =	0		
有料道				
駐車場			計	4551
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成28年12月21日  
 決裁 平成28年12月29日  
 処理 平成28年12月26日





# 『北朝鮮人権侵害問題啓発週間』 講演会

●日時 平成28年12月4日(日) 10時～11時30分

●場所 ボルファートとやま2階「真珠」

(富山県富山市奥田新町8番1号 TEL (076) 441-2000(代))

入場無料

●講師



横田 哲也 氏

横田 めぐみさんの弟、  
北朝鮮による拉致被害者  
家族連絡会(家族会)事務  
局次長



飯塚 耕一郎 氏

田口 八重子さんの長男、  
北朝鮮による拉致被害者  
家族連絡会(家族会)事務  
局次長



西岡 力 氏

北朝鮮に拉致された日本人を  
救出するための全国協議会  
(救う会) 会長

主催 富山県

北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出する富山県議会議員連盟

北朝鮮に拉致された日本人を救出するための富山県民会議(救う会富山)

後援 富山県市長会 富山県町村会 富山県人権擁護委員連合会

北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出する富山県市議会議員連盟

北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出する上市町・立山町・入善町・朝日町

議会議員連盟・舟橋村議会 (予定)



横田 めぐみさん

北朝鮮当局による人権侵害問題(拉致問題)に関する認識を深めていただくとともに、国際社会と連携しながら当該問題の実態を解明し、侵害の抑止を図ることを目的として、平成18年6月に「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が施行され、毎年12月10日から同月16日までの1週間を「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とすることとされています。

県民の皆様へ、北朝鮮当局による人権侵害問題(拉致問題)に対する関心と認識を深めていただき、拉致被害者の早期帰国に向けた各種取組みにご理解をお願いいたしますとともに、本講演会に多数ご来場いただきますようお願いいたします。



田口 八重子さん

## ■北朝鮮拉致問題啓発パネル展■

- |              |              |            |          |
|--------------|--------------|------------|----------|
| ・11/9～11/15  | ふくおか総合文化センター | ・1/11～1/17 | 入善町民会館   |
| ・12/4        | ボルファートとやま2階  | ・1/25～1/31 | 射水市中央図書館 |
| ・12/12～12/16 | 富山市役所1階      | ・(調整中)     | 朝日町内     |

整理番号	2621		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 28年12月6日	から	活動の概要	調査活動	
	平成 年 月 日	まで		朝日町建設業協会にて県政報告会（平成28年12月6日夜）を行うための調査活動 別紙	
場所	県議会		自宅-朝日IC-富山IC- 県議会-富山IC-朝日IC- 自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 1 月 25 日  
 決裁 平成 29 年 1 月 27 日  
 処理 平成 29 年 1 月 27 日

朝日町建設業協会 県政報告 (平成28年12月6日)

1. 富山県建設業協会の要望事項(11月15日、建設業協会⇒自民党県連)

①公共事業予算の増額

○ 国の考え方

国の予算に占める公共事業予算の割合の変化

震災復旧 東京オリ・パラ 地方のインフラ

○ 安定的・計画的公共事業予算の確保

公共施設の長寿命化計画

国土・県土強靱化計画

(データ 公共事業予算)

H27年度 当初

H27年度 補正

H28年度 当初

H28年度 補正

②工事発注の平準化、第1四半期の施工量の増大

・平準化を表す or グラフ

・繰越制度や債務負担行為の活用 →

第1四半期の施工量の拡大

11月補正 債務負担行為の設定 18億円

(冬期間の損傷復旧等の工事に翌年度早期に着手できるように)

適時発注のための測量や設計、事業用地のストック確保

③入札契約制度改革

・地域貢献する技術力・経営力の高い企業の受注機会の拡大と受注額の増大

— 発注標準の見直しや同種工事における工事实績の有効年数延長など

・低入札対策 — 低入札調査基準価格の更なる引き上げ

④改正品確法の市町村順守状況の検証と強力な指導

— 見積単価と実勢単価のかい離、設計変更されても変更請負額に十分な

反映がない、工期が不適切、分割発注にもかかわらず諸経費が調整さ

れない

⑤担い手の確保・育成対策

・3年以内の離職率 4割

・若者を対象とした広報活動の強化

・若年層の定着を図るために取り組む資格取得や労働環境改善などに対する支

援の継続・拡充

## 2. 朝日町における公共事業の状況等

### 【土木関係】

- ・ 県道改良 継続 元屋敷～宮崎 細野 高島 金山から舟川新  
新規 桜町 柳田
- ・ 県道消雪事業 継続 高島～桜町 柳田～大家庄  
新規 辻岩崎
- ・ 湾岸道路 宮崎 都市計画道路草野・泊線440M (H29採択)
- ・ 海岸 赤川東草野の緩傾斜護岸、副離岸堤  
宮崎海岸の沖合施設 大屋海岸の護岸改良
- ・ 砂防事業の促進 石谷川の堰堤工 蛭谷の法面工 岩崎地区の地滑り防止
- ・ 下水道事業の促進 H34年度の完成
- ・ 停車場東草野線・寺川 暫定形での整備
- ・ 泊駅南土地地区画整理事業 H29新規を目指す
- ・ 国道8号小川橋の自転車・歩行者道整備事業 H28調査設計
- ・ 市町村道 朝日電子～新幹線側道まで
- ・ 有害鳥獣対策 一 河川敷の雑木除去対策

### 【農地林務関係】

- ・ 土地改良関係  
小川幹線ストマネ事業 舟川新・窪田圃場整備事業  
農地整備事業の笹川地区の早期事業採択  
(他にも候補地は多い 草野赤川、南保、高橋地区等)
- ・ 山のみちづくり交付金事業
- ・ 治山事業

## 3. その他県政・町政一般

①北陸新幹線 敦賀以西

②

整理番号	2622		使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成28年12月7日	から	活動の概要	調査活動 意見交換会	
	平成 年 月 日	まで	1. 北アルプス横断道路構想の進め方について調査 2. 富山県自動車整備振興会との意見交換会 別紙	自宅ー県議会、ANAクラウンプラザホテルー自宅	
場所	県議会 ANAクラウンプラザホテル				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29年 / 月 25日  
 決裁 平成 29年 / 月 27日  
 処理 平成 29年 / 月 27日

## 富山県自動車整備振興会と自民党富山県連との意見交換会

日 時：平成 28 年 12 月 7 日（水）午後 5 時

場 所：ANA クラウンプラザホテル 4 階「朱鷺の間」

### 次 第

1. 開 会 司会進行：富山県自動車整備振興会「XXXXXXXXXX」

2. 挨 拶 富山県自動車整備振興会 会 長 XXXXXXXXXX  
自民党富山県支部連合会 幹 事 長 中 川 忠 昭

3. 要望説明 (1) 国・県に対する要望について  
要望説明者：富山県自動車整備振興会「XXXXXXXXXX」  
" : 富山県自動車整備商工組合「XXXXXXXXXX」

(2) 当面の課題について

(3) その他

4. 閉 会

閉会后、19 階「スカイバンケット 天空」にて懇親会を開催

管理番号	2623		用途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年12月8日	から	活動の概要	調査活動	
	平成 年 月 日	まで			
場所	県議会		1. 地域医療構想の検討状況について調査を行う（公的病院及び民間病院のヒヤリング結果等） 2. 昨日の県自動車整備振興会との意見交換会で出た地域ナンバー制度について調査を行う	自宅-朝日IC-富山IC- 県議会-富山IC-朝日IC- 自宅	
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成29年1月25日  
 決裁 平成29年1月27日  
 処理 平成29年1月27日



整理番号	2624		使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 28年12月10日	から	活動の概要*	視察	
	平成 28年12月11日	まで			
場所	沖縄県		1. 第37回全国歯科保健大会の視察 (明年、富山県で開催されることから、内容・課題・成果等を調査する) 2. 沖縄県口腔医療センターを視察 (平成29年度実施予定の富山県歯科保健医療総合センターの施設・設備更新整備の参考にする) 詳しくは、別紙	自宅-朝日IC-富山IC-富山空港-羽田空港-那覇空港-視察内容は別紙-那覇空港-羽田空港-富山空港-富山IC-朝日IC-自宅	
経費の内訳					
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	11200
タクシー				食事代	
航空機			97560	会費	
自家用車	@37 ×	115 km =	4255		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場			1200	計	114215
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29年 / 月 25日  
 決裁 平成 29年 / 月 27日  
 処理 平成 29年 / 月 27日



# 領収証

KB-00029123  
発行日 2016/12/27

鹿熊 正一 様

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済


**金額** **¥108,760.-**

上記金額を正に領収いたしました  
但し、沖縄行き旅費として

現金 108,760 円  
小切手  
振込  
クレジット  
その他 ( )  
( )

名鉄観光サービス株式会社  
(本社所在地)  
名古屋市中村区名駅南二丁目14番19号  
(住友生命名古屋ビル8階)

領収者印、責任者印のないもの及び訂正したものは無効です。

責任者印	領収者印
	

富山空港有料駐車場

富山空港管理事務所 076-495-3055

# 領収証

入車日時 2016年12月10日 06時32分  
出車日時 2016年12月11日 19時02分  
No.02-000534 券No.01-537226

駐車料金 (一般 ) 1,200円

料金計 1,200円

投入現金 2,000円  
釣銭額 800円



**【実施日】**

平成28年12月10日(土)～12月11日(日)

**【視察内容】**第37回全国歯科保険大会参加、沖縄県口腔保健医療センター視察

**【行程】**

12/10 富山空港⇒(ANA312)⇒羽田空港⇒(ANA467)⇒那覇空港

⇒(タクシー)⇒沖縄コンベンションセンター⇒(バス)⇒宿舎

12/11 宿舎⇒(バス)⇒沖縄県口腔医療保険センター⇒(バス)⇒那覇空港

⇒(ANA470)⇒羽田空港⇒(ANA319)⇒富山空港

## 1. 第37回全国歯科保険大会

日時：12月10日(土) 12:30～17:00

場所：沖縄コンベンションセンター 沖縄県宜野湾市真志喜4-3-1

内容：

■開会を前に「琉星太鼓」という太鼓と空手演舞を融合させた勇壮なアトラクションが披露された。お客様が入場するタイミングであるがステージへのスポット照明が続くため会場が暗く、主催者席、招待者席、報道席などの座席の張り紙や通路が見えにくく歩き辛かった。ステージへの照明は入場者の妨げにならないよう配慮する必要があると感じた。

■地元沖縄県歯科医師会副会長の開会宣言のあと、同会長の大会委員長としてのあいさつ、主催者として厚生労働大臣(代理：椎葉審議官)、日本歯科医師会会長、沖縄県知事(代理：保健部長)、宜野湾市長の5人が挨拶した。いずれも主催者と言うことでそれぞれに挨拶を行なったが、何れも内容がよく似ており、大変長く感じた。主催者を代表して1～2名でも良いし、事前に挨拶の内容が重複しないよう調整するなどの工夫が欲しかった。



■その後の功労表彰は120名余りが対象になっており、部門ごとに代表者が受賞する形式であった。ステージが広いので受賞者は全て壇上に着席してのスター

トであったが、富山県民会館では面積的に無理かと思われるので、前列を受賞者席として確保する必要がある。

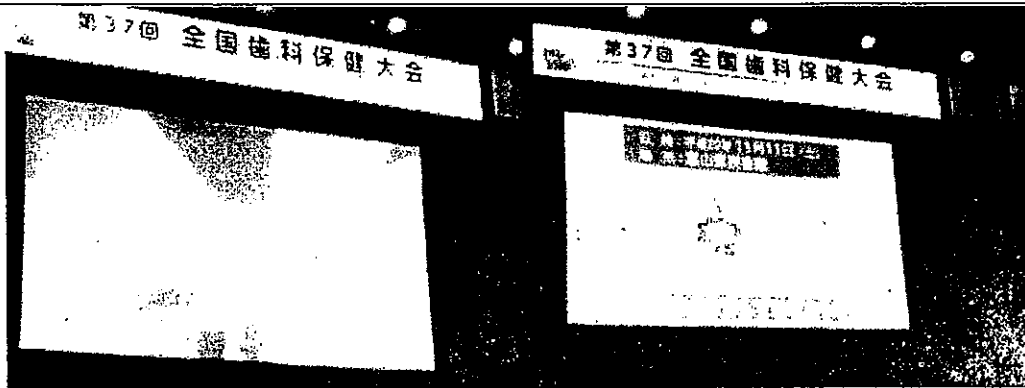
■親と子のよい歯のコンクール表彰では、全国から6組の親子が表彰を受けたが可愛らしい子どもたちの登場に会場の雰囲気は一気に和んだ。加えてご当地ゆるキャラの登場が一層の盛り上げを手伝った。本県開催時このような工夫が必要であろう。



■次期開催権の挨拶を蔵堀厚生部長の代理で前田次長が行ったあと、20分程度のアトラクションがあった。内容は沖縄の郷土色豊かな創作琉球舞踊であり、大変満足のいくものであったが、受賞者席の撤去など大掛かりなステージの入れ替えのためか、緞帳を下ろしてのエプロンでの演舞だった。本県開催では受賞者席を壇上に設置しなるとすれば、このような長い入れ替え時間を取る必要もないので短い休憩だけでもよいかも知れない。

■シンポジウムは、服部栄養専門学校の服部幸應、琉球大名譽教授の尚弘子、南城市長の古謝景春、株式会社アメニティ社長の伊志嶺勲の4氏からそれぞれ、体験に根ざしたスピーチをいただいた。特に最後の伊志嶺社長からは体に良いものをいかに生産し、流通させ、加工し、消費者に提供するかご苦勞の一旦と基本となる考えを拝聴し、大きな感銘を受けた。歯にはそれぞれ役割があることを確認し、歯と口の健康が人の健康の基礎であることも再認識できた。

■最後に比嘉良喬沖縄県歯科医師会会長がコーディネーターとなり、4氏からそれぞれ他氏の感想や補足など聞き、各スピーチを噛み合わせて締めくくった。一つのテーマに絞った討論形式のパネルディスカッションとせず、シンポジストが各人のスピーチを行い、最後に一言ずつ感想などを言い合う形式は聴衆にも聞きやすく、自分のペースで話せるので登壇者側もやり易いのではないかと思った。



■大会旗引継ぎのセレモニーは、映像をふんだんに取り入れたVTRの活用やPR時間も充分とっており大変満足のものであった。あとは本県で来年のPRを県内外に向けてしっかりとやっていくことが肝要である。

■全体を通じ、会場内の観客が非常に少ないのが気になった。沖縄県でも歯科衛生士学校の学生が動員されていたようだが、本県開催時には学生などの動員に加え、魅力ある講師を迎えるなどの工夫も大切であると感じた。

■詳細は別添資料のとおり。

## 2. 沖縄県口腔医療センター視察

日時：12月11日（日）9：30～11：20

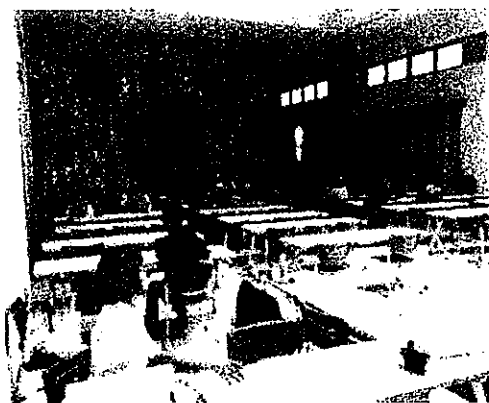
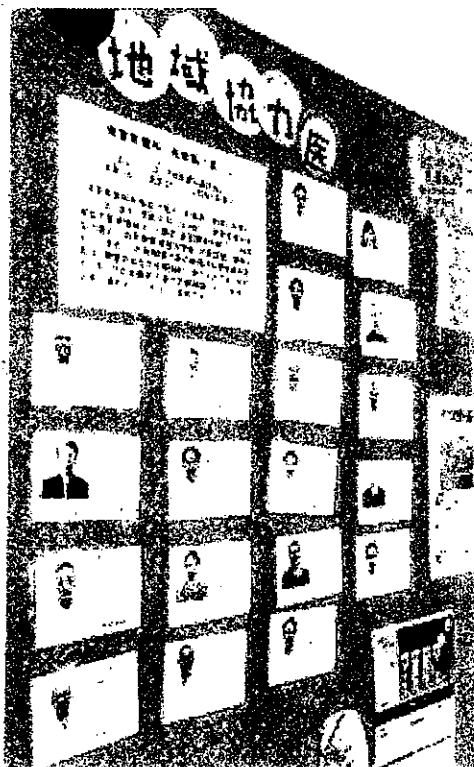
場所：沖縄県口腔医療センター 沖縄県南風原町218-1

内容：

■日曜日で診療所が休館しているにも拘らず、比嘉良喬沖縄県歯科医師会長、センターの[ ]理事が対応してくださった。最初に施設の沿革や概要について説明を受け、質疑応答、意見交換を行なった。

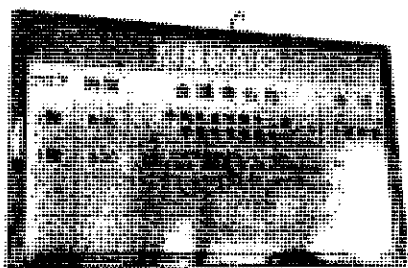


■富山県の歯科保健医療総合センターとの主な相違点は、①沖縄は対象を心身障害者に特化した施設であること、②月曜から金曜までの毎日診療を行っていること、③開業医による輪番制ではなく、専門の歯科医師2名の配置があること、④全身麻酔を用いていること、などである。



■用地は歯科医師会が沖縄県から 1,000 坪を約1億円で購入。約5億円をかけて施設整備した。近隣にはこども医療センターや沖縄県医師会、看護協会、薬剤師会館、民間病院など医療機関の集積がなされている。

■一階部分は診療所として使用しており、大小5つの治療ユニット、X線室、診療室、処置室、手術室、技巧・消毒室などの医療スペースのほか、会議室、スタッフルームなどが機能的にアレンジされている。多目的トイレにはオストメイトサポートも設置されている。





■ 2階部分は150人収容可能な大研修室をはじめ、書庫や役員室、事務室、印刷室、応接室など歯科医師会の拠点としての設備が揃っている。また、将来増設スペースとして、408平米の空間を持っている。

■ 詳細は別添資料のとおり。

# 第37回全国歯科保健大会(12月10日) 行程

参加議員 鹿熊正一 中川忠昭 藪田栄治

## 第1日目

月日	場 所	着	発	備 考	移動手段
12月10日 (土)	富山空港		7:10	ANA312	飛行機
	羽田空港	8:15	8:40	ANA467	飛行機
	那覇空港	11:35	11:35	会場へ タクシーで40分	車
	沖縄コンベンションセンター 第37回全国歯科保健大会	12:30	16:50	12:30 オープニング 13:00 開会 14:30 アトラクション 14:50 シンポジウム	
	県歯科医師会との懇談 疾風ホルモン前島店	19:00		ホテルからタクシーで10分	タクシー
	宿泊(那覇市内)			パシフィックホテル沖縄	

## 第2日目

月日	場 所	着	発	備 考	移動手段
12月11日  (日)	宿泊(那覇市内)				
	ホテル発		9:00	歯科医師会がマイクロでホテルで出迎え	マイクロバス
	沖縄県口腔医療センター等 視察	9:30			
	歯科医師会と昼食	11:30			
	那覇空港		15:10	ANA470 ※歯科医師会は14:15発 富山着は同じ	飛行機
	羽田空港	17:25	18:00	ANA319	飛行機
	富山空港	19:00			

### 【連絡先】

富山県歯科医師会事務局長

携帯:

### 【宿泊】

〒900-0036 沖縄県那覇市西3丁目6番1号

TEL:098-868-5162 FAX:098-868-8876

パシフィックホテル沖縄

整理番号	2625		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年12月14日	から	活動の概要	調査活動	
	平成 年 月 日	まで			
場所	県議会		1. 議会基本条例について調査する。 2. 交通規制に係る警察施設の老朽化、更新の必要性等について調査する。	自宅-朝日IC-富山IC- 県議会-富山IC-朝日IC -自宅	
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 / 月 25 日  
 決裁 平成 29 年 / 月 27 日  
 処理 平成 29 年 / 月 27 日

整理番号	2626	使途項目	01_調査研究費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費		
活動期間	平成28年12月16日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査、要請活動		
場所	朝日町から富山市の8市町村の役所を訪問	朝日町長、入善町長、立山町長、上市町長、魚津市長、滑川秘書課長、舟橋村長、富山市長に会い、北アルプス横断道路建設構想推進のための組織設置について説明、意見交換を行い、その準備のため、担当者を各市町村から出して頂くよう要請をし、全員から了解を頂く。同行者は横山県議。	自宅—朝日町役場—入善町役場—魚津市役所—滑川市役所—立山町役場—舟橋村役場—富山市役所—上市町役場—滑川IC—黒部IC—自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 135 km =	4995			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4995
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 / 月 25 日  
 決裁 平成 29 年 / 月 27 日  
 処理 平成 29 年 / 月 27 日

整理番号	2627		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 28年12月26日	から	活動の概要	調査活動 国の平成29年度予算案と県の来年度主要施策との関係（国に要望してきた事項の成果と課題等）を調査する。	
	平成 年 月 日	まで			
場所	県議会			自宅ー黒部ICー流杉ICー 県議会ー富山ICー朝日IC ー自宅	
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 1 月 25 日  
 決裁 平成 29 年 1 月 27 日  
 処理 平成 29 年 1 月 27 日

選挙区	2628	
交付項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費
内容	ホームページホスティング料 12月分	
申請した品目	経費の内容	金額(円)
		8467
	備考	80%
	合計	8467

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

## 領 収 証

004630

鹿熊正一 様

平成29年1月12日

10,584-

但し HPホスティング料(12月分)  
上記の金額正に領収いたしました。

株式会社すかの印刷

代表取締役 寛









〒938-0002 富山県砺波市吉原2-1-1 (065)54-0126

取入印紙

取扱者印

内	印刷物代金	¥
取	消費税	¥

收受 平成 29 年 / 月 25 日  
 決裁 平成 29 年 / 月 27 日  
 処理 平成 29 年 / 月 27 日

管理番号	2629	
経費項目	07_資料購入費	
	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	新聞代金 (12月分)	
内容 詳細	経費の内容	金額 (円)
		3060 富山新聞
		6742 北日本新聞、日経新聞
	(合 計)	9802
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		
22		
23		
24	29-01-04 新聞代金	*6,742
1		
2	29-01-04	*3,060 トヤマシンブン
3		

收受 平成 29 年 / 1 月 25 日  
 決裁 平成 29 年 / 1 月 27 日  
 処理 平成 29 年 / 1 月 27 日

政務活動費対象事業実績報告書

報告日\* 平成29年 / 月 25 日

報告者\*  鹿熊 正一

経費コード	2630	事業コード	
経費の項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	事務所賃借料(1月分)		
土地取得し又は構築した価	経費の内容	金額(円)	備 考
		15000	50%
	合 計	15000	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

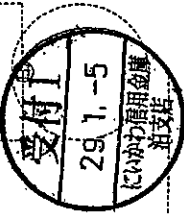
收受 平成 29 年 / 月 25 日  
 決裁 平成 29 年 / 月 27 日  
 処理 平成 29 年 / 月 27 日



**振込金受取書(兼振込手数料受取書)**  
 預金払戻請求書による振込受付書(兼振込手数料受取書)  
 現金払戻振替(該当しない方を二条線により抹消する。)

※口座振替の際は不要  
 振替(相手科目)  
 当・普・他

振込金として現金または有価証券(当座小切手等)を受領した場合は、「振込金受取書(兼手数料受取書)」、預金払戻請求書による場合は、「振込受付書(兼手数料受取書)」として使用していただきます。



**にわか信用金庫**

取扱店

当金庫をご利用くださいますとありがとうございます。  
 今後ともよろしくお願い申し上げます。

お願い  
 ●振込依頼書は、なるべく午後2時までにお持ちください。この時刻以降のお受付分は、翌営業日のお取扱いとなることとありますのでご了承ください。

ご注意  
 ●電信取の場合には、受取人名等をカタカナで送信いたします。  
 ●ご記入相違などの不備がありました場合には、照会等のために、振込が遅延することがあります。  
 ●やむを得ない事由による通信機器回線の障害等によって振込が遅延することがあります。当金庫は責任を負いません。

定期的に、決まった先へ決まった金額をお振込になる場合には、「自動送金システム」をご利用頂くと大変便利です。どうぞ取扱店窓口までお申し出ください。





手数料には消費税が含まれています。

ご依頼日	29.01.05	店	
預金種目		口座番号	
フリガナ		おなまえ	
おなまえ		ご依頼人	
おところ		おところ	
電話 ( )		電話 ( )	
		おなまえ	
		鹿熊正一 復援会 様	
		おところ	
		電話 ( )	
		おなまえ	
		1 月 分	

お振込方法  
 電信 振込  
 金額

手数料  
 現金  
 (消費税込) 振替

千位 百位 十位 千位 百位 十位  
 9 3 0 0 0 0

管理番号	2681	
使用科目	08_事務所費	
	01_調査研究費 ・02_研修費 ・03_広聴広報費 ・04_要請陳情等活動費 ・05_会議費 06_資料作成費 ・07_資料購入費 ・08_事務所費 ・09_事務費 ・10_人件費	
内容	電気料金(12月分)	
仕訳に記した額	経費の内容	金額(円)
		3180
	合計	3180
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		
15		
16	D29- 1-12 電気料金	6,361 株式会社リョウ
		

收受 平成 29 年 1 月 25 日  
 決裁 平成 29 年 1 月 27 日  
 処理 平成 29 年 1 月 27 日

管理番号	2632	事業概要	
区分項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	コピー用紙		
品目	経費の内容	金額(円)	備考
		695	50%
	(合 計)	695	

お買上明細書

2016年12月10日(土)11:49 0832-0001  
6334  
領収証No 000013279

28\*31<sup>2</sup>-用紙 A4 ¥1,390  
( 5個 x @278)

小計 ¥1,390  
(内消費税 8% ¥102)  
商品計 5点

6334

領 収 証

000013279号

鹿熊正一 様

¥1,390.

(消費税 ¥102を含みます。)但し

扱者印



2016年12月10日 上記正に領収しました。  
株式会社コメリ 朝日店  
新潟県新潟市南区清水4501-1  
TEL 0765-83-9025

◇◇印刷面を内側に折って保管して下さい。◇◇

收受 平成 29 年 / 月 25 日  
決裁 平成 29 年 / 月 27 日  
処理 平成 29 年 / 月 27 日

整理番号	2633	事業概要			
使途区分	09_事務費	01_調査研究費	・02_研修費	・03_広聴広報費	・04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	・07_資料購入費	・08_事務所費	・09_事務費
		05_会議費	・10_人件費		
内容	電話代(12月分)				
上程に際しての取扱い	経費の内容	金額(円)	備 考		
		1244	50%		
	(合 計)	1244			
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

收受 平成 29 年 1 月 25 日  
 決裁 平成 29 年 1 月 27 日  
 処理 平成 29 年 1 月 27 日

口座振替のご案内 (西日本ご利用分)



NTTファイナンス株式会社  
〒108-0075 東京都港区港南1-2-70

発行年月日 2017年 1月13日発行  
発行会社 NTTファイナンス株式会社  
料金センター  
お問合せ先 0800-3335550 (無料)  
【受付先】  
〒812 博多区大井1丁目 日本郵便  
〒0001 博多北郵便局 私書箱1003号  
社用コード M30041311001 04782 04659 00 G  
61 000000 0 0 17010201G

938-0161  
下新川郡朝日町殿町1495

鹿熊 正一 様



017012103029620987

04782

日頃、NTTファイナンスをご利用いただきまして誠にありがとうございます。  
下記に記載の料金をご指定の口座から振替させていただきます。

( 1 / 2 ページ )

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) お客様番号 (CUSTOMER NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	振替日 (TRANSFER DAY)
0765-84-8200 [REDACTED]	2017年 1月ご請求分	3,472円	2017年 1月25日(水)

お 知 ら せ

【NTTファイナンスからのお知らせ】

\*\*\* NTTグループ各社ご請求金額 \*\*\*

NTT西日本分ご請求額 3,472円  
(合計) 3,472円 詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

\*\*\* 振替口座のお知らせ \*\*\*

振替口座情報  
金融機関名: [REDACTED]  
口座番号: [REDACTED]

\*\*\* NTTファイナンスからのお知らせ \*\*\*

2017年2月ご請求分より「口座振替のご案内」および「ご利用料金のご案内」はハガキで送付させていただきます。  
ただし、ご請求内訳が一定数以上となる場合等は、従来どおり封書での送付となる場合がございます。

お知らせは次ページに続きます。

※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただく場合があります。 ※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替ができなかった場合は、原則、振替日から起算して15日後に再度振替させていただきます。

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (西日本ご利用分)  
RECEIPT OF TELECOMMUNICATION CHARGES

( 2017年 1月13日発 )

お客様電話番号等  
(BILLING NUMBER)  
お客様番号  
(CUSTOMER NUMBER)  
0765-84-8200  
[REDACTED]

ご請求先氏名  
(CUSTOMER NAME)  
鹿熊 正一 様

右記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。  
The following amount was transferred from your account.

2016年 12月ご請求分  
2016年 12月 26日振替  
領収金額 (AMOUNT RECEIVED) 2,489円  
金融機関名 BANK/POST OFFICE [REDACTED]  
口座番号 ACCOUNT [REDACTED]

印紙税申告納  
付につき  
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社  
〒108-0075  
東京都港区港南1-2-70



整理番号	2634	事業概要	
使途項目	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	人件費(12月分)		
上掲の経費に 対して 補助金 を 受領 した 場合	経費の内容	金額(円)	備考
		34362	50%
	(合計)	34362	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 29 年 / 1 月 25 日  
 決裁 平成 29 年 / 1 月 27 日  
 処理 平成 29 年 / 1 月 27 日

## 給料計算書

月	日	曜日	就業時間	時間	月	日	曜日	就業時間	時間
12	1	木			12	16	金	9:00~15:00	5
	2	金				17	土		
	3	土				18	日		
	4	日				19	月	9:00~15:00	5
	5	月				20	火	9:00~15:00	5
	6	火	9:00~15:00	5		21	水	9:00~15:00	5
	7	水	9:00~15:00	5		22	木	9:00~15:00	5
	8	木	9:00~15:00	5		23	金		
	9	金	9:00~15:00	5		24	土		
	10	土				25	日		
	11	日				26	月	9:00~15:00	5
	12	月	9:00~15:00	5		27	火	9:00~15:00	5
	13	火	9:00~15:00	5		28	水	9:00~15:00	5
	14	水	9:00~15:00	5		29	木		
	15	木	9:00~15:00	5		30	金		
						31	土		
			小計	40			小計		40
							合計		80

(時給) (時間)	交通費	
$850 \times 80 = 68,000$ 円	<u>1,000</u> 円	<u>68,724</u> 円
(雇用保険・被保険者負担分)		(5割) 34,362円
$69,000 \times 4/1000 = 276$ 円		(5割) 34,362円

## 領 収 証

自由民主党富山県議会議員

鹿 熊 正 一 様

¥ 34,362 円 /

平成29年 1 月 4 日

上記金額正に領収いたしました





整理番号	2865		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年12月1日	から	活動の概要*	高速代 (備考)	
	平成 28年12月31日	まで			
場所					
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × km =	0			
リース車	@18 × km =	0			
有料道		13180			
駐車場			計		13180
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 2 月 27 日  
 決裁 平成 29 年 2 月 27 日  
 処理 平成 29 年 2 月 28 日



ご利用年月日	ご利用店名	ポイント	ご利用金額(円)	お支払方法	今回回数	今回ご請求金額(円)	摘要
			鹿熊 正一様				
		☆					
		☆					
		☆					
		☆					
		☆					
6/12/4	ETC特別割引	☆	850	1回払	1	850 ETC 富山	黒部 普通車
6/12/4	ETC特別割引	☆	1010	1回払	1	1010 ETC 朝日	富山 普通車
		☆					
		☆					
6/12/6	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC 富山	朝日 普通車
6/12/6	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC 朝日	富山 普通車
6/12/8	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC 富山	朝日 普通車
6/12/8	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC 朝日	富山 普通車
		☆					
		☆					
6/12/10	ETC特別割引	☆	1010	1回払	1	1010 ETC 朝日	富山 普通車
6/12/11	ETC特別割引	☆	1010	1回払	1	1010 ETC 富山	朝日 普通車
6/12/14	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC 富山	朝日 普通車
6/12/14	ETC通行料金	☆	1440	1回払	1	1440 ETC 朝日	富山 普通車
6/12/15	ETC通行料金	☆	660	1回払	1	660 ETC 滑川	黒部 普通車
		☆					
** 今回ご利用金額合計 **							
** ご請求金額合計 **							

ポイント:今回ポイント獲得対象のご利用に☆等を表示。※お支払方法:お支払方法またはお支払回数を表示(ポ-1:ボーナス1回払い、ポ-2:ボーナス2回払い)、※今回回数:今回のお支払いが何回目かを表示、摘要:ポ-ボーナス払いのお支払い月など一部のご利用についてのご説明(※外でのご利用には現地通貨額・通貨略称・換算レート)を表示、○は支払方法を変更できます。ただし一部ご要望にお応えできない場合がございます。

**ご案内**  
 TS3CARDは各種サービスなど特典が満載のカードです。  
 特典の詳細はご入会時にお送りした「総合ガイド」または「活用BOOK」やTS3CARDメール  
 (<http://ts3card.com>)でご確認ください。  
 ※一部のカードはTS3CARDメールの提供サービス内容が異なる場合がございます。

本サービスは、お客様の個人情報に基づいて提供されています。ご登録いただいた情報は、本サービスのご利用に必要と認められる限り、当行および提携会社へ提供させていただきます。詳しくは、本サービスの利用規約をご覧ください。

整理番号	2620	使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 28 年 12 月 4 日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	講演会	
場所	ポルファートとやま	別紙	自宅ー朝日ICー富山ICーポルファートとやまー富山ICー黒部ICー自宅	
経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 123 km =	4551			
リース車 @18 × km =	0			
有料道				
駐車場	210	計		4761
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				
(株)富山北モータープール TEL 076(433)0071				
領 収 証				
精算機 #05	A 精算No.000777			
発券機 #11	発券No.074607			
入庫時刻	2016年12月 4日(日) 09:38			
出庫時刻	2016年12月 4日(日) 11:31			
駐車時間	1:53			
駐車料金	H料金 430円			
店006	H料金 -220円			
合 計	210円			
現金領収額	210円			
お預り	210円			
お釣り	0円			
またのご利用をお待ちしております。				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 / 月 25 日  
 決裁 平成 29 年 / 月 27 日  
 処理 平成 29 年 / 月 27 日

整理番号	2621		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 28年12月6日	から	活動の概要	調査活動	
	平成 年 月 日	まで		朝日町建設業協会で県政報告会（平成28年12月6日夜）を行うための調査活動 別紙	自宅-朝日IC-富山IC- 県議会-富山IC-朝日IC -自宅
場所	県議会				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 1 月 25 日  
 決裁 平成 29 年 1 月 27 日  
 処理 平成 29 年 1 月 27 日

準備番号	2623		使金項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
期	平成28年12月8日	から	活動の概要	調査活動	
	平成 年 月 日	まで			
期	県議会		1. 地域医療構想の検討状況について調査を行う（公的病院及び民間病院のヒヤリング結果等） 2. 昨日の県自動車整備振興会との意見交換会で出た地域ナンバー制度について調査を行う	自宅-朝日IC-富山IC- 県議会-富山IC-朝日IC- 自宅	
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 1 月 25 日  
 決裁 平成 29 年 1 月 27 日  
 処理 平成 29 年 1 月 27 日

整理番号	2624		使用項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 28年12月10日	から	活動の概要	視察	
	平成 28年12月11日	まで	1. 第37回全国歯科保健大会の視察 (明年、富山県で開催されることから、内容・課題・成果等を調査する) 2. 沖縄県口腔医療センターを視察 (平成29年度実施予定の富山県歯科保健医療総合センターの施設・設備更新整備の参考に) 詳しくは、別紙	自宅-朝日IC-富山IC-富山空港-羽田空港-那覇空港-視察内容は別紙-那覇空港-羽田空港-富山IC-朝日IC-自宅	
場所	沖縄県				
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		11200
タクシー			食事代		
航空機		97560	会費		
自家用車	@37 × 115 km =	4255			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場		1200	計		114215
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29年 / 月 25日  
 決裁 平成 29年 / 月 27日  
 処理 平成 29年 / 月 27日

管理番号	2625		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年12月14日	から	活動の概要	調査活動	
	平成 年 月 日	まで	1. 議会基本条例について調査する。 2. 交通規制に係る警察施設の老朽化、更新の必要性等について調査する。	自宅-朝日IC-富山IC- 県議会-富山IC-朝日IC -自宅	
場所	県議会				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 / 月 25 日  
 決裁 平成 29 年 / 月 27 日  
 処理 平成 29 年 / 月 27 日

管理番号	2626	係長名	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
期	平成28年12月16日 から	活動の概要	調査、要請活動	
期	平成 年 月 日 まで	朝日町長、入善町長、立山町長、上市町長、魚津市長、滑川秘書課長、舟橋村長、富山市長に会い、北アルプス横断道路建設構想推進のための組織設置について説明、意見交換を行い、その準備のため、担当者を各市町村から出して頂くよう要請をし、全員から了解を頂く。同行者は横山県議。	自宅—朝日町役場—入善町役場—魚津市役所—滑川市役所—立山町役場—舟橋村役場—富山市役所—上市町役場—滑川IC—黒部IC—自宅	
期	朝日町から富山市の8市町村の役所を訪問			
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 135 km =	4995			
リース車 @18 × km =	0			
有料道				
駐車場		計	4995	
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 / 月 25 日  
 決裁 平成 29 年 / 月 27 日  
 処理 平成 29 年 / 月 27 日



整理番号	2866	使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年1月6日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査、要請活動
場所	県議会 富山大学	朝日町笹原町長、西岡議長と共に、 1. 渋谷教育長に会い、県立泊高校の 存続について要請する。また、2. 富 山大学遠藤学長、二階堂教授に会い、 寄付講座の件、再生医療企業アムノス の件、パタバタ茶の成分分析の件等 について意見交換を行う。	自宅-朝日IC-富山IC- 県議会(一富山大学-県議 会)-富山IC-朝日IC-自 宅 富山大学へは公 用車で移動

	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km =	4440		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	4440

《領収書貼付》



富山大学

まっときとな大学やちゃ〜

遠藤 俊郎

富山大学長

Shunro ENDO M.D., Ph.D  
President, University of Toyama



国立大学法人 富山大学

理事・副学長(研究担当)

医学博士 二階堂 敏雄

- (注1) 備考欄  
主なる
- (注2) 自家用
- (注3) 経費項

〒930-8555 富山市五福3190  
TEL:(076)445-6116 FAX:(076)445-6244  
E-mail: [REDACTED]

〔間、自家用車利用の場合は  
〔されます。

收受 平成 29 年 2 月 27 日  
決裁 平成 29 年 2 月 27 日  
処理 平成 29 年 2 月 28 日





整理番号	2867		04_要請陳情等活動費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年1月10日	から	活動の概要*	調査活動、要請活動	
	平成 年 月 日	まで	1. 消防調査会の一員として、石井知事に対し、平成29年度予算要望を行う。2. 山村振興議員連盟役員会において29年度予算要望について意見交換を行う。	自宅-朝日IC-富山IC-富山県議会-富山IC-朝日IC-自宅	
場所	県議会				
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 ×	120 km =	4440		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場			計		4440
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 2 月 27 日  
 決裁 平成 29 年 2 月 27 日  
 処理 平成 29 年 2 月 28 日

富山県知事

石 井 隆 一 殿

平成 29 年度

消防関係予算の確保に関する要望

平成 29 年 1 月 10 日

自民党消防調査会



整理番号	2868		使用項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年1月11日	から	活動の概要	調査活動	
	平成 年 月 日	まで			
場所	県議会		1. 農業経営課長から、法律改正後の農業委員会の機能についてヒヤリングを行う。2. 山村振興議員連盟の29年度要望内容について調査を行う。	自宅—県議会—富山IC—朝日IC—自宅	
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 2 月 27 日  
 決裁 平成 29 年 2 月 27 日  
 処理 平成 29 年 2 月 28 日



整理番号	2869	使途項目	04_要請陳情等活動費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年1月12日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	要請活動	
場所	県議会	山村振興議員連盟（私が会長）として、石井知事に対し、平成29年度予算要望を行う。	自宅－県議会－自宅	
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 120 km =	4440		
リース車	@18 × km =	0		
有料道				
駐車場			計	4440
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 2 月 27 日  
 決裁 平成 29 年 2 月 27 日  
 処理 平成 29 年 2 月 28 日

# 平成29年度富山県予算に対する 山村振興関係事業の重点要望

H29.1.12

石橋

富山県議会山村振興議員連盟



整理番号	2870		使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年1月16日	から	活動の概要	意見交換、調査活動	
	平成 年 月 日	まで			
場所	県民会館 県議会		1. 自民党議員会役員、農林水産部長他幹部、富山県山林協会役員と、平成29年度予算・事業について意見交換を行う。2. 山崎経営管理部長と議会における質問・答弁方式について意見交換を行う。	自宅-朝日IC-富山IC- 県民会館・県議会-魚津IC -朝日IC-自宅	
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成29年2月27日  
 決裁 平成29年2月27日  
 処理 平成29年2月28日



整理番号	2871		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 29年1月18日	から	活動の概要	調査活動	
	平成 年 月 日	まで			
場所	県議会 高朋高校		1. 下新川海岸が国の直轄海岸に指定された経緯並びに今後直轄海岸に指定されるための要件等について、河川課長よりヒヤリングを行う。2. 高朋高校を訪問し、須田理事長と私立高校を巡る課題について意見交換を行う。		自宅-朝日IC-富山IC- 県議会-高朋高校-滑川IC-朝日IC-自宅
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 125 km =	4625			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4625
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29年 2月 27日  
 決裁 平成 29年 2月 27日  
 処理 平成 29年 2月 28日



整理番号	2872		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年1月19日	から	活動の概要	調査活動、要請活動 1. 経済建設部会において、代表質問、29年度予算要望について意見交換を行う。2. 県土地改良事業団体連合会（私、副会長）として石井知事に平成29年度予算要望を行う。	
	平成 年 月 日	まで			
場所	県議会		自宅—朝日IC—富山IC— 県議会—富山IC—朝日IC— 自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 2 月 27 日  
 決裁 平成 29 年 2 月 27 日  
 処理 平成 29 年 2 月 28 日



平成28年12月13日

自由民主党政務調査会  
経済建設部会 会員各位

自由民主党政務調査会  
経済建設部会長 藤井 裕久

経済建設部会の開催について

このことについて、下記のとおり開催しますので、ご出席くださいますようお願いいたします。

記

- 1 日 時 平成29年1月19日(木) 12:30頃～  
(議員総会終了後)
- 2 場 所 県議会議事堂4階 顧問室横会議室
- 3 内 容 (1) 平成29年度県予算に関する要望について  
(企画委員会・党折衝に向け、政府予算案、11/25知事要望書提出後の状況を踏まえての検討)  
(2) 2月定例会代表・総括質問項目について  
(3) 2月定例会意見書について  
(4) その他

<1/19当日の予定>

10:00 議会運営委員会  
11:00 自民党役員会  
11:30 自民党議員総会  
上記終了後 経済建設部会(顧問室横 会議室)  
13:30 総合交通対策特別委員会

※欠席される場合は、自民党控室へご連絡願います。

<自民党控室>

TEL: 076-431-5244

FAX: 076-441-8421

## 平成29年度土地改良事業予算に関する要請活動

1. 日 時 平成29年1月19日(木)
2. 要 請 先 富山県知事 石井隆一  
自民党県議会役員  
顧 問 米原 蕃  
常任顧問 四方正治  
議員会長 鹿熊正一  
幹事長 中川忠昭  
総務会長 渡辺守人  
政調会長 山本 徹  
県議会農林水産委員長 向栄一朗  
県議会議員 井上 学
3. 要 請 者 富山県土地改良事業団体連合会  
会長、副会長、理事、監事、事務局
4. 行 動 予 定  
14:00 自民党県議会役員に要請 〈 県民会館 613号室 〉  
15:30 知事に要請 〈 知事応接室 〉  
15:45 終了(予定)
5. 要 請 項 目
  - 農業農村整備事業の推進について
  - 中山間地域対策等について
  - 負担軽減対策について
  - 農地中間管理事業の連携について
  - 農業用水を利用した小水力発電の推進について



整理番号	2873		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年1月25日	から	活動の概要	調査活動	
	平成 年 月 日	まで			
場所	県議会		1月31日に開催される「次世代人材育成・確保特別委員会」における質問について調査を行う。調査内容は、①第4次産業革命への対応②働き方改革への対応等	自宅—朝日IC—流杉IC—県議会—富山IC—朝日IC—自宅	
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 2 月 27 日  
 決裁 平成 29 年 2 月 27 日  
 処理 平成 29 年 2 月 28 日



整理番号	2874	使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費		
活動期間	平成 29年1月26日 から	活動の概要	調査活動		
	平成 年 月 日 まで	1. 1月30日開催の企画委員会についての意見交換を行う。2. 1月31日開催の次世代人材育成・確保特別委員会の質問について調査を行う。調査内容は、県内事業所における長時間労働の実態など。	自宅—朝日IC—富山IC— 県議会—富山IC—黒部IC —自宅		
場所	県議会				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 2 月 27 日  
 決裁 平成 29 年 2 月 27 日  
 処理 平成 29 年 2 月 28 日



整理番号	2875		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 29年1月27日	から	活動の概要	調査活動	
	平成 年 月 日	まで			
場所	県土改連会館 県議会		30日の企画委員会にむけて、①県土改連としての29年度予算要望の重点項目について、専務理事、事務局長と意見交換を行う。②歯科医師会の29年度予算要望内容について当局と意見交換を行う。	自宅-朝日IC-富山IC- 県土改連会館-県議会- 富山IC-朝日IC-自宅	
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 2 月 27 日  
 決裁 平成 29 年 2 月 27 日  
 処理 平成 29 年 2 月 28 日



整理番号	2876		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年1月30日	から	活動の概要	意見交換 企画委員会において、石井知事等と29年度予算や事業並びに県政全般について意見交換を行う。	
	平成 年 月 日	まで			
場所	県議会		自宅ー朝日ICー富山ICー県議会		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 60 km =	2220		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	2220

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 2 月 27 日  
 決裁 平成 29 年 2 月 27 日  
 処理 平成 29 年 2 月 28 日



整理番号	2877	事業概要	
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	ホームページホスティング料 1月分		
上記の金額に對しては	経費の内容	金額(円)	備考
		8467	80%
	合計	8467	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

## 領 収 証

004638

鹿熊 正一 様

平成 29年 2月 13日

¥ 10,584-

但し HPホスティング料(1月分)  
上記の金額正に領収いたしました。

株式会社 印刷 寛

代表取締役 寛

〒938-002 富山県富山市東2-1-1 (056)54-0128

取扱者印

内	印刷物代金	¥
取	消費税	¥

收受 平成 29年 2月 27日  
 決裁 平成 29年 2月 27日  
 処理 平成 29年 2月 28日



管理番号	2878			事業概要	
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	新聞代金(1月分)				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
		3060	高山新聞 /		
		6742	北日本新聞、日経新聞 /		
	(合 計)	9802	/		

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を枚し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

8		新聞代金		
9	29-01-31		*6,742	*278,167
10	29-02-02		*3,060	トヤマシブツ
1				

收受 平成 29 年 2 月 27 日  
 決裁 平成 29 年 2 月 27 日  
 処理 平成 29 年 2 月 28 日



政務活動費対象事業実績報告書

報告日\* 平成 29 年 2 月 27 日

報告者\*



整理番号	2879			事業概要	
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	事務所賃借料 (2月分)				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)		備 考	
		15000		50%	
	《合 計》	15000			
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

收受 平成 29 年 2 月 27 日  
 決裁 平成 29 年 2 月 27 日  
 処理 平成 29 年 2 月 28 日







整理番号	2881	事業概要	
区分項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	印刷用インク 黒、カラー		

仕入品名	金額(円)	備考
インクカラー	1924	/ 50%
インク黒	1782	50%
(合計)	3706	

《領収書貼付枠》 (原則、領収

枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

**MEIBUNDO**

明文堂書店 朝日店  
Tel : 0765-83-3223  
2017/01/23(月) 12:53  
担当: [Redacted]

■ 領収証 ■

文具 インクカラー 3,848  
2002000004932  
文具 インク黒 3,564  
2002000004932  
.....  
合計 ￥7,412  
お預り ￥10,000  
(消費税等 ￥549)  
(お買上げ点数 2)  
お釣り ￥2,588

レシートNo. 00134754 店 4213-01



收受 平成 29年 2月 27日  
決裁 平成 29年 2月 27日  
処理 平成 29年 2月 28日

政務活動費対象事業実績報告書

報告日\* 平成29年2月27日

報告者\*



整理番号	Z882		事業概要	
使途項目	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費
		・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費	・05_会議費 ・10_人件費	
内容	人件費（1月分）			
上記事業に要した経費	経費の内容	金額（円）	備考	
		37748	50%	
		《合計》	37748	
《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）				

收受 平成 29 年 2 月 27 日  
 決裁 平成 29 年 2 月 27 日  
 処理 平成 29 年 2 月 28 日

## 給料計算書

月	日	曜日	就業時間	時間	月	日	曜日	就業時間	時間
1	1	日			1	16	月	9:00~15:00	5
	2	月				17	火	9:00~15:00	5
	3	火				18	水	9:00~15:00	5
	4	水				19	木	9:00~15:00	5
	5	木	9:00~15:00	5		20	金	9:00~15:00	5
	6	金	9:00~15:00	5		21	土		
	7	土				22	日		
	8	日				23	月	9:00~15:00	5
	9	月				24	火	9:00~15:00	5
	10	火	9:00~15:00	5		25	水	9:00~15:00	5
	11	水	9:00~15:00	5		26	木	9:00~15:00	5
	12	木	9:00~12:00	3		27	金	9:00~15:00	5
	13	金	9:00~15:00	5		28	土		
	14	土				29	日		
	15	日				30	月	9:00~15:00	5
						31	火	9:00~15:00	5
			小計	28				小計	60
								合計	88

(時給) (時間)	交通費	
850 × 88 = 74,800円	1,000 円	75,497円
(雇用保険・被保険者負担分)		(5割) 37,748円
75,800 × 4 / 1000 = 303円		(5割) 37,749円

## 領 収 証

自由民主党富山県議会議員

鹿 熊 正 一 様

¥ 37,748 円

平成29年 2 月 / 日

上記金額正に領収いたしました





整理番号	3156		使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成 29 年1月1日	から	活動の概要	高速代 (備考)	
	平成 29 年 1月31日	まで			
場所					
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 ×	km =	0		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道			22510		
駐車場			計		22510
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 3 月 21 日  
 決裁 平成 29 年 3 月 23 日  
 処理 平成 29 年 3 月 23 日







準備番号	2866	使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年1月6日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査、要請活動
場所	県議会 富山大学	朝日町笹原町長、西岡議長と共に、 1. 渋谷教育長に会い、県立泊高校の 存続について要請する。また、2. 富 山大学遠藤学長、二階堂教授に会い、 寄付講座の件、再生医療企業アムノス の件、パタパタ茶の成分分析の件等に ついて意見交換を行う。	自宅一朝日IC-富山IC- 県議会(一富山大学-県議 会)-富山IC-朝日IC-自 宅 富山大学へは公 用車で移動

	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37× 120 km =	4440		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	4440

《領収書貼付



富山大学

きんときとな大学やちゃ〜

遠 藤 俊 郎

富山大学長

Shunro ENDO M.D., Ph.D  
President, University of Toyama



国立大学法人 富山大学

理事・副学長(研究担当)

医学博士 二階堂 敏雄

- (注1) 備考欄  
主な件
- (注2) 自家用
- (注3) 経費項

〒930-8555 富山市五福3190  
TEL:(076)445-6116 FAX:(076)445-6244  
E-mail: [REDACTED]

〔間、自家用車利用の場合は  
Iされます。〕

收受 平成 29 年 2 月 27 日  
決裁 平成 29 年 2 月 27 日  
処理 平成 29 年 2 月 28 日



管理番号	2867		04_要請陳情等活動費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年1月10日	から	活動の概要	調査活動、要請活動
	平成 年 月 日	まで	1. 消防調査会の一員として、石井知事に対し、平成29年度予算要望を行う。2. 山村振興議員連盟役員会において29年度予算要望について意見交換を行う。	自宅-朝日IC-富山IC-富山県議会-富山IC-朝日IC-自宅
場所	県議会			
経費の内訳				
経費の内容			金額	金額
鉄道・バス				宿泊料
タクシー				食事代
航空機				会費
自家用車	@37 ×	120 km =	4440	
リース車	@18 ×	km =	0	
有料道				
駐車場				計 4440
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

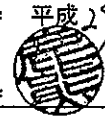
收受 平成 29 年 2 月 27 日  
 決裁 平成 29 年 2 月 27 日  
 処理 平成 29 年 2 月 28 日



報告番号	2868	経費項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年1月11日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査活動	
開催場所	県議会	活動の概要	1. 農業経営課長から、法律改正後の農業委員会の機能についてヒヤリングを行う。2. 山村振興議員連盟の29年度要望内容について調査を行う。	
活動の目的	自宅—県議会—富山IC—朝日IC—自宅			
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 120 km =	4440			
リース車 @18 × km =	0			
有料道				
駐車場		計	4440	
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 2 月 27 日  
 決裁 平成 29 年 2 月 27 日  
 処理 平成 29 年 2 月 28 日



報告番号	2870		経費項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年1月16日	から	活動の概要	意見交換、調査活動	
	平成 年 月 日	まで			
場所	県民会館 県議会		1. 自民党議員会役員、農林水産部長他幹部、富山県山林協会役員と、平成29年度予算・事業について意見交換を行う。2. 山崎経営管理部長と議会における質問・答弁方式について意見交換を行う。	自宅→朝日IC→富山IC→ 県民会館・県議会→魚津IC →朝日IC→自宅	
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 ×	120 km =	4440		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場			計		4440
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成29年2月27日  
 決裁 平成29年2月27日  
 処理 平成29年2月28日



管理番号	2871		実施項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費		
活動期間	平成 29年1月18日	から	活動の概要	調査活動		
	平成 年 月 日	まで		1. 下新川海岸が国の直轄海岸に指定された経緯並びに今後直轄海岸に指定されるための要件等について、河川課長よりヒヤリングを行う。2. 高朋高校を訪問し、須田理事長と私立高校を巡る課題について意見交換を行う。		
場所	県議会 高朋高校			自宅-朝日IC-富山IC- 県議会-高朋高校-滑川IC-朝日IC-自宅		
経費の内容			金額	経費の内容		金額
鉄道・バス				宿泊料		
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車	@37 ×	125 km =	4625			
リース車	@18 ×	km =	0			
有料道						
駐車場				計		4625
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>						

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29年 2月 27日  
 決裁 平成 29年 2月 27日  
 処理 平成 29年 2月 28日



整理番号	2872		使用項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年1月19日	から	活動の概要	調査活動、要請活動	
	平成 年 月 日	まで			
場所	県議会		1. 経済建設部会において、代表質問、29年度予算要望について意見交換を行う。2. 県土地改良事業団体連合会（私、副会長）として石井知事に平成29年度予算要望を行う。		自宅-朝日IC-富山IC- 県議会-富山IC-朝日IC- 自宅
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 2 月 27 日  
 決裁 平成 29 年 2 月 27 日  
 処理 平成 29 年 2 月 28 日

経理番号	2873	使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年1月25日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査活動
県議会		1月31日に開催される「次世代人材育成・確保特別委員会」における質問について調査を行う。調査内容は、①第4次産業革命への対応②働き方改革への対応等	自宅-朝日IC-流杉IC- 県議会-富山IC-朝日IC- 自宅

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km =	4440		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	4440

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 2 月 27 日  
決裁 平成 29 年 2 月 27 日  
処理 平成 29 年 2 月 28 日



管理番号	2874		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 29年1月26日	から	活動の概要	調査活動	
	平成 年 月 日	まで			
場所	県議会		1. 1月30日開催の企画委員会についての意見交換を行う。2. 1月31日開催の次世代人材育成・確保特別委員会の質問について調査を行う。調査内容は、県内事業所における長時間労働の実態など。	自宅-朝日IC-富山IC- 県議会-富山IC-黒部IC -自宅	
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29年 2月 27日  
 決裁 平成 29年 2月 27日  
 処理 平成 29年 2月 28日





整理番号	2875	使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費		
活動期間	平成 29年1月27日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査活動		
場所	県土改連会館 県議会	30日の企画委員会にむけて、①県土改連としての29年度予算要望の重点項目について、専務理事、事務局長と意見交換を行う。②歯科医師会の29年度予算要望内容について当局と意見交換を行う。	自宅-朝日IC-富山IC- 県土改連会館-県議会- 富山IC-朝日IC-自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 2 月 27 日  
 決裁 平成 29 年 2 月 27 日  
 処理 平成 29 年 2 月 28 日



整理番号	2876		使途項目*	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年1月30日	から	活動の概要*	意見交換	
	平成 年 月 日	まで		企画委員会において、石井知事等と29年度予算や事業並びに県政全般について意見交換を行う。	
場所	県議会		自宅—黒部IC—富山IC—県議会		
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 60 km =	2220			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		2220
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					


(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 2 月 27 日  
 決裁 平成 29 年 2 月 27 日  
 処理 平成 29 年 2 月 28 日



整理番号	3157		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 29年2月1日	から	活動の概要	調査活動、要請活動	
	平成 年 月 日	まで	・桜井病院で富山大学の戸邊先生に会い、県の糖尿病対策、在宅医療のための医師養成等について意見交換を行う。 ・入善土木事務所において、米田所長等と県道山崎泊線の高畠地内の用地交渉状況等について意見交換を行う。	自宅-朝日IC-黒部IC-桜井病院-入善土木事務所-自宅	
場所	桜井病院	入善土木事務所			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 45 km =	1665			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		1665
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
 UNIVERSITY OF TOYAMA 富山大学 戸邊 一之 412921 富山大学 医学部 第一内科 教授 930-0194 富山市杉谷2630 医学博士 日本糖尿病学会評議員 Tel: 076 434 7285 Kazuyuki Tobe, MD Fax: 076 434 5025 Professor, First Department of Internal Medicine Email: [redacted] School of Medicine 2630 Sugitani, Toyama-shi Toyama-ken 930-0194, Japan www.med.u-toyama.ac.jp/medicin1					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 3 月 2 日  
 決裁 平成 29 年 3 月 23 日  
 処理 平成 29 年 3 月 23 日



整理番号	3158		使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年2月2日	から	活動の概要	折衝	
	平成29年 月 日	まで		平成29年度予算について、自民党議員会と知事との折衝を行う。	
場所	県議会		自宅-朝日IC-富山IC- 県議会-富山IC-朝日IC- 自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 ×	120 km =	4440		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場			計		4440
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29年 3月 21日  
 決裁 平成 29年 3月 23日  
 処理 平成 29年 3月 23日



整理番号	3159	使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成 29年2月3日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	意見交換		
場所	黒部市役所		堀内黒部市長と、北アルプス横断道路構想推進のための組織の設置に向けた意見交換を行う。横山県議同行。 自宅ー黒部市役所ー自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 40 km =	1480			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		1480
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 3 月 2 / 日  
 決裁 平成 29 年 3 月 23 日  
 処理 平成 29 年 3 月 23 日



管理番号	3160		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 29年2月7日	から	活動の概要	調査活動 2月8日の行政書士会との懇談会のテーマの一つである成年後見人制度について調査する。	
	平成 年 月 日	まで			
場所	県議会		自宅-県議会-富山IC-黒部IC-自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 3 月 21 日  
 決裁 平成 29 年 3 月 23 日  
 処理 平成 29 年 3 月 23 日



整理番号	3161		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年2月8日	から	活動の概要	懇談会 勉強会	
	平成 年 月 日	まで		<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政書士会との懇談会 別紙</li> <li>・北陸三県議会議員研修会 別紙</li> </ul>	自宅-朝日IC-富山IC- 県議会、県民会館、ANAク ラウンプラザホテル富山- 富山IC-朝日IC-自宅
場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県民会館</li> <li>・ANAクラウンプラザホテル富山</li> </ul>				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 3 月 21 日  
 決裁 平成 29 年 3 月 23 日  
 処理 平成 29 年 3 月 23 日





③ 許可申請に関する基準の変更の事前説明について (■■■■業務指導部長)

④ その他

6. 閉会のことば (■■■■幹事長)

# 北陸3県議会議員研修会次第

日時 平成29年2月8日(水)午後3時

場所 ANAクラウンプラザホテル富山3階「鳳」

1 開 会

2 開会あいさつ 富山県議会議長

3 講 演

「地方創生と企業戦略」(YKKグループの取組み事例)

(井上 孝 YKK株式会社副社長 黒部地区担当 黒部事業所長)

4 質疑応答

5 閉 会



整理番号	3162		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年2月9日	から	活動の概要	調査活動	
	平成	年	月	日	まで
場所	県議会		2月16日に行う、野中地区県政報告会のための調査活動（とやま未来創生戦略2016、北陸新幹線敦賀以西ルート、立山黒部の世界的観光地に向けた検討状況等）		自宅ー黒部ICー富山ICー県議会ー富山ICー朝日ICー自宅
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 ×	120 km =	4440		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場			計		4440
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 3 月 21 日  
 決裁 平成 29 年 3 月 23 日  
 処理 平成 29 年 3 月 23 日



報告者

整理番号	3163		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 29年2月13日	から	活動の概要	経済建設部会視察	
	平成 29年2月14日	まで			
場所	大分県、福岡県		別紙	自宅-朝日IC-富山IC-富山空港 -別紙行程 -富山空港-富山IC-朝日IC-自宅	

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 115 km =	4255		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場	1200	計	5455

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

富山空港有料駐車場

富山空港管理事務所 076-495-3055

### 領 収 証

入車日時 2017年02月13日 06時33分  
出車日時 2017年02月14日 21時07分  
No.02-000683 券No.01-542277

駐車料金(一般) 1,200円

料金計 1,200円

投入現金 2,000円

釣銭額 800円

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29年 3月 21日  
決裁 平成 29年 3月 23日  
処理 平成 29年 3月 23日

## 視察日程表

自民党政務調査会 経済建設部会

大分、福岡、佐賀視察 3日間				人数: 6名(14日夕方~4名)
日付	都市	時間	交通機関	日程
2/13(月)	富山空港(発)	7:10	航空機	ANA312便(富山⇒羽田)
	羽田空港(着)	8:15		
	羽田空港(発)	10:05	航空機	ANA793便(羽田⇒大分)
	大分空港(着)	11:50	借上車	ジャンボタクシー(大分空港⇒大分県庁)※空港周辺で昼食 (関汽タクシー(株) TEL:0977-21-1214)
	大分県庁(着)	14:10		【視察1】新たな県立屋内スポーツ施設(武道館)建設について (担当:大分県議会事務局政策調査課 磯崎様 TEL:097-506-5032)
	大分県庁(発)	15:30	借上車	ジャンボタクシー(大分県庁⇒大分大学医学部)
	大分大学医学部(着)	16:00		【視察2】東九州メディカルバレー構想について (担当:大分大学医学部臨床医工学センター 研究・社会連携課 大坂間様 TEL:097-554-6158)
大分大学医学部(発)	17:00	借上車	ジャンボタクシー(大分大学医学部⇒湯布院)	
湯布院(着)	18:00		ホテル秀峰館チェックイン ※宿泊施設で夕食 (TEL:0977-84-5111) 【湯布院泊 ホテル】	
2/14(火)	湯布院(発)	9:00	借上車	ホテルチェックアウト ジャンボタクシー(湯布院⇒八丁原発電所) (関汽タクシー(株) TEL:0977-21-1214)
	八丁原発電所(着)	10:00		【視察3】八丁原・大岳発電所(地熱発電)について (担当:九州電力大分支社広報グループ 様 TEL:097-536-4130)
	八丁原発電所(発)	11:40	借上車	(担当:九州電力八丁原発電所 所長 TEL:0973-79-2853) ジャンボタクシー(八丁原発電所⇒博多港) ※途中 昼食
	博多港(着)	15:00		博多港中央ふ頭クルーズセンター 【視察4】大型クルーズ船誘致に伴う施設整備について (担当:博多港国際ターミナル管理事務所 様 TEL:092-282-4871)
博多港(発)	16:30	借上車	ジャンボタクシー(博多港⇒博多市中州)	
博多市中州(着)	18:50		博多エクセルホテル東急チェックイン (TEL:092-262-0109) 【博多泊 ホテル】 ※夕食(てら岡本店 TEL:092-734-3988)	
2/15(水)	博多(発)	9:10	借上車	ホテルチェックアウト ジャンボタクシー(博多市中州⇒九州大学伊都キャンパス) (日新交通(株) TEL:092-512-0130)
	九大伊都キャンパス(着)	9:50		伊都キャンパス内ビッグオレンジ (担当:総務課広報室 吉村様 TEL:092-802-2300(内2301))
	九大伊都キャンパス(発)	11:10	借上車	【視察5】水素エネルギー研究について (ビッグオレンジ⇒水素ステーション(借上車で移動)) ジャンボタクシー(九州大学伊都キャンパス ⇒九州佐賀国際空港)
	佐賀空港(着)	12:50		昼食(12:50~13:40)
		13:45		【視察6】空港利用客の確保方策と施設整備について (担当:佐賀県議会事務局議事調査課 中山係長 TEL:0952-25-7216(内3129))
	佐賀空港(発)	15:50	航空機	ANA456便(佐賀⇒羽田)
	羽田空港(着)	17:25		
	羽田空港(発)	18:00	航空機	ANA319便(羽田⇒富山)
富山空港(着)	19:00		※空港到着後、解散	

訪問先住所、主な対応者等（訪問順）

2/13（月）

●【視察1】新たな県立屋内スポーツ施設（武道館）建設について

時間：14:10～15:30

住所：大分市大手町3丁目1-1（大分県庁舎新館）

窓口：大分県議会事務局政策調査課 磯崎 様

電話：097-506-5032

大分大学からの質問「何がきっかけで大分大学の取組みを知ったのか」に以下のとおり回答  
→ 全国知事会が紹介している各県の先進政策で知ったもの

●【視察2】東九州メディカルバレー構想について

時間：16:00頃～17:00

住所：由布市挾間町医大ヶ丘1丁目1番地（挾間キャンパス）

窓口：研究・社会連携部 研究・社会連携課 研究協力第一係 大坂間（おおさかま） 様  
（ジャンボタクシー到着場所は医学部管理棟玄関横）

対応者：医学部附属臨床医工学センター 穴井（あない）教授ほか9名

電話：097-554-6158

2/14（火）

●【視察3】八丁原・大岳発電所（地熱発電）について

時間：10:00～11:40

住所：大分県玖珠郡九重町大字湯坪字八丁原 601 番地

窓口：九州電力大分支社広報グループ 様

担当：九州電力八丁原発所 所長

電話：0973-79-2853（発電所）

●【視察4】大型クルーズ船誘致に伴う施設整備について

時間：15:00～16:30

住所：福岡市博多区沖浜町14番1号（博多港中央ふ頭クルーズセンター）

対応者：博多港国際ターミナル管理事務所 様

電話：092-282-4871



整理番号	3164		使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年2月15日	から	活動の概要	調査活動	
	平成 年 月 日	まで		・入善土木事務所で、県道黒部朝日公園線の野中地区の改良計画等についてヒヤリング ・県の地熱発電計画についてヒヤリング ・野中地区県政報告会のための資料収集	
場所	入善土木事務所 県議会		自宅-入善土木事務所-黒部IC-富山IC-県議会-富山IC-朝日IC-自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 125 km =	4625			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4625
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 3 月 21 日  
 決裁 平成 29 年 3 月 23 日  
 処理 平成 29 年 3 月 23 日



整理番号	3165		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年2月17日	から	活動の概要	調査活動、研修活動	
	平成 年 月 日	まで	・役員会で29年度予算について調査する ・地域医療構想について、蔵堀厚生部長の説明と意見交換 ・富山県日中友好団体連合会主催の講演会（別紙）	自宅ー入善ICー富山ICー県議会ー自民党県連ー富山第一ホテルー富山ICー朝日ICー自宅	
場所	・県議会、 ・自民党県連、 ・富山第一ホテル				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 3 月 21 日  
 決裁 平成 29 年 3 月 23 日  
 処理 平成 29 年 3 月 23 日



平成29年2月6日

自由民主党富山県議会議員会  
役員各位  
政務調査会 副会長 各位

自由民主党富山県議会議員会  
会長 鹿熊正一

### 役員会の開催について

下記により役員会を開催しますので、ご出席願います。

#### 記

- 1 日 時 平成29年2月17日(金) 12:00～(昼食付き)
- 2 場 所 議事堂 3階 中会議室
- 3 協議事項 (1) 平成29年度当初予算案等について<執行部説明>  
(2) その他

※ 欠席の場合は、控室へ連絡願います。(TEL076-431-5244)

(参考) 当日のスケジュール

12:00	役員会	(中会議室)
13:00	勉強会「地域医療構想」	(自由民主会館)
14:00	日中団講演会	(富山第一ホテル)
	(13:40 県庁正面玄関前から送迎バス出発)	

平成29年2月3日

自由民主党富山県議会議員会  
所 属 議 員 各 位

自由民主党富山県議会議員会

政務調査会長 山 本 徹

勉強会の開催について

このことについて、下記のとおり勉強会を開催いたしますので、ご多用とは存じますがご参加願います。

記

- 1 日 時 平成29年2月17日(金) 13時から
- 2 場 所 自由民主会館(富山市舟橋南町3-15)
- 3 件 名 「地域医療構想(案)について」
- 4 講 師 厚生部長 蔵堀 祐一 氏

(参考) 当日の予定

14:00 日中団連 講演会 (富山第一ホテル)

(13:40 県庁正面玄関前から送迎バス出発)

富山県日中友好団体連合会

講 演 会

と き 平成29年2月17日（金）

午後2時から

ところ 富山第一ホテル 3階 白鳳

## 演 題

「中国人エリートは日本をどう見ているのか？」

## 講 師

ジャーナリスト 中島 恵 (なかじま けい) 氏



■略 歴 1967年山梨県生まれ。  
北京大学、香港中文大学に留学し、新聞記者を経てフリージャーナリスト。

■著 書 「中国人エリートは日本人をこう見る」(日本経済新聞社 2012年)  
「中国人の誤解 日本人の誤解」(日本経済新聞社 2013年)  
「なぜ中国人は日本のトイレの虜になるのか？」(中公新書クラレ 2015年)  
「爆買い後、彼らはどこに向かうのか？」(プレジデント社 2015年)  
「中国人エリートは日本をめざす」(中公新書クラレ 2016年) など



整理番号	3166	使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年2月20日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	意見交換、調査 別紙
場所	・首都圏本部 ・ふるさと回帰支援センター		自宅ー泊駅ー糸魚川駅ー 東京駅ー首都圏本部・ふる さと回帰支援センターー東 京駅ー糸魚川駅ー泊駅ー 自宅

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス 越後ときめき鉄道・新幹線	22820	宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 10 km =	370		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	23190

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を一枚し、重ならないように貼付すること。  
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書 廣徳正一様  
Receipt 廣徳正一様

領収年月日 2017.-2.-9  
金額 ¥21,600 (消費税等込み)

上記金額確かに領収いたしました  
購入商品 JR乗車券類 JR tickets  
(40242・4枚)  
西日本旅客鉄道株式会社  
黒部宇奈月温泉駅  
黒部宇奈月MK2発行 50243-01

印紙税申告納  
付につき大定  
税務署承認済

糸魚川〜東京

領収書 廣徳正一様

領収年月日 2017.-2.20

金額 ¥ 1,220-

上記金額確かに領収いたしました。

購入内容 乗車券類購入  
原券番号 71-7147  
あいの風とやま鉄道株式会社  
泊駅発行 71-00777

印紙税申告納  
付につき富山  
税務署承認済

朝日〜糸魚川

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。


(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 3 月 21 日  
決裁 平成 29 年 3 月 23 日  
処理 平成 29 年 3 月 23 日

県外・海外政務活動報告書

平成29年3月24日

自民党富山県議会議員会

整理番号	3166	会派・議員名
活動名称	調査活動	
目的	平成29年度予算における首都圏本部の事業等並びに富山県への移住状況について調査	
日程	平成29年2月20日(月)～平成 年 月 日( )	
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	富山県首都圏本部、ふるさと回帰支援センター	
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	酒井首都圏本部長 [REDACTED] ふるさと回帰支援センター副事務局長	
行程・活動内容		
首都圏本部を訪問し、酒井本部長と平成29年度の事業の進め方等について意見交換を行う。別紙		
ふるさと回帰支援センターを訪問し、[REDACTED]事務局長と最近の富山県への移住相談の状況や傾向について意見交換を行		
る。		
 NPO法人 ふるさと回帰支援センター  副事務局長 [REDACTED]		
特定非営利活動法人 100万人のふるさと回帰・循環運動推進・支援センター 〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階 TEL.03-6273-4415 FAX.03-6273-4404 E-mail: [REDACTED] <a href="http://www.furusatokaiki.net/">http://www.furusatokaiki.net/</a>		

※日帰りの政務活動を含む。

平成29年度首都圏事業の進め方

酒井本部長より

H29. 2. 20

○基本方針

- ・首都圏から富山への「ひと」「しごと」「情報」の流れを拡大
- ・日本橋とやま館を効果的に活用し、首都圏での積極的な情報発信、イメージアップに努める
- ・首都圏事業の実施にあたり、首都圏戦略PTにおいて、各部局間で効果的な調整・連携を図る

定期広報が重要

○進め方

①ネットワーク

- ・首都圏人材の活用、新たな富山ファンの獲得、首都圏コミュニティの活性化
- ・県人会等のネットワークを活用

懇 三越 384行

②マーケティング

- ・富山の「上質なライフスタイル」を国内外に発信、県産品の販路拡大
- ・「日本橋とやま館」のクオリティの維持向上

18年10月、11月、12月

12月の販路拡大

1月3日と17日の定期発信

③PR・プロモーション

- ・首都圏事業の連携強化、部局横断的なプロモーション、ブランディング戦略
- ・リピータの獲得、定住・Uターン、企業誘致の促進
- ・食・住・教育等の総合的な魅力発信（イメージアップ）
- ・首都圏メディアを活用した一体的・効果的なPR

12月末の報告  
2/6日



管理番号	3167		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 29年2月21日	から	活動の概要	調査活動	
	平成 年 月 日	まで			
場所	県議会		・学生消防団の認証制度について、その制度内容と県内における実施状況を山崎消防課長よりヒヤリングを行う。 ・立山黒部の世界観光地化に関するプロジェクトの一環として、樺平～黒4ダムまでのロープウエー建設計画について調査する。	自宅ー入善ICー富山ICー県議会ー滑川ICー朝日ICー自宅	

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km =	4440		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	4440

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 3 月 2 日  
 決裁 平成 29 年 3 月 23 日  
 処理 平成 29 年 3 月 23 日





整理番号	3168		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 29年2月22日	から	活動の概要	調査活動	
	平成 年 月 日	まで			
場所	魚津 にいかわ文化ホール		北アルプス横断道路建設構想推進のための組織化に向けた、9市町村担当課長による第1回準備会議が開催され、オブザーバーとして出席し、検討すべき課題等について意見交換を行う。		自宅-朝日IC-魚津IC-新川文化ホール-自宅
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 55 km =	2035			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		2035
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 3 月 2 日  
 決裁 平成 29 年 3 月 23 日  
 処理 平成 29 年 3 月 23 日



整理番号	3169	使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年2月28日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	研修
場所	富山市 高志会館		「目指せ世界へ キックオフコンベンション～ユネスコ世界ジオパーク申請～」に出席し、世界申請までの経過説明並びに記念講演を聴く 別紙 自宅ー黒部ICー富山ICー高志会館ー滑川ICー朝日ICー自宅

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km =	4440		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場	300	計	4740

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

□□□□□□□□□□□□□□□□  
 □ テクノパーク24千歳町 □  
 □  
 □ TEL 439-6957 □  
 □□□□□□□□□□□□□□□□

### 領 収 証

入庫日時 2017年02月26日 14時07分  
 出庫日時 2017年02月26日 16時37分  
 No.01-000464 券No.01-240797

駐車料金(一般) 300円  
 料金計 300円  
 投入現金 500円  
 釣銭額 200円

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 3 月 21 日  
 決裁 平成 29 年 3 月 23 日  
 処理 平成 29 年 3 月 23 日

立 黒 ジ 第 14 号  
平成 29 年 1 月 24 日

富山県議会議員 鹿熊 正一 様

一般社団法人 立山黒部ジオパーク協会  
会 長 中 尾 哲 雄

「目指せ！世界へ キックオフコンベンション ～ユネスコ世界ジオパーク申請～」  
への出席について（ご案内）


新春の候 貴職にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。


日頃より、当協会の活動にご支援、ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

このたび立山黒部ジオパークは、ユネスコの正式プログラムである「世界ジオパーク」認定に向けて、本年4月に申請書を提出する予定です。「ジオパーク」を通して、ふるさとの大切さ、人と人のつながり・絆、富山への愛情といった精神を、広く県民に伝えていくとともに、ここ富山県東部の世界クラスの自然遺産、ジオの恵み、そこに暮らす人々の暮らし、文化・産業などの価値を、世界に向けて発信していくために、下記のとおり記念事業を開催いたします。

つきましては、大変ご多忙の折とは存じますが、ご臨席を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

#### 記

1. 日 時 平成 29 年 2 月 26 日（日） 14：30～16：50（受付 14：00～）
2. 会 場 パレブラン高志会館 嘉月の間（富山市千歳町 1-3-1 Tel (076) 441-2255）
3. 次 第 14：30 開会挨拶  
一般社団法人 立山黒部ジオパーク協会  
会長 中尾 哲雄  
14：35 来賓挨拶  
14：40 世界申請までの経過説明  
一般社団法人 立山黒部ジオパーク協会  
会長代行   
15：00 記念講演「世界の山々をガイドする」  
講師 貫田 宗男 氏  
(日本山岳ガイド協会公認山岳ガイド 株式会社ウェック・トレック顧問)  
16：40 世界ジオパークを目指しての決意表明  
16：50 閉会
4. 出欠について 2月15日（水）までに下記担当まで別紙により出欠のご返事を賜りたく、お願い申し上げます。（E-mail 又は FAX でお願いいたします。）

事務担当：事務局 

〒930-0856 富山市牛島新町 5 番 5 号 タワー111 ビル 1 階

Tel：076-431-2089 FAX：076-482-3204

E-mail 



整理番号	3170	事業概要	
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 08_事務所費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費	10_人件費
内容	ホームページホスティング料 (2月分)		
上記の表に属し、経費	経費の内容	金額(円)	備考
		8467	80%
	合計	8467	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

## 領 収 証

004649

鹿熊 正一 様

平成 29年 3月 13日

¥ 10,584 =

値しHPホスティング料(2月分)  
上記の金額正に領収いたしました。

株式会社 印刷

代表取締役 寛

〒530-0802 富田 富田町(有楽町) 2-4-65 54-01210

取扱者印

内	印刷物代金	¥
取	消費税	¥

收受 平成 29年 3月 21日  
 決裁 平成 29年 3月 23日  
 処理 平成 29年 3月 23日



整理番号	3171	事業概要	
経路項目	06_資料作成費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
			05_会議費 10_人件費
内容	野中地区県政報告会（平成29年2月16日）資料作成費 カラーコピー代		
上記正に添付した総括	経路の内容	金額(円)	備考
	カラーコピー代	3,675	7350*0.5
	(合計)	3,675	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領 収 証

鹿熊, 正一様 H29年2月16日

★ 4,7350

但 コピー代 (県政報告会用)  
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

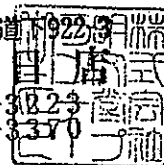
コクヨ ウケ-1048

〒939-0743

富山県下新川郡朝日町道下922-3

明文堂朝日店

TEL.0765-83-3823  
FAX.0765-83-3370



收受 平成 29年 3月 21日  
決裁 平成 29年 3月 23日  
処理 平成 29年 3月 23日

平成29年2月吉日

各 位

野中地区 鹿熊正一後援会

## 県政報告会及び地区懇談会の開催について

時下、ますますご健勝のことと存じます。

県政報告会及び地区懇談会を下記のとおり開催しますので、

各位には、ご多用と存じますがご出席下さいますようお願い申し上げます。

### 記

- 日 時 2月16日(木) 午後7時30分～9時まで
- 場 所 野中地区交流センター(あぐり館) 会議室
- 講 師 鹿熊正一県議
- 研修内容

・県政報告について

●氏 (自記) 提言

・地区の要望について

→ 入会者確認

・その他

→ 新入会者講習

→ 河川

2/15 AM

以上



報告者\*

整理番号	3172	報告年度	
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費 08_事務所費
		05_会議費	09_事務費 10_人件費
内容	新聞代金		

経費の内容	金額(円)	備考
	3060	富山新聞
	6742	北日本新聞、日経新聞
	3093	読売新聞
(合 計)	12895	

《領地》	16				別紙に整理すること。)
	17	29-02-28	新聞代金	*6,742	
	18	29-03-02		*3,060	トヤマシンワカン



領収書

区 域	全 戸 No.	お問い合わせNo.
34	84.00	1899

お名前 鹿熊 正一様

殿町1495  
一月分まで領収済み  
29年 2 月分

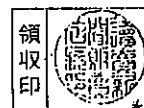
84-8305

◇ 左記の通り領収しました

銘 柄	部 数	金 額
1 読売新聞	1	3,093
2		
3		
合 計		3,093 円

領収日 29年 3月 21日

便利な自動振替受付中！手数料はいりません  
Y C 泊  
富山県下新川郡朝日町泊318



\*取面もあわせて内容を十分お読みください。

收受 平成 29年 3月 21日  
決裁 平成 29年 3月 23日  
処理 平成 29年 3月 23日

整理番号	3173		事業概要	
支出項目	08_事務所費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費		
内容	事務所賃借料 (3月分)			
上記に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考	
		15000		50%
	《合計》	15000		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

收受 平成 29 年 3 月 21 日  
 決裁 平成 29 年 3 月 23 日  
 処理 平成 29 年 3 月 23 日







整理番号	3174		事業概要	
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費		
内容	電気料金 (2月分)			
上記事業に使用した経費	経費の内容	金額 (円)	備 考	
		3868	50%	
		《合 計》	3868	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

22 [Redacted]  
 23 [Redacted]  
 24 D29- 3- 9 電気料金

7,736 株式会社 [Redacted]

收受 平成 29年 3月 21日  
 決裁 平成 29年 3月 23日  
 処理 平成 29年 3月 23日



経理番号	3175	事業概要				
区分項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費	
内容	ゼロックス代 コピー用紙代					
上記に添付した経費	経費の内容	金額(円)		備考		
	ゼロックス代	18632	/		50%	
	コピー用紙代	695	/		50%	
	(合計)	19327	/			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

收受 平成 29 年 3 月 21 日  
 決裁 平成 29 年 3 月 23 日  
 処理 平成 29 年 3 月 23 日

13 [REDACTED]  
14 [REDACTED]  
15 029- 2-23 37,264 SMBC(セ"ロツク / [REDACTED]  
16 [REDACTED]  
17 [REDACTED]  
18 [REDACTED]

### お買上明細書

2017年 2月10日(金)11:48 0832-0002  
3241  
領収証No 000020682

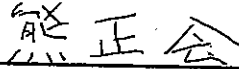
28\*北'-用紙 A4 ¥1,390  
( 5個 x @278)

小言十 ¥1,390  
(内消費税 8% ¥102)  
商品計 5点

3241

### 領 収 証

000020682号

鹿熊正一  様

¥1,390.

(消費税 ¥102を含みます。)但し

扱者印



2017年02月10日 上記正に領収しました。  
株式会社コメリ 朝日店  
新潟県新潟市南区清水4501-1  
TEL 0765-83-9025



◇◇印刷面を内側に折って保管して下さい。◇◇



報告者\*

経理番号	0176		事業概要	
経費項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費
			・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費	・05_会議費 ・10_人件費
内容	電話代(2月分)			
上記に業上費した経費	経費の内容	金額(円)	比率	
		1425	50%	
		《合計》	1425	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

收受 平成 29年 3月 21日  
 決裁 平成 年 月 日  
 処理 平成 年 月 日

口座振替のご案内 (西日本ご利用分)

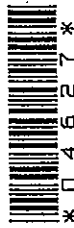


NTTファイナンス株式会社

〒108-0075 東京都港区港南1-2-70

938-0161  
下新川郡朝日町殿町1495

鹿熊 正一 様



017032103030349958

04716

日頃、NTTファイナンスをご利用いただきまして誠にありがとうございます。  
下記に記載の料金をご指定の口座から振替させていただきます。

( 1 / 2ページ)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) お客様番号 (CUSTOMER NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	振替日 (TRANSFER DAY)
0765-84-8200	2017年 3月ご請求分	3,637円	2017年 3月27日(月)

お 知 ら せ

[NTTファイナンスからのお知らせ]

\*\*\* NTTグループ各社ご請求金額 \*\*\*

NTT西日本分ご請求額  
(合計)

3,637円

3,637円 詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

\*\*\* 振替口座のお知らせ \*\*\*

振替口座情報

金融機関名:

口座番号:

\*\*\* NTTファイナンスからのお知らせ \*\*\*

\*\*\* NTT西日本からのお知らせ \*\*\*

フレッツ光の割引サービス (光ももっとも割、Web光ももっとも割、どーんと割、どーんと学割) は割引契約期間満了時に契約が自動延伸されます。自動延伸をご希望されない場合はNTT西日本へご連絡が必要です。

割引適用期間中 (自動延伸後を含む) に本割引サービスを解約された場合、解約金が発生する場合があります。

なお、割引適用期間の満了月とその翌月に解約した場合には解約金は発生いたしません。

詳しくはNTT西日本フレッツ公式サイト [http://flets-w.com/wari/] でご確認ください。

※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただく場合があります。 ※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替ができなかった場合は、原則、振替日から起算して15日後に再度振替させていただきます。

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (西日本ご利用分)  
RECEIPT OF TELECOMMUNICATION CHARGES

(2017年 3月12日発行)

お客様電話番号等  
(BILLING NUMBER)  
お客様番号  
(CUSTOMER NUMBER)  
0765-84-8200

ご請求先氏名  
(CUSTOMER NAME)  
鹿熊 正一 様

右記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。  
The following amount was transferred from your account.

2017年 2月ご請求分  
2017年 2月 27日振替  
領収金額 (AMOUNT RECEIVED) 2,850 円  
金融機関名  
口座番号

印紙税申告納付につき芝  
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社  
〒108-0075  
東京都港区港南1-2-70



お客様電話番号等  
BILLING NUMBER

0765-84-8200

請求年月  
MONTH OF ISSUE

2017年 3月ご請求分

ご請求内訳 (お客様番号 [REDACTED])

内訳項目 CHARGE BREAKDOWN BY CATEGORY (YEN)	金額(円) AMOUNT (YEN)	内訳金額(円) AMOUNT (YEN)	請求内訳等詳細 DETAILS OF CHARGE BREAKDOWN	税区分 TAX
◆0765-84-8200				
◇NTT西日本ご利用分				
1,892	1,600		回線使用料(基本料)(住宅用) 1月26日~2月25日	合算
	150		番号案内料 1月26日~2月25日	合算
	(150)		(内訳) 昼間・夜間ご利用分 2回のご利用です。	
	2		ユニバーサルサービス料 1ヶ月分のご請求となります。	合算
	140		消費税等相当額(合計) 合算表示の料金合計×8%	
◇NTTコミュニケーションご利用分				
1,745	1,520		ダイヤル通話料 1月26日~2月25日、プラチナ	合算
	96		ダイヤル通話料(適用前) 3,633円	
	129		携帯等への0033通話料 適用前料金は99円です。プラチナ・ラ	合算
			イック適用	
			消費税等相当額(合計) 合算表示の料金合計×8%	
◇NTT西日本分(小計)				
3,637	3,637		(小計)	
◇合計				
3,637	3,637		合計	

\*\*\*NTT西日本からのお知らせ\*\*\*

- ※電話のご注文・お問合せは「116」へ(無料) / 携帯電話からは0800-2000116へ(無料)
- ※電話の故障は「113」へ(無料) / 携帯電話からは0120-444113へ(無料)
- ※フレッツ・ひかり電話: 0120-116116へ(無料) / 故障: 0120-248995へ(無料)
- ※弊社分請求額のうち、料金回収代行分は、NTTファイナンスへ請求事務を委託しています。

\*\*\*ユニバーサルサービス料について\*\*\*  
ユニバーサルサービス料は、全国にわたってユニバーサルサービス(NTT西日本の加入電話等)の提供を確保する(自己負担)たたく料金です。なお、付帯公共事業等から1ヶ月あたりの費用(種別別)が公表されています。



報告者\*

整理番号	3177			事業概要	
使途項目	10_人件費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	人件費（2月分）				
上記に該当しない経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
		39865	50%		
		合 計	39865		
《領収書貼付枠》 （原則、領収書を枚し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）					

收受 平成 29 年 3 月 21 日  
 決裁 平成 29 年 3 月 23 日  
 処理 平成 29 年 3 月 23 日



## 給料計算書

月	日	曜日	就業時間	時間	月	日	曜日	就業時間	時間
2	1	水	9:00~15:00	5	2	16	木		
	2	木	9:00~15:00	5		17	金	9:00~15:00	5
	3	金	9:00~15:00	5		18	土		
	4	土				19	日		
	5	日				20	月	9:00~15:00	5
	6	月	9:00~15:00	5		21	火	9:00~15:00	5
	7	火	9:00~15:00	5		22	水	9:00~15:00	5
	8	水	9:00~15:00	5		23	木	9:00~15:00	5
	9	木	9:00~15:00	5		24	金	9:00~15:00	5
	10	金	9:00~15:00	5		25	土		
	11	土				26	日		
	12	日				27	月	9:00~15:00	5
	13	月	9:00~15:00	5		28	火	9:00~12:00	3
	14	火	9:00~15:00	5					
	15	水	9:00~15:00	5					
			小 計	55				小 計	38
								合 計	93

(時給) (時間)	交通費	
850 × 93 = 79,050円	1,000 円	79,730円
(雇用保険・被保険者負担分)		(5割) 39,865円
80,050 × 4/1000 = 320円		(5割) 39,865円

## 領 収 証

自由民主党富山県議会議員  
鹿 熊 正 一 様

¥ 39,865 円

平成29年 3 月 / 日

上記金額正に領収いたしました






整理番号	3375		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年2月1日	から	活動の概要	高速代 (備考)	
	平成29年2月28日	まで			
場所					
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × km =	0			
リース車	@18 × km =	0			
有料道		21160			
駐車場			計		21160
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 4 月 11 日  
 決裁 平成 29 年 4 月 12 日  
 処理 平成 29 年 4 月 12 日





整理番号	3157	使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費		
活動期間	平成 29年2月1日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査活動、要請活動		
場所	桜井病院 入善土木事務所	・桜井病院で富山大学の戸邊先生に会い、県の糖尿病対策、在宅医療のための医師養成等について意見交換を行う。 ・入善土木事務所において、米田所長等と県道山崎泊線の高畠地内の用地交渉状況等について意見交換を行う。	自宅一朝日ICー黒部ICー桜井病院ー入善土木事務所ー自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 45 km =	1665			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		1665
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
 富山大学 富山大学 医学部 第一内科 教授 戸邊 一之 医学博士 日本糖尿病学会評議員 Kazuyuki Tobe, MD Professor, First Department of Internal Medicine School of Medicine 930-0194 富山市杉谷2630 Tel: 076 434 7285 Fax: 076 434 5025 E-mail: [redacted] 2630 Sugitani, Toyama-shi Toyama-ken 930-0194, Japan www.med.u-toyama.ac.jp/r/medicin1					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 3 月 21 日  
 決裁 平成 29 年 3 月 23 日  
 処理 平成 29 年 3 月 23 日



整理番号	3158	使用項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年2月2日 から 平成29年 月 日 まで	活動の概要	折衝		
場所	県議会	平成29年度予算について、自民党議員会と知事との折衝を行う。	自宅-朝日IC-富山IC-県議会-富山IC-朝日IC-自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29年 3月 21日  
 決裁 平成 29年 3月 23日  
 処理 平成 29年 3月 23日



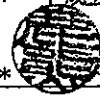
経費番号	3160		使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成 29年2月7日	から	活動の概要	調査活動	
	平成 年 月 日	まで		2月8日の行政書士会との懇談会のテーマの一つである成年後見人制度について調査する。	自宅ー県議会ー富山ICー黒部ICー自宅
活動内容	県議会				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 ×	120 km =	4440		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場			計		4440
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 3 月 21 日  
 決裁 平成 29 年 3 月 23 日  
 処理 平成 29 年 3 月 23 日



整理番号	3161		使用項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年2月8日	から	活動の概要	懇談会 勉強会	
	平成 年 月 日	まで		・行政書士会との懇談会 別紙 ・北陸三県議会議員研修会 別紙	自宅-朝日IC-富山IC- 県議会、県民会館、ANAク ラウンプラザホテル富山- 富山IC-朝日IC-自宅
場所	・県民会館 ・ANAクラウンプラザホテ ル富山				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 3 月 21 日  
 決裁 平成 29 年 3 月 23 日  
 処理 平成 29 年 3 月 23 日



整理番号	3162	使用項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
開始日	平成29年2月9日	から	
終了日	平成 年 月 日	まで	
活動の概要	調査活動		
原議会	2月16日に行う、野中地区県政報告会のための調査活動（とやま未来創生戦略2016、北陸新幹線敦賀以西ルート、立山黒部の世界的観光地に向けた検討状況等）		自宅-黒部IC-富山IC-県議会-富山IC-朝日IC-自宅

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km =	4440		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	4440

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 03 月 21 日  
 決裁 平成 29 年 3 月 23 日  
 処理 平成 29 年 3 月 23 日





管理番号	3163		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 29年2月13日	から	活動の概要	経済建設部会視察	
	平成 29年2月14日	まで	別紙	自宅-朝日IC-富山IC-富山空港 -別紙行程 -富山空港-富山IC-朝日IC-自宅	
場所	大分県、福岡県				

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 115 km =	4255		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場	1200	計	5455

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

富山空港有料駐車場

富山空港管理事務所 076-495-3055

### 領 収 証

入車日時 2017年02月13日 06時33分  
出車日時 2017年02月14日 21時07分  
No.02-000683 券No.01-542277

駐車料金(一般) 1,200円  
料金計 1,200円  
投入現金 2,000円  
釣銭額 800円

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29年 3月 21日  
決裁 平成 29年 3月 23日  
処理 平成 29年 3月 23日



整理番号	3164		使途項目	01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
開始日	平成29年2月15日	から	活動の概要	調査活動			
終了日	平成 年 月 日	まで	・入善土木事務所で、県道黒部朝日公園線の野中地区の改良計画等についてヒヤリング ・県の地熱発電計画についてヒヤリング ・野中地区県政報告会のための資料収集	自宅ー入善土木事務所ー黒部ICー富山ICー県議会ー富山ICー朝日ICー自宅			
場所	入善土木事務所 県議会						
経費の内容		金額	経費の内容		金額		
鉄道・バス			宿泊料				
タクシー			食事代				
航空機			会費				
自家用車	@37 ×	125 km =	4625				
リース車	@18 ×	km =	0				
有料道							
駐車場			計	4625			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)							

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 3 月 27 日  
 決裁 平成 29 年 3 月 23 日  
 処理 平成 29 年 3 月 23 日



管理番号	3165		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
開始日	平成29年2月17日	から	活動の概要	調査活動、研修活動		
終了日	平成 年 月 日	まで	・役員会で29年度予算について調査する ・地域医療構想について、蔵堀厚生部長の説明と意見交換 ・富山県日中友好団体連合会主催の講演会（別紙）	自宅ー入善ICー富山ICー富山県議会ー自民党県連ー富山第一ホテルー富山ICー朝日ICー自宅		
場所	・県議会、 ・自民党県連、 ・富山第一ホテル					
経費の内容			金額	経費の内容		金額
鉄道・バス				宿泊料		
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車	@37 ×	120 km =	4440			
リース車	@18 ×	km =	0			
有料道						
駐車場				計		4440
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 3 月 21 日  
 決裁 平成 29 年 3 月 23 日  
 処理 平成 29 年 3 月 23 日



管理番号	3169	活動項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期	平成29年2月28日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	研修
場所	富山市 高志会館		「目指せ世界へ キックオフコンベンション～ユネスコ世界ジオパーク申請～」に出席し、世界申請までの経過説明並びに記念講演を聴く 別紙
			自宅ー黒部ICー富山ICー高志会館ー滑川ICー朝日ICー自宅

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 120 km =	4440		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場	300	計	4740

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

□□□□□□□□□□□□□□□□  
 □ テクノパーク24千歳町 □  
 □ TEL 439-6957 □  
 □□□□□□□□□□□□□□□□

### 領 収 証

入庫日時 2017年02月26日 14時07分  
 出庫日時 2017年02月26日 16時37分  
 No.01-000464 券No.01-240797

駐車料金(一般) 300円  
 料金計 300円  
 投入現金 500円  
 釣銭額 200円

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 3 月 21 日  
 決裁 平成 29 年 3 月 23 日  
 処理 平成 29 年 3 月 23 日



整理番号	3394		使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年3月2日	から	活動の概要	調査	
	平成 年 月 日	まで		県西部の連携事業について県支援の内容を調査すると共に県東部における連携のあり方について調査する。	
場所	県議会		自宅-入善IC-富山IC- 県議会-富山IC-朝日IC -自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 ×	120 km =	4440		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場			計		4440
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 4 月 11 日  
 決裁 平成 29 年 4 月 12 日  
 処理 平成 29 年 4 月 12 日



整理番号	3395		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年3月6日	から	活動の概要	調査	
	平成 年 月 日	まで		平成29年度県予算の歳入構造について調査すると共に、歳出の内容（投資的経費、義務的経費）から県予算の弾力性について調べる。	自宅-朝日IC-富山IC- 県議会-富山IC-朝日IC -自宅
場所	県議会				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 4 月 11 日  
 決裁 平成 29 年 4 月 12 日  
 処理 平成 29 年 4 月 12 日



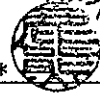
管理番号	3396	使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 29年3月8日 から	活動の概要	調査	
	平成 年 月 日 まで	1. 種子法廃止の県農業に対する影響について調査する。 2. 委員会質問について調査する。	自宅-朝日IC-富山IC- 県議会	
場所	県議会			
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 60 km =	2220		
リース車	@18 × km =	0		
有料道				
駐車場			計	2220
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 4 月 11 日  
 決裁 平成 29 年 4 月 12 日  
 処理 平成 29 年 4 月 12 日



整理番号	3397	使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 29年3月10日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	意見交換等	
場所	県議会	1. 寺林副知事と、県内市町村間の連携の実態と連携の必要性について意見交換を行う。 2. あいの風とやま鉄道の経営安定基金の支出計画について調査する。	自宅-朝日IC-富山IC- 県議会-富山IC-入善IC -自宅	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 120 km =	4440			
リース車 @18 × km =	0			
有料道				
駐車場		計	4440	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 4 月 11 日  
 決裁 平成 29 年 4 月 12 日  
 処理 平成 29 年 4 月 12 日





整理番号	3398		使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費		
活動期間	平成29年3月12日	から	活動の概要	講演会		
	平成 年 月 日	まで		立山黒部を愛する会主催の講演会 別紙	自宅ーホテルアクア黒部ー自宅	
場所	ホテルアクア黒部					
経費の内訳						
経費の内容			金額	経費の内容		金額
鉄道・バス				宿泊料		
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車	@37 ×	35 km =	1295			
リース車	@18 ×	km =	0			
有料道						
駐車場				計		1295
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>						

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 4 月 11 日  
 決裁 平成 29 年 4 月 12 日  
 処理 平成 29 年 4 月 12 日

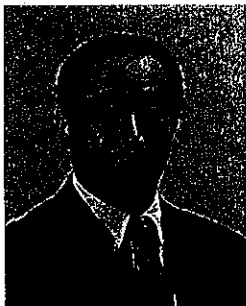
# 立山黒部自然環境保全・国際観光促進協議会 (愛称:立山黒部を愛する会)

## 特別講演会次第

日時:平成29年3月12日(日)13時30分~  
会場:ホテルアクア黒部

- 1 開 会
- 2 挨拶 副会長 堀内康男 黒部市長
- 3 講演 演題 「ジオパークによる地域振興」  
講師 首都大学東京 都市環境科学研究科  
教授 菊地俊夫 様
- 4 質疑応答
- 5 閉会挨拶 理事長 鹿熊正一 富山県議会議員

### 《講師紹介》



菊地 俊夫 先生

1955年 栃木県生まれ。  
筑波大学地球科学研究科修了。理学博士。  
現在、首都大学東京都市環境科学研究科教授。  
専門は人文地理学、自然ツーリズム学。  
日本ジオパーク委員会委員。



整理番号	3399		使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年3月13日	から	活動の概要	意見交換、調査 1. 朝日町笹原町長並びに魚津市村椿市長に会い、新川地域の広域連携の推進について意見交換を行う。 2. 図柄入りナンバープレート制度について調査する。	
	平成 年 月 日	まで			
場所	朝日町役場 魚津市役所 県議会		自宅-朝日町役場-魚津市役所-魚津IC-富山IC-県議会-富山IC-朝日IC-自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 125 km =	4625			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4625
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 4 月 11 日  
 決裁 平成 29 年 4 月 12 日  
 処理 平成 29 年 4 月 12 日



整理番号	3400		使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年3月14日	から	活動の概要	意見交換、調査 1. 黒部市堀内市長と新川地域の広域連携の推進について意見交換を行う。 2. 3月18日の入善町での県政報告並びに3月25日滑川市での講演のための資料収集や調査を行う。	
	平成 年 月 日	まで			
場所	黒部市役所 県議会		自宅-黒部市役所-朝日事務所-朝日IC-富山IC-県議会-富山IC-朝日IC-自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 135 km =	4995			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4995
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 4 月 11 日  
 決裁 平成 29 年 4 月 12 日  
 処理 平成 29 年 4 月 12 日



整理番号	3401	使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年3月17日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	調査活動
場所	自民党本部	党本部で行われた自由民主党統合医療推進議員連盟第12回総会に出席し、平成29年度予算についての各府省庁の説明を聴くと共に、掛川市松井市長より「統合医療に関する取組み」についての講演を聴く。別紙	自宅-黒部宇奈月温泉駅 -東京駅-自民党本部- 東京駅-黒部宇奈月温泉駅 -自宅

経費の内容	金額	経費の内容	金額
北陸新幹線	23720	宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 30 km =	1110		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	24830

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 書

辰 經 正 一 様

Receipt

領収年月日 2017.-3.15

金額 ￥23,720(消費税等込み)

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets  
(60251.4枚)

西日本旅客鉄道株式会社

黒部宇奈月温泉駅

黒部宇奈月MK1発行 00252-01

印紙税申告納  
付につき大淀  
税務署承認済

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成29年4月11日  
 決裁 平成29年4月12日  
 処理 平成29年4月12日

県外・海外政務活動報告書

平成29年4月11日



自由民主党富山県議会議員会

会派・議員名

整理番号	3401
活動名称	調査活動
目的	統合医療についての調査
日程	平成29年3月17日(金) ~ 平成 年 月 日( )
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	自民党本部(千代田区永田町)
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	自由民主党統合医療推進銀連盟 (会長: 鴨下一郎衆議院議員)
行程・活動内容	
<p>北陸新幹線東京駅より自民党本部へ行き、別紙の如く、自由民主党                  統合医療推進銀連盟第12回総会に、本サナーとして参加し、                  最初に、各府省庁より統合医療に関する平成29年度予算案の                  説明を聴く。次に、掛川市松井市長より「協働に努めよう」として                  「LCC」の取り組みについてのお話を聴く。</p>	

※日帰りの政務活動を含む。

衆議院議員

医学博士 鴨 下 一 郎

〒100-8981  
東京都千代田区永田町二丁目二番一  
衆議院第一議員会館一〇二三号室  
TEL 〇三(三五〇八)七一二九  
FAX 〇三(三五九一)三二二七

参議院自由民主党  
議員会長

橋 本 聖 子

議員会館 〒100-8962  
東京都千代田区永田町二丁目一番一  
参議院議員会館八〇三号室  
電話(〇三)六五五〇一〇八〇三番  
FAX(〇三)六五五一〇八〇三番

文部科学副大臣  
内閣府副大臣

参議院議員  
水 落 敏 栄



日本国政府



経理番号	3402		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年3月21日	から	活動の概要	意見交換		
	平成 年 月 日	まで		富山県商店街連合会役員との意見交換 会 別紙	自宅-朝日IC-富山IC- 県議会-県民会館-富山I C-朝日IC-自宅	
場所	県民会館					
経費の内訳						
経費の内容			金額	経費の内容		
鉄道・バス				宿泊料		
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車	@37 ×	120 km =	4440			
リース車	@18 ×	km =	0			
有料道						
駐車場				計		
				4440		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 4 月 11 日  
 決裁 平成 29 年 4 月 12 日  
 処理 平成 29 年 4 月 12 日



## 総合的なインバウンド事業支援制度の設置について

昨年度、商店街連盟加盟店のうち、7割強の商店にて後継者不足の現状を報告させていただきました。事業承継についての意識もほとんどが取り組みについて消極的との回答のとおり、抜本的な解決策が未だ見当たらず、老舗店がこの数年で徐々に閉店を余儀なくされています。このような後継者不足かつ商店主の高齢化は商店の廃業とともに円滑な商店街活動にも影響をもたらしており、年々運営が困難になっていることを実感しています。加えて当地域は昨年近隣地域に大型店が相次いで出店した他、今後は北陸新幹線新高岡駅周辺に大型ショッピングゾーンが誕生するとともに仄聞し、商店街を取り巻く環境はますます悪化してきています。

人口減少・超高齢社会に突入してきたところではありますが、この環境下で地域経済の活性化を実現させていくためには、旺盛なインバウンド需要の取り込み、いわゆる海外の活力を流入・融合させることが欠かせないと考えております。そのためには、ハード・ソフト両面でのインフラ整備ならびに利便性の向上を図る必要がありますが、現況においては、専門家不在による情報不足とともに未来志向の事業計画を描ききれないという課題があります。現在実施されている国の「商店街・まちなかインバウンド促進事業」については継続性や要件のハードルの高さが課題であり、県の「外国人商店街おもてなし事業」については、ハード事業が補助対象外になっていること等、活用及び事業効果が得られにくい状況があります。

外国人旅行者、定住者の誘致を行うにあたって、地元や関係機関等の意向を取り入れ、具現化ができる専門家との連携とともに、継続的かつ柔軟性のある制度、そして総合的な取り組みができる促進事業の実施について、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

- ★インバウンド促進事業として当連盟では平成28年度より「外国人商店街おもてなし事業（プロガー招聘、SNS投稿キャンペーン）」を実施し、理事会講演会としてもインバウンド、観光関連の講演会を行いながら勉強会をしています。
- ★少子化、未婚・晩婚化に対する取り組みとして当連盟では平成27年度より「交流活性化事業（婚活支援）」に取り組んでいます。 429.5 休日で予定
- ★大型店対策とし魅力ある商店の発信事業として平成25年度より「まちゼミ事業」に取り組んでいます。



管理番号	3403		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年3月27日	から	活動の概要	調査	
	平成 年 月 日	まで		県議会基本条例について調査する。	
場所	県議会		自宅-朝日IC-富山IC- 県議会-魚津IC-朝日IC -自宅		
経費の内訳					
経費の内容			金額	経費の内容	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 ×	120 km =	4440		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場				計	4440
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 4 月 11 日  
 決裁 平成 29 年 4 月 12 日  
 処理 平成 29 年 4 月 12 日



整理番号	3404		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年3月28日	から	活動の概要	意見交換 都市との交流による農山漁村活性化条例の見直しについて、農村振興課長他と意見交換を行う。	
	平成 年 月 日	まで			
場所	県議会		自宅ー黒部ICー富山ICー 県議会ー富山ICー朝日IC ー自宅		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 120 km =	4440			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		4440
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 4 月 11 日  
 決裁 平成 29 年 4 月 12 日  
 処理 平成 29 年 4 月 12 日



経理番号	3405		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年3月30日	から	活動の概要	意見交換、調査	
		まで	1. 県議会基本条例について調査する。 2. 元気とやま観光振興条例の見直しについて調査する。 3. 島根県教育委員会における県立高校のあり方についての検討状況を調査する。	自宅-黒部IC-富山IC- 県議会-富山IC-黒部IC - 自宅	
場所	県議会				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 ×	120 km =	4440		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場			計		4440
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 4 月 11 日  
 決裁 平成 29 年 4 月 12 日  
 処理 平成 29 年 4 月 12 日



整理番号	3406	事業概要	
経費項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	新聞代金 (3月分)		
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		6742	北日本新聞、日経新聞 /
		3093	読売新聞 /
	合計	9835	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



領収書

区 域	全 戸 No	お問い合わせ先
34	84.00	1899

お名前 鹿熊 正一様

殿町1495

29 年 3 月分

84-8305

銘 柄	部 数	金 額
1 読売新聞	1	3,093
2		
3		
合計		3,093 円

◇左記の通り領収しました

領収日 29 年 3 月 30 日

便利な自動振替受付中!手数料はいりません

Y C 泊

富山県下新川郡朝日町泊318



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

3 29-03-31 新聞代金 \*6,742

收受 平成 29 年 4 月 11 日  
 決裁 平成 29 年 4 月 12 日  
 処理 平成 29 年 4 月 12 日



管理番号	3407	事業概要	
使用科目	09_事務費	01_調査研究費	02_研修費
		06_資料作成費	07_資料購入費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		08_事務所費	09_事務費
			05_会議費
			10_人件費
内容	コピー用紙代		
上記に該当しない場合は	経費の内容	金額(円)	備考
		694	50%
	合計	694 /	

《領収書貼付枠》 (原則、領収: **DCMカーマ** 。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

入善店 0765-72-2077

営業時間: 9:30~19:30  
 ★カーマ新規入会キャンペーンのご案内  
 お得なカーマカードに入会されますと  
 もれなく1000ポイントプレゼント!年会費  
 初年度無料となります!

**領収証**

2017年03月26日(日)09:43 ｼﾞﾀﾞ0001

016 高白色コピー用紙 箱売  
 4943467112212 ¥1,389  
 合計 ¥1,389  
 (内税ﾀｲﾁョウ ¥1,389)  
 (内税 ¥102)  
 (税合計 ¥102)

お預り ¥10,000  
 お釣り ¥8,611  
 お買上点数 1点



ｼｰﾄNo7495

店No00823

收受 平成29年4月11日  
 決裁 平成29年4月12日  
 処理 平成29年4月12日



整理番号	3408	事業概要			
区分項目	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	人件費 (3月分)				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)		備考	
		41558			
	(合 計)	41558			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 29 年 4 月 11 日  
 決裁 平成 29 年 4 月 12 日  
 処理 平成 29 年 4 月 12 日

## 給料計算書

月	日	曜日	就業時間	時間	月	日	曜日	就業時間	時間
3	1	水	9:00~11:00	2	3	16	木	9:00~15:00	5
	2	木				17	金	9:00~15:00	5
	3	金				18	土		
	4	土				19	日		
	5	日				20	月		
	6	月	9:00~15:00	5		21	火	9:00~15:00	5
	7	火	9:00~15:00	5		22	水	9:00~15:00	5
	8	水	9:00~15:00	5		23	木	9:00~15:00	5
	9	木	9:00~15:00	5		24	金	9:00~15:00	5
	10	金	9:00~15:00	5		25	土		
	11	土				26	日		
	12	日				27	月	9:00~15:00	5
	13	月	9:00~15:00	5		28	火	9:00~15:00	5
	14	火	9:00~15:00	5		29	水	9:00~15:00	5
	15	水	9:00~15:00	5		30	木	9:00~15:00	5
						31	金	9:00~15:00	5
			小計	42				小計	55
								合計	97

(時給) (時間)	交通費	
850 × 97 = <u>82,450円</u>	<u>1,000 円</u>	<u>83,117円</u>
(雇用保険・被保険者負担分)		(5割) 41,558円
83,450 × 4/1000 = <u>333円</u>		(5割) 41,559円

## 領 収 証

自由民主党富山県議会議員

鹿 熊 正 一 様

¥ 41,558 円

平成29年 3月 3日

上記金額正に領収いたしました

